

平成三年三月

史料館所藏史料目録 第五十四集

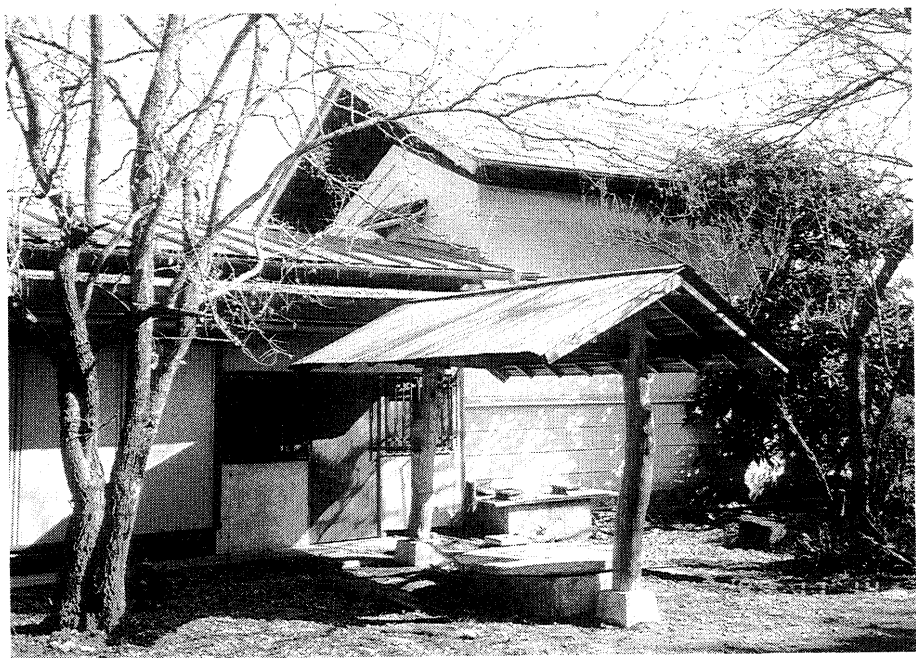
陸奥国白河郡踏瀬村箭内家文書目録（その二）

史料館

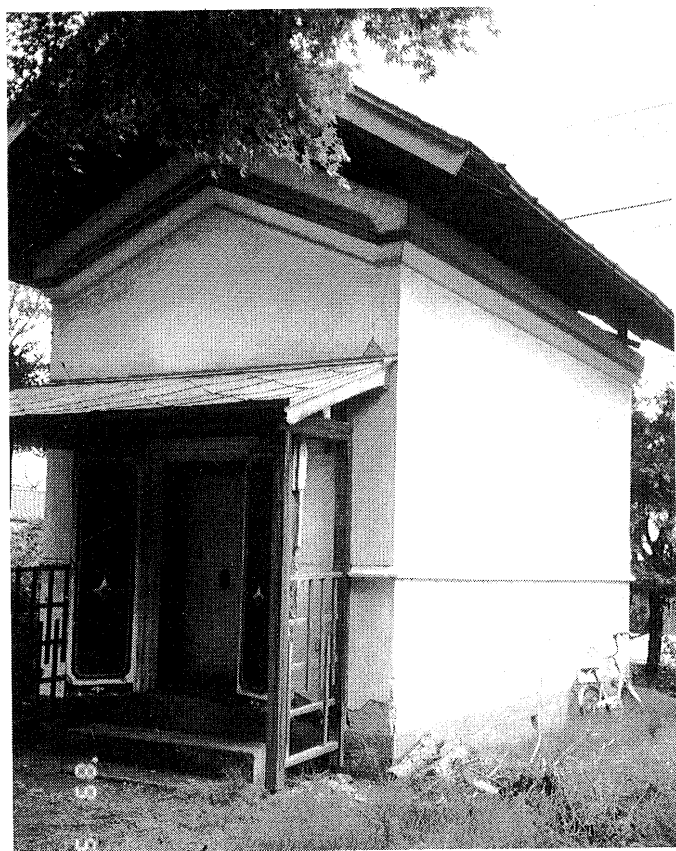
史料館所藏史料目錄 第五十四集

陸奥国白河郡踏瀬村箭内家文書目錄
(その一)

(右) 丑村寄合帳 元治二年正月二一日 (四五七)
(左) 寅村寄合帳 慶応二年正月二一日 (四五八)



箭内家土蔵



箭内家土蔵（別棟）

凡 例

- 一 本目録は、『史料館所蔵史料目録』第五十四集「陸奥国白河郡踏瀬村箭内家文書目録」（その一）として、同文書のうち約二千点を収めた。
- 一 史料は、文書群の内部構造を復元するかたちで、大・中・小項目を立てて分類配列した。大項目は一二ポイントゴシック活字、中項目は一〇ポイントゴチック活字、小項目は九ポイントゴチック活字で示した。内容上複数の項目に掲げることが妥当と考えた史料は、※印を付して重出した。なお、*、○印を付した史料もあるが、その意味するところについては解題を参照されたい。
- 一 小項目の中の史料の配列は、原則として年次順である。
- 一 史料目録の記載欄はほぼ、(一)表題、(二)作成者または差出人、(三)宛名、(四)作成年月日、(五)形態、(六)数量、(七)整理番号の順である。但し、奥書などのある複合文書で右の(二)～(四)を単一に表現できないものについては、／（斜線）のあとに複合部分の記載内容を付記する方法を採った。
- 一 表題は原表題のあるものはそれを探り、ないものについては内容・類型に応じて付与し、（ ）を付した。柱書のある場合は、それを記録した上で（ ）をして表題を付与した。なお、適宜「一」内に内容や写・控・下書・版本〔板〕の別などを注記した。
- 一 宛名は敬称まで含めて採録し、敬称のないものは（宛）と表示した。
- 一 作成年月日は和年号で示し、干支のみの場合はそれを採録した。推定年次については（ ）を付した。
- 一 史料の形態は、冊子型史料では、半（半紙縦折判）、半切（半紙縦半截判）、美（美濃縦折判）、横長半（美）（半紙（美濃）横折判）、横半（美）（半紙（美濃）横折紙半截判）、横半（美）半折（半紙（美濃）横折紙半折判）、横切半（美）半折（半紙（美濃）横切紙半折判）、横切半（美）半折（半紙（美濃）横切紙半截判）などによって表記した。こうした表記法の詳細については、『史料館所蔵史料目録』第五十集の解題を参照されたい。特に大型のものは美の下に大を加えた。書付型史料は、縦紙、折紙、堅切紙、横切紙、小切紙、堅継紙、横切継紙などと表記した。また絵図類は、縦横の寸法をセンチメートル単位で示した。
- 一 史料の利用にあたっては、解題を参照されたい。

目次

口絵

凡例

陸奥国白河郡踏瀬村箭内家文書目録（その二）……………一

解題……………三

目次……………三

目録……………三五

陸奥国
白河郡
踏瀬村
箭内家
文書目録
(その二)

陸奥国 白河郡 踏瀬村 箭内家文書目録（その一） 目次

踏瀬村（明治九年まで）	頁	三
土地	三	
検地帳・名寄帳、土地書上、割地、荒地・起返地、新田開発、林野、溜池		
年貢諸役・村入用	四	
植付・刈取、内見、定免、年貢割付状、年貢金割賦帳、年貢金取立帳、年貢金請取、年貢取立帳、年貢勘定帳、欠米勘定帳、年貢算用、年貢皆済目録、安石代、諸役、村入用・郡金・郡中入用、郡金・郡中入用等請取、差出金・上納金		
支配	六	
領主役人名、御用留・諸願留、触・達・規則、請書、願書、兵賦、五人組帳前書、有穀調、救恤、積穀・積金、慈幼錢		
村政	六	
村況、村役人、出勤、寄合、文書授受、請書、墓地、死亡・埋葬、行倒人、村		
政諸事、村々書上	三	
戸口	三	
宗門人別改帳、人別書上、転出入		
寺社	四	
慈眼寺、熊野社、村内諸寺社、念仏、村外諸寺社		
庄屋兼帯諸村		
踏瀬新田村	七	
土地	七	
年貢諸役・村入用	七	
定免、年貢割付状、年貢勘定、年貢皆済目録、郡金・郡中入用等請取		
救恤	八	
十軒新田村	八	
土地	八	
土地書上・地租改正、林、溜池		
年貢諸役・村入用	八	
作柄、定免、年貢割付状、年貢割賦帳、年貢取立帳、年貢勘定帳、年貢請取、年貢皆済目録、村入用帳、郡金・郡中入用等請取、上納金、人足		
戸口	三	
救恤	三	
引継文書	三	
七軒新田村	三	
土地	三	
年貢諸役・村入用	三	
作柄、定免、年貢割付状、年貢割賦帳、年貢取立帳、年貢勘定帳、年貢請取、年貢皆済目録、村入用帳、郡金・郡中入用等請取		
戸口	九	
救恤	一〇	
引継文書	一〇	
二子塚村	一〇	
土地	一〇	
年貢諸役・村入用	一〇	
年貢、夫錢、郡金・郡中入用等請取、上納金・返納金		
村政諸事	一〇	
二子塚新田村	一〇	
村況	一〇	

郡金・郡中入用等請取	一〇三
踏瀬村（明治一〇年以降）	一〇五
土地	一〇五
地租改正、土地取調・書上、官有地・ 公有地・村有地	
租税・村費	一一二
支配	一二四
御用留、通達・規則、徴兵、巡幸	
村政	一二七
寄合、役職、選挙、議会、村政諸事、 戸籍、戸口、墓地・埋葬	
寺社	一三三

陸奥国 白河郡 踏瀬村 箭内家文書目録 (その一) (文書記号 1990A)

踏瀬村 (明治九年まで)

土地

検地帳・名寄帳

陸奥国白川郡踏瀬村田畑御検地帳 (莊屋箭内名左衛門義直写) 丹羽源三兵衛・平出十大夫・菊地六左衛門・加幡伝左衛門 慶安三年七月二十九日 横美半折 一冊 一

奥州白川郡踏瀬村田畑御検地帳 (写) 天保二年二月 美大 一冊 二一

(国有林野下戻行政訴訟事件に付借入たる二一検地帳を返戻した旨通知) (二一に挟み込み) 白河當林署長 箭内名左衛門殿 昭和十六年一月二十七日 豎紙 一通 二二

(検地帳を持参すべき旨の廻状) 浅川御役所 拾軒新田・七軒新田・三ツ屋四ツ屋古新田右村々役人 辰二月一九日 包紙入 横切紙 一通 三七

村中名寄帳 (近代初頭カ) 美 一冊 九

土地書上

何国何郡高反別一村限帳 (雛形) (宝暦三年カ) 豎美半 一冊 二五

午年持高并働人数書上帳 組外踏瀬村 踏瀬村長百姓清藏・同利八・組頭利物次・同六左衛門・庄屋箭内名左衛門 御代官所 (宛) 寛政一〇年八月 美 一冊 四〇

寺西直次郎当分御預所陸奥国白川郡踏瀬村高反別小前帳 長百姓天助・富八・組頭寛右衛門・理八・踏瀬村庄屋名左衛門 寺西直次郎様御役所 (宛) 天保一四年九月 横長美 一冊 二五〇

本免畑反畝改帳 踏瀬村 天保一四年九月 横美半折 一冊 二五七

午年持高人別帳 (二人別持高書上) 踏瀬村役元 弘化三年三月 横美半折 一冊 四四

未年持高人別帳 (二人別持高書上) 踏瀬村役元 弘化四年二月 横美半折 一冊 四四

戌年持高書拔帳 踏瀬村 嘉永三年二月改 横美半折 一冊 四四

寅年持高書拔帳 踏瀬村 嘉永七年二月 横美半折 一冊 四四

申年持高書拔帳 踏瀬村 万延元年四月 横美半折 一冊 四三

酉村高寛帳 (二人別持高書上) 踏瀬村 万延二年三月 横美半折 一冊 二五

清水孫次郎御代官所陸奥国白川郡踏瀬村高反別帳 (二五九の下書) 踏瀬村長百姓惣右衛門・組頭理八・庄屋箭内名左衛門 清水孫次郎様御役所 (宛) 文久元年八月 横長美 一冊 二五

清水孫次郎御代官所陸奥国白川郡踏瀬村高反別帳 踏瀬村長百姓惣右衛門・組頭利八・庄屋箭内名左衛門 清水孫次郎様御役所 (宛) 文久元年八月 横長美 一冊 二五

<p>*一村限帳〔踏瀬村外三ヶ村・二子塚村・二子塚新田村高・反別・取米等書上〕 文久元年八月／庄屋 箭内名左衛門・組頭利八・長百姓惣右衛門 誰御代官所何国何郡何村高反別帳案(田畑一筆 限書上帳雛形) 文久元年</p>	<p>*卯年持高覚(四六二に同じ) 卯 横長美 一冊 四三</p>
<p>丑村高書拔寛帳(二人別持高書上) 踏瀬村 元 治二年二月</p>	<p>*辰年持高覚〔踏瀬村・同新田・拾軒新田・七軒新田分一人別持高書上〕 辰 横長美 一冊 四三</p>
<p>寅村高書拔寛帳(二人別持高書上) 踏瀬村 慶 応二年二月</p>	<p>(大和久村・中新城村水損地反別・減米書上) 三役人 午八月二日 折紙 一通 二九一八</p>
<p>*高反別廉限位沢帳(高・反別・位付・石盛等書上) 〔踏瀬村〕長百姓鹿蔵・組頭利八・踏瀬村・同新田 村・拾軒新田・七軒新田兼帯庄屋箭内名左衛門 塙 御役所(宛) 慶応三年一〇月</p>	<p>*申年持高之覚〔踏瀬村・三ツ屋四ツ屋新田・拾軒 新田・七軒新田一人別持高書上〕 申 横長美 一冊 四六二</p>
<p>*高反別廉限位沢帳(高・反別・位付・石盛等書上) 〔踏瀬村〕長百姓鹿蔵・組頭利八・同新田村・十軒新 田・七軒新田右村々兼帯庄屋箭内名左衛門 塙御役 所(宛) 慶応三年一〇月</p>	<p>一村限帳案〔高・反別・取米等書上雛形〕 酉八月 三日 堅美半 一冊 三八二</p>
<p>辰村高書 [] (二人別持高書上) 慶応四年 二月</p>	<p>*酉年持高覚(四六二に同じ) 酉 横長美 一冊 四六二</p>
<p>巳村高書拔寛帳(二人別持高書上) 踏瀬村 明 治二年七月</p>	<p>*〔踏瀬村・踏瀬新田村・十軒新田村反別書上〕 (明治期) 横長美 一冊 二九〇一</p>
<p>午村高書拔寛帳(二人別持高書上) 踏瀬村 明 治三年三月</p>	<p>(反別・地代金等書上帳) (明治初年カ) 折紙 一通 二四四五</p>
<p>電信杭地所取調書上 踏瀬村什長佐川林平・用掛 箭内名左衛門 第十三区御会所(宛) 明治七年一〇 月三〇日</p>	<p>(一人別持地高反別地代金書上帳) (近代) 横長美 一冊 二九</p>
<p>*子年持高之覚〔踏瀬村・三ツ屋四ツ屋新田・拾軒 新田・七軒新田一人別持高書上〕 子</p>	<p>字草持畑帳(字草持畑の田地所持者・所持枚 数書上) (近代) 横美半折 一冊 四三</p>
<p>*〔踏瀬村・踏瀬新田村高反別書上帳〕 寅</p>	<p>屋敷反別記〔屋敷反別持主等書上〕 (屋敷地反別持主書上帳) 横長美 一冊 八</p>
<p>横長美 一冊 三二</p>	<p>畑方一人別書拔(二人別持地等級反別等書上) 横長美 一冊 二二</p>
<p>横長美 一冊 四九六</p>	<p>記(畑・荒地反別等書上) 横長美 一冊 二四</p>
<p>横長美 一冊 三二</p>	<p>(一筆限高・反別・持主等書上帳) 横長美 一冊 二五</p>
<p>横長美 一冊 三二</p>	<p>(一筆限反別・持主等書上帳) 横長美 一冊 二五</p>

記(一筆限反別・持主等書上帳)

(一人別持地反別等書上帳)

(一人別持地反別等書上帳)

(一人別持地高反別地代金書上帳)

*踏瀨村・十軒新田村字名書上帳

(一軒別反別書上)

(踏瀨村一軒別持地反別地代金書上帳斷簡)

(畑地反別所持者書上帳斷簡)

記(屋敷地反別所持者書上帳斷簡)

*記(第六大区一小区踏瀨村・踏瀨新田村一人別持高書上)

*星林之助・五十嵐重吉分持地反別等書上)

(弥吉・留藏持田畑反別書上)

(熊藏外六名石高書上)〔冊斷簡〕

(田畑等級別反別書上帳)

*踏瀨村外三ヶ村田反別・取米・年貢額等書上)

○

*申年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三ツ屋四ツ屋新田 勘定人林□・清次□ 天保七年二月

*戌年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三ツ屋四ツ屋新田 天保九年三月

*亥年田畑永楽差引帳 踏瀨村 天保一〇年三月

横長美 一冊 二五十三

横長美 一冊 二五十五

横長美 一冊 二五十六

横長美 一冊 一九四

横長美 一冊 二〇九

折紙 一通 二五十二

二丁 二五十三

二丁 二五十六

二丁 二九十二

横長美 一冊 四九四

美 一冊 四九七

横切紙 一通 二四四十三

折紙 一通 二四四十六

横長美 一冊 二四四十七

折紙 一通 二九二七

横長美 一冊 九六八

横長美 一冊 一七九

横長美 一冊 九六九

*子年田畑永楽差引帳 (踏瀨村) 高寄人清次郎 天保一一年三月 横長美 一冊 一八〇

*辰年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三ツ屋四ツ屋新田 勘定人清次郎・佐左衛門 天保一五年二月 横長美 一冊 九六〇

*申年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三ツ屋四ツ屋新田 勘定人清次郎・佐左衛門 弘化五年二月 横長美 一冊 九六二

*寅年田畑永楽差引帳 (踏瀨村・三ツ屋四ツ屋新田) 勘定人佐左衛門 嘉永七年二月 横長美 一冊 一八二

*午年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三津屋四つ谷新田 勘定人本藏 安政五年四月 横長美 一冊 九六三

*未年田畑永楽差引帳 (踏瀨村・三ツ屋四ツ屋新田) 勘定人本藏・大助 安政六年二月 横長美 一冊 一八三

*申年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三津屋四津屋古新田 勘定人本藏 万延元年四月 横長美 一冊 九六三

*酉年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三津谷四津谷古新田 勘定人本藏 万延二年三月 横長美 一冊 九六四

*戌年田畑永楽差引帳 (踏瀨村・三ツ屋四ツ屋古新田) 勘定人本藏 文久二年二月 横長美 一冊 一八三

*丑年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三ツ屋四ツ屋古新田 勘定人本藏 元治二年二月 横長美 一冊 九六五

*辰年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三ツや四ツや古新田 勘定人本藏 慶応四年二月 横長美 一冊 九六六

*午年田畑永楽差引帳 踏瀨村・三ツ谷四ツ谷古新田 勘定人本藏 明治三年三月 横長美 一冊 九六七

*申年田畑永楽指引帳 踏瀬村・三ツ屋四ツ屋古新田 勘定人本藏 明治五年三月

割地

(割地関係帳簿)

1 丑御田地縄替帳 踏瀬村村惣代四名・長百姓清蔵・友七・組頭利助・市左衛門・庄屋箭内名左衛門 寛政五年六月二八日

2 丑年指引調帳 組外踏瀬村 文化二年二月

3 丑年縄引調帳 組外踏瀬村 文化二年一月

4 子歳御田地縄替覚帳(控) 高田御預所白川郡踏瀬村 文化二年六月

5 子年縄替取極帳(控) 踏瀬村庄屋名左衛門・組頭六左衛門・同利八・長百姓直吉・同清八・惣村中 文化二年六月一日

中年縄替帳入 踏瀬村 文政六年六月

1 (新田下作人書上・井戸尻割作之覚等綴)

2 (屋敷書上) 三役人 三月二七日

3 (縄替帳断簡カ)

踏瀬村御田地上中下組合書拔牒 磐城国白河郡踏瀬村 明治六年二月

(割地圖引結果書上帳) 惣村中・地券二付役人・副戸長・伍長・旧長百姓 明治六年四月一六日

覚 (割地の際の田地組合せ帳断簡カ)

荒地・起返地

手余荒地高相調書上帳(天保八年一二月の朱筆書込あり) 踏瀬村長百姓清次郎・同惣吉・組頭清吉・同丑蔵・庄屋名左衛門 浅川御役所(宛) 文政四年二月

手余荒地高相調書上帳 踏瀬村長百姓庄右衛門・組頭清次郎・同理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保八年二月

※當時有家数人別并手余并納地相調書上帳白川郡踏瀬村外兼帯村々共 天保九年九月

*田嶋作付并荒地高相調書上帳(踏瀬村外三ヶ村分) 踏瀬村長百姓平右衛門・同惣右衛門・組頭理八・同庄右衛門・同新田村・十軒新田・七軒新田右村々庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保一〇年四月

*田畑手余荒并納地取調書上帳(踏瀬村外三ヶ村・二子塚村・二子塚新田村分) 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田・二子塚村・二子塚新田村村役人八名 寺西直次郎様塙御役所 天保一三年一〇月

(荒地高反別小前帳・起返取下場小前帳・当卯切添反別小前帳・当卯起返小前帳雛形) 長百姓・組頭・庄屋 寺西直次郎様御役所 天保一四年八月

*起返取下場小前帳(控) 踏瀬村三役人・七軒新田百姓庄十・庄屋兼帯名左衛門 塙御役所(宛) 嘉永三年五月

*田畑起返取下場小前帳 踏瀬村長百姓平右衛門・組頭寛右衛門・同理八・庄屋名左衛門・七軒新田庄屋兼帯名左衛門 塙御役所(宛) 嘉永七年正月

*田畑起返取下場小前帳 踏瀬村長百姓平右衛門・組頭寛右衛門・同理八・庄屋名左衛門・七軒新田兼帶踏瀬村庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 嘉永七年正月

横長美 一冊 二〇七五

* (踏瀬村・二子塚村外取下場免直書上帳) 踏瀬村庄屋名左衛門・組頭理八・長百姓平右衛門・二子塚村兼帯庄屋名左衛門・組頭龜藏・長百姓常□郎 嘉永七年四月晦日

美 一冊 二〇一

一筆限書上帳(荒田畑書上) 踏瀬村伍長丸山鹿藏・同白岩利八・副戸長箭内名左衛門 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年七月／戸長佐藤勇右衛門奥書

美 一冊 六六二

荒田畑一筆限書上帳 伍長丸山鹿藏・同白岩利八・副戸長箭内名左衛門 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年七月／戸長佐藤勇右衛門奥書

美 一冊 一〇三

記(荒地反別等書上帳) (明治六年八月カ)

横長美 一冊 二二一四

荒田畑一筆限間尺改帳 第六大区一小区踏瀬村 明治六年一二月

横長美 一冊 一〇四

荒地之内年々起返御取下小前牒 踏瀬村 明治六年一二月

横長美 一冊 二〇五

荒田畑取調書上帳 踏瀬村伍長白岩利八・副戸長箭内名左衛門 明治七年三月

横長美 一冊 一〇六

荒田畑一筆限取調書上帳 第十三区踏瀬村什長丸山鹿藏・用掛箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治七年四月

美 一冊 一〇八

荒田畑取調書上帳 踏瀬村什長丸山鹿藏・用掛箭内名左衛門 明治七年四月

横長美 一冊 一〇九

(踏瀬村外六ヶ村起返取下場反別・取米書上) 折紙 一通 二九一七

(村方一同見分之上起返場永楽付帳) 村長役・組頭 壬申三月 横長美 一冊 二〇二

(白川郡七ヶ村起返取下場反別取米等書上) 西 折紙 一通 二九一三

(田畑永荒并弁納分反別書上帳) (近代) 横長美 一冊 三

荒田畑取調書拔帳 白河郡踏瀬村 (近代) 横長美 一冊 六

(荒田畑等書上帳) (近代) 横長美 一冊 七

(荒田畑書上帳) (近代) 横長美 一冊 七

(田方水利状況・荒地反別等書上雛形) 踏瀬村 (近代) 半 一冊 六

記(荒地反別・持主等書上帳) (近代) 横長美 一冊 三五

(荒田畑書上) (二冊一通) 一綴 六

手余荒地高相調書上帳 白川郡踏瀬駅(雛形) 折紙 一通 二〇

(荒田畑用捨引分書上帳) 横長美 一冊 二二二

(荒地反別所持者等書上帳) 横長美 一冊 二二三

(荒地反別等書上帳) 横長美 一冊 二二五

(取下小前帳・荒地小前帳・本免之分小前帳・各案文断簡) 五丁 一〇五

新田開発

井戸尻新田反別耕作覚帳(新田の村民への分割状況書上、文久四年写) 踏瀬宿庄屋所 文政八年四月二八日 横美半折 一冊 二

新田開発諸入用引越おほへ帳 箭内 白川南町七話人孫右衛門殿 天保五年二月 横美半折 一冊 三

<p>乍恐以書付奉願上候 (踏瀬村地内新田開発願書) 踏瀬村庄屋願人名左衛門 白川県御役所 (宛) 明治二年一月</p>	<p>包紙入 一通 五</p>
<p>辰改出 (新畑改帳) 辰二月十五日</p>	<p>横長美 一冊 二四六</p>
<p>乍恐以書付奉願上候 (田畑開発願書)</p>	<p>堅紙 二通 五</p>
<p>林 野</p>	<p>一綴 (八冊) 三三</p>
<p>(御林関係帳面綴) 1 御林反別木数取調帳 踏瀬村仕長佐川林平・同丸山鹿蔵・同兼用掛箭内名左衛門 福島県御出張柴田誠明殿・杉安清殿 明治七年四月</p>	<p>美 一冊 三三十一</p>
<p>2 御林書上帳 踏瀬村長百姓五十嵐源右衛門・組頭白岩利八・庄屋箭内名左衛門 白河県曾根権少属様 明治四年六月</p>	<p>半 一冊 三三二</p>
<p>3 磐城国白河郡御林帳 踏瀬村長百姓鹿蔵・組頭理八・庄屋名左衛門 御役所 (白河県租税局) (宛) 明治三年八月</p>	<p>美 一冊 三三三</p>
<p>4 御林反別書上帳 踏瀬村 明治二年四月</p>	<p>美 一冊 三三四</p>
<p>5 御林木数相改書上帳 踏瀬村長百姓鹿蔵・組頭利八・庄屋箭内名左衛門 多田銃三郎様 塙御役所 慶応四年二月</p>	<p>半 一冊 三三五</p>
<p>6 御林木数改帳 踏瀬村 弘化二年三月</p>	<p>美 一冊 三三六</p>
<p>7 御林木数改帳 踏瀬村長百姓平右衛門・組頭覚右衛門・同理八・庄屋名左衛門 塙御役所 (宛) 天保一三年一月</p>	<p>美 一冊 三三七</p>
<p>8 (御林木数改帳) 踏瀬村御林守専吉・長百姓平右衛門・組頭利八・同覚右衛門・庄屋名左衛門 篠田藤四郎様御手代原田純平殿・針谷豊三郎殿 天保一二年一〇月</p>	<p>美 一冊 三三八</p>

御官林御松下ケニ付入札書上帳 踏瀬村長百姓五十嵐源右衛門・組頭白岩利八・副戸長箭内名左衛門 明治五年七月

御林御改ニ付会所ヨリ廻文并雛形写 踏瀬村 明治七年四月一日

半 一冊 三四

* 林反別取調書上帳 拾軒新田村仕長鈴木留蔵・踏瀬村仕長佐川林平・同五十嵐源右衛門・同丸山鹿蔵・同白岩利八・仕長兼用掛箭内名左衛門 第十三区御会所 (宛) 明治八年二月二日

横長美 二冊 三五

(林につき反別・木種その他書上) 第九区踏瀬村用掛箭内名左衛門 明治九年一二月

美 一冊 四七

※(官林・寺社境内外等取調書上帳) (明治九年カ)

横長美 一冊 二七

(立木調関係書類綴)

一綴 (二通五冊) 三九

1 (立木取調集計書上) (近代)

一一通 三九一

2 字ジャガ入立木調野取 (近代)

半 一冊 三九二

3 字羽前場山立木調野取 (近代)

半 一冊 三九三

4 字池下山立木調野取 (近代)

半 一冊 三九四

5 字入山壹番立木調野取 (近代)

半 一冊 三九五

6 字石倉立木調野取 (近代)

半 一冊 三九六

記 (立木書上帳)

横長美 一冊 三〇

溜 池

※(踏瀬村・十軒新田村溜池書上帳) 踏瀬村百姓代佐川林平・伍長白岩利八・副戸長箭内名左衛門 明治六年二月

美 一冊 七五二

※(踏瀬村・十軒新田村溜池書上帳) 踏瀬村伍長
白岩利八・副戸長箭内名左衛門 (明治六年カ) 美 一冊 五十一

年貢諸役・村入用

植付・刈取

*苗不足不植附反別相調書上帳 踏瀬村長百姓庄右衛門・組頭理八・踏瀬村・同新田村・拾軒新田庄屋名左衛門 御役所 (宛) 天保八年六月 横長美 一冊 六〇

*当田方苗不足無仕附反別相調書上帳 長百姓庄右衛門・与頭清次郎・同リ八・踏瀬村・同新田村・拾軒新田庄屋名左衛門 塙御役所 (宛) 天保八年七月 横長美 一冊 九二

*苗代跡不仕附反別相調書上帳 (踏瀬村外三ヶ村分) 三役人 塙御役所 (宛) 嘉永二年五月 横長美 一冊 九三

*早稲刈取小前帳 踏瀬村長百姓平右衛門・与頭寛右衛門・同理八・踏瀬村・拾軒新田・七軒新田庄屋名左衛門 塙御役所 (宛) 嘉永二年八月 横長美 一冊 一〇六八

*早稲刈取小前帳 踏瀬村長百姓平右衛門・組頭寛右衛門・同理八・踏瀬村・拾軒新田・七軒新田庄屋名左衛門 塙御役所 (宛) 嘉永二年八月 横長美 一冊 一〇六九

年恐以書付御届奉申上候 (小田川村の田方植付が終了した旨届書) 白河郡第三拾三区小田川村長百姓金山金左衛門・組頭鈴木喜平・同鈴木原十郎・副戸長佐藤平九郎 福島県須賀川御役所 (宛) 明治五年五月 縦紙 一通 三六二

早稲方刈取調 横長美 一冊 一〇六九

田方無仕付高調 (二人別無仕付高書上) 横長美 一冊 二〇〇

(作柄取調帳) 横長美 一冊 二八九

内 見

(毛付内見帳仕立方に付通達) 福島県参事山吉盛典 明治六年一〇月二二日 横長美 一冊 三九五

当西田方御検見内見帳 踏瀬新田村兼務副戸長箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門 福島県令安場保和殿 明治六年一〇月 横長美 一冊 七

当西田方御様内見帳 踏瀬村伍長丸山鹿蔵・同白岩利八・副戸長箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門 福島県令安場保和殿 明治六年一〇月 横長美 一冊 三九六

(内見帳綴) 一綴 (二冊) 三九六

1 当西田方御様内見帳 磐城国白河郡七軒新田村控 明治六年一〇月 横長美 一冊

2 当田方御様内見帳 磐城国白河郡踏瀬新田村・十軒新田村兼務副戸長箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門 福島県令安場保和殿 横長美 一冊

定 免

当西戊辰式ケ年定免御請証文 (控) 踏瀬村惣百姓二七名・長百姓二名・組頭二名・庄屋一名 荒井清兵衛様塙御役所 (宛) 嘉永二年九月 美 一冊 一〇〇九

当亥辰迄三ヶ年季定免切替御請証文 (控) 踏瀬村惣百姓二八名・長百姓二名・組頭一名・庄屋一名 大草太郎左衛門様塙御役所 (宛) 嘉永四年一〇月 美 一冊 一〇九

*願書 (踏瀬村外三ヶ村定免年季継願書) 踏瀬村外三ヶ村仕長佐川林平・用掛箭内名左衛門・戸長小針六右衛門 福島県参事山吉盛典殿 明治八年六月二八日願いを許可する旨の明治八年七月四日付の山吉盛典の奥書 美 一冊 二二〇

亥御年貢可納割附之事 村庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大草太郎左衛門 嘉永四年一〇月	踏瀨	堅繰紙	一通	七三
子御年貢可納割附之事 村庄屋・組頭・長百姓(宛)	大草太郎左衛門 嘉永五年一〇月	踏瀨	堅繰紙	一通	七四
丑御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 嘉永六年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七五
寅御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 嘉永七年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七六
卯御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 安政二年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七六
辰御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 安政三年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七六
巳御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 安政四年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七五
午御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 安政五年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七〇
未御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 安政六年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七三
申御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	大竹左馬太郎 安政六年一〇月	踏瀨村	堅繰紙	一通	七三
西御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	清水孫次郎 文久元年一〇月	踏瀨村庄	堅繰紙	一通	七六
戌御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	清水孫次郎 文久二年一〇月	踏瀨村庄	堅繰紙	一通	七六
亥御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛)	中村勘兵衛 文久三年一〇月	踏瀨村庄	堅繰紙	一通	七六

子御年貢可納割附之事〔踏瀬村、後欠〕（元治元年カ）	堅繰紙	一通	八六	乙亥地租割賦帳〔踏瀬村分〕 福島県参事山吉盛典 明治九年二月	美	一冊	二二五
丑御年貢可納割附之事 多田銃三郎 踏瀬村庄屋・組頭・惣百姓（宛） 慶応元年一〇月	堅繰紙	一通	七七	*御取箇仮免状写〔踏瀬村外三ヶ村文化元年〕文久二年年貢量書上 踏瀬村・踏瀬新田村・拾軒新田・七軒新田	横長半折	一冊	三三〇
寅御年貢可納割附之事 多田銃三郎 踏瀬村庄屋・組頭・惣百姓（宛） 慶応二年一〇月	堅繰紙	一通	七三	年貢金割賦帳			
辰御年貢可納割附之事 取締出張田代稻右衛門 踏瀬村庄屋・組頭・惣百姓（宛） 明治元年一月	堅繰紙	一通	七九	*酉御年貢金割賦帳 踏瀬村・同新田・拾軒新田・七軒新田 天保八年一〇月	横長美	一冊	二〇八七
巳割附 白河県庁 踏瀬村庄屋・組頭・惣百姓（宛） 明治二年一〇月	美	一冊	八〇三	*亥御年貢金割賦帳 踏瀬村・踏瀬新田村・拾軒新田・七軒新田 天保一〇年一〇月	横長美	一冊	二〇九〇
*白河県御役所已御取箇仮免状				*丑御年貢金割賦帳 踏瀬村外三ヶ村 天保一二年一〇月	横長美	一冊	二〇九三
1 已御取箇仮免状〔拾軒新田〕 已（明治二年カ）	堅切紙	一通	八〇六	*辰御年貢金割賦帳 踏瀬村外三ヶ村 天保一五年一〇月	横長美	一冊	二〇九五
2 已御取箇仮免状〔踏瀬村〕 已（明治二年カ）	堅切紙	一通	八〇六	*未御年貢金割賦帳 踏瀬村・踏瀬新田村 弘化四年一〇月	横長美	一冊	二〇九六
3 已御取箇仮免状〔踏瀬新田村〕 已（明治二年カ）	堅切紙	一通	八〇六	*申御年貢金割賦帳 踏瀬村・同新田村 嘉永元年一〇月	横長美	一冊	二〇九七
4 已御取箇仮免状〔七軒新田〕 已（明治二年カ）	堅切紙	一通	八〇六	*当丑御年貢金割賦帳 踏瀬村・同新田村 嘉永六年一〇月	横長美	一冊	二〇九八
午割附 白河県庁 踏瀬村名主・組頭・長百姓（宛） 明治三年一〇月	美	一冊	八〇九	*当申御年貢金割賦帳 踏瀬村・同新田村 万延元年一〇月	横長美	一冊	二〇九九
申割附 福島県令安場保和 踏瀬村副戸長・伍長・惣百姓（宛） 明治五年一〇月	美	一冊	八三	*当子御年貢金割賦帳 踏瀬村・同新田村 元治元年一〇月	横長美	一冊	二一〇二
癸酉割賦帳〔踏瀬村分〕 福島県令安場保和 明治六年一二月	美	一冊	二二五	*当丑御年貢金割賦帳 踏瀬村・踏瀬新田村 慶応元年一〇月	横長美	一冊	二一〇五
甲戌割賦帳〔踏瀬村分〕 福島県令安場保和 明治八年一月	美	一冊	二二五	*当寅御年貢金割賦帳 踏瀬村・踏瀬新田村 慶応二年一〇月	横長美	一冊	二一〇七

*当已御租税金割賦帳 新田・七軒新田 明治二年一月	横長美	一冊	二〇八
*当午御租税金割賦帳 新田・七軒新田 明治三年一〇月	横長美	一冊	二〇九
*当未御貢税金割合帳 新田・七軒新田 明治四年一〇月	横長美	一冊	二一〇
西春割并申年過納金已年不納共取調割合帳 瀬村 明治六年旧三月	横長美	一冊	二一一
記(西春割・申年割返分・已年不納分割合帳) (明治六年カ)	横長美	一冊	二一二
午年皆済過納割返シ分(二人別割合帳) 西(明治六年カ) 四月	横長美	一冊	二一三
已年申不納過納并西春割記(一軒別差引勘定帳) 踏瀬村 明治六年旧三月	横長美	一冊	二一〇
壬申御貢税本途口米三升口米出目米戸長給料割合帳 踏瀬村 明治六年八月	横長美	一冊	二一五
(亥年貢金一軒別割賦書)	折紙	一通	二四四
*踏瀬村・踏瀬新田村分一軒別年貢金割賦帳	横長美	一冊	二九一三
(一軒別貢税割賦帳)	横長美	一冊	二九六
記(一軒別貢税取立帳)	横長半	一冊	二九七
年貢金取立帳			
*当酉御年貢金取立帳 踏瀬村・同新田・拾軒新田・七軒新田 天保八年一〇月	横長美	一冊	一〇一五
*当亥御年貢金取立帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田 天保一〇年一〇月	横長美	一冊	一〇一七
*卯御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 天保一四年一〇月	横長美	一冊	一〇三
*当已御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 弘化二年一〇月	横長美	一冊	一〇四
*当未御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 弘化四年一〇月	横長美	一冊	一〇五
*当申御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 嘉永元年一〇月	横長美	一冊	一〇六
*当戌御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒・七軒役元 嘉永三年一〇月	横長美	一冊	一〇七
*当子御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 嘉永五年一〇月	横長美	一冊	一〇八
*当丑御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 嘉永六年一〇月	横長美	一冊	一〇九
*当寅御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 嘉永七年一〇月	横長美	一冊	一一〇
*当卯御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 万延元年一〇月	横長美	一冊	一一一
*当酉御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 文久元年一〇月	横長美	一冊	一一二
*当亥御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 文久三年一〇月	横長美	一冊	一一三
*当丑御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 慶応元年一〇月	横長美	一冊	一一四
*当寅御年貢金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田役元 慶応二年一〇月	横長美	一冊	一一五

*当辰御年貢金取立帳 黒羽様御取締附白川郡踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田 明治元年一月	横長美	一冊	一〇五三
*当巳御租税金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田 明治二年一月	横長美	一冊	一〇八三
*当未御貢税金取立小前帳 踏瀬村・同新田村・十軒新田・七軒新田 明治四年一月	横長美	一冊	一〇八四
*当壬申歳夏成貢税取立 踏瀬村・同新田村・十軒新田・七軒新田 明治五年九月	横長美	一冊	一〇五四
当癸酉夏成貢税取立 踏瀬村 明治六年七月	横長美	一冊	一〇五五
亥御貢税金取立帳 福島県第十三区用掛箭内義信 明治八年一月	横長美	一冊	一〇五六
年貢金請取			
寅御年貢金受取之通 勝蔵・亀蔵 小林良助殿 嘉永七年一月	折紙	一通	二九一九
御年貢金請取之通 勝蔵・亀蔵 箭内名左衛門殿 安政二年一月	折紙	一通	二九二〇
御年貢金受取之通 亀蔵・勝蔵 箭内名左衛門殿 安政三年一月	折紙	一通	二九二二
(辰御年貢金請取之通綴) 安政三年一月	一綴 (六通)	一通	二九五
1 辰御年貢金請取之通 殿・安政三年一月	折紙	一通	二三五一
2 辰御年貢金請取之通 安政三年一月	折紙	一通	二三五二
3 辰御年貢金請取之通 安政三年一月	折紙	一通	二三五三

4 辰御年貢金請取之通 安政三年一月	庄屋元 佐吉殿	折紙	一通	二三五四
5 辰御年貢金請取之通 殿・安政三年一月	庄屋元 定右衛門	折紙	一通	二三五五
6 覚 (専吉外九名出金額書上) 御年貢金請取之通 役元 箭内名左衛門様 安政四年一月	箭内名左衛門様 安政四年一月	折紙	一通	二三五六
午御年貢金受取通 組頭喜代松・初吉 箭内氏 安政五年一月	組頭喜代松・初吉 箭内氏 安政五年一月	折紙	一通	二三六
未御年貢金受取之通 〔裏書あり〕 組頭喜代松・初吉 箭内氏分 安政六年一月	組頭喜代松・初吉 箭内氏分 安政六年一月	折紙	一通	二三七
寅御年貢金請取通 庄屋所 久右衛門殿 慶応二年一月	庄屋所 久右衛門殿 慶応二年一月	折紙	一通	二〇七二
寅御年貢金請取通 庄屋所 平吉殿 慶応二年一月	庄屋所 平吉殿 慶応二年一月	折紙	一通	二九一九
寅御年貢金請取通 庄屋所 富吉殿 慶応二年一月	庄屋所 富吉殿 慶応二年一月	折紙	一通	二九二〇
(寅御年貢金請取通綴) 慶応二年一月	慶応二年一月	一綴 (三三通)	一通	三三八
1 寅御年貢金請取通 庄屋所 卯之吉殿 慶 応二年一月	庄屋所 卯之吉殿 慶 応二年一月	折紙	一通	三三八一
2 寅御年貢金請取通 庄屋所 清吉殿 慶 二年一月	庄屋所 清吉殿 慶 二年一月	折紙	一通	三三八二
3 寅御年貢金請取通 庄屋所 文太殿 慶 二年一月	庄屋所 文太殿 慶 二年一月	折紙	一通	三三八三
当申御年貢金請取之通 役元 箭内様 申一〇月	役元 箭内様 申一〇月	折紙	一通	三三九

年貢取立帳

*戊御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 天保一〇年一〇月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇六
*亥御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 天保一一年三月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇六
*子御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 天保一二年三月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇九
*丑御年貢米金并小物成取立帳 村・拾軒新田・七軒新田 天保一三年三月	踏瀬村・同新田	横長美	一冊	一〇〇
*寅御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田・拾軒新田・七軒新田 天保一四年三月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇三
*卯御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 天保一五年二月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇三
*辰御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 弘化一二年二月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇四
*巳御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 弘化一三年四月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇四
*午御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 勘定人清一郎・佐左衛門 弘化四年二月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇五
*未御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 勘定人清次郎・佐左衛門 弘化五年二月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇六
*申御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 勘定人清次郎・佐左衛門 嘉永二年三月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇七
*酉御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 勘定人清次郎・佐左衛門 嘉永三年二月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇八

年貢勘定帳

*戌御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 嘉永四年二月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一〇九
*丑御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 勘定佐左衛門 嘉永七年一月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一一三
*寅御年貢米金并小物成取立帳 四ツ屋新田 勘定人佐左衛門 安政二年二月	踏瀬村・三ツ谷	横長美	一冊	一〇四
*申御年貢米金并小物成取立帳 谷古新田 文久二年二月	踏瀬村・三ツ谷四ツ	横長美	一冊	一〇九
*戌御年貢米金并小物成取立帳 屋古新田 文久三年三月	踏瀬村・三ツ屋四ツ	横長美	一冊	一〇〇
*寅御年貢米金取立帳 田 慶応三年七月	踏瀬村・三ツ屋四ツ屋古新	横長美	一冊	一〇五
*壬申本途出目米三升口米戸長給料右取立帳 踏瀬・十軒・七軒・三ヶ村新田村 明治六年八月	踏瀬村・三ツ屋	横長美	一冊	一二六
(年貢小物成御勘定帳) (前欠) 踏瀬村庄屋箭内 名左衛門 御勘定所(宛) 正徳三年三月/正徳三 年三月二九日付黒川孫 外二名奥書	踏瀬村庄屋箭内	美	一冊	九七
新城組踏瀬村申納御勘定帳 踏瀬村庄屋箭内名 左衛門 享保一四年三月/日野金左衛門外一名奥書	踏瀬村庄屋	美	一冊	九七
*新城組踏瀬村同新田多納御勘定帳 箭内名左衛門・新城組大庄屋小針久兵衛 享保一七 年三月二七日/村瀬元兵衛外一名奥書	踏瀬村庄屋	美	一冊	九七
*卯納御勘定帳 新城組踏瀬村同新田 踏瀬村庄 屋箭内名左衛門・新城組大庄屋小針久兵衛 享保二 一年三月晦日/村瀬元兵衛外一名奥書	踏瀬村庄	美	一冊	九七

*辰納御勘定帳 新城組踏瀬村・同新田 屋前内名左衛門・新城組大庄屋小針久四郎 元文二年九月／中嶋文左衛門外一名奥書	踏瀬村・三ツ屋 同新田	美	一冊	九六八
*寛保二・戊御年貢并小物成米金銭納方 勘定帳（踏瀬村・同新田分） 光用友之助 踏瀬村庄屋所（宛）寛保三年五月二十九日	踏瀬村・三ツ屋 同新田	美	一冊	九七七
*延享元子御年貢并小物成米金銭納方 勘定帳（踏瀬村・同新田分） 在原平左衛門 踏瀬村庄屋所（宛）延享二年七月	踏瀬村・三ツ屋 同新田	美	一冊	九八〇
*宝曆七丑御年貢并小物成米金銭納方 勘定帳（踏瀬村・同新田分） 萩原作左衛門 踏瀬村庄屋（宛）宝曆八年五月	踏瀬村・三ツ屋 同新田	美	一冊	九八二
天明元丑歲御年貢并小物成米金銭納方 勘定帳（在原市郎左衛門 踏瀬村・同新田分） 組外踏瀬村庄屋所（宛）天明二年一〇月八日	踏瀬村・三ツ屋 同新田	美	一冊	九八四
文化五辰年御年貢米金并小物成米金銭納方 勘定帳 八木傳五郎 組外踏瀬村庄屋所（宛） 文化九年一〇月一七日	踏瀬村・三ツ屋 同新田	美	一冊	九八五
文化五辰年御年貢米金并小物成米金銭納方 勘定帳 組外踏瀬村（文化年間）	踏瀬村・三ツ屋 同新田	美	一冊	九八七
○				
*申御年貢米金并小物成割付帳 四ツ屋新田・拾軒新田・七軒新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	一〇〇八
*戊御年貢米金并小物成割付帳 三ツ屋四ツ屋・拾軒・七軒新田	白川郡踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	一〇〇九
*亥御年貢米金并小物成割付帳 四ツ屋・拾軒・七軒新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	一〇〇九
*子御年貢米金并小物成割付帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	一〇一〇

*丑御年貢米金并小物成勘定帳 村・拾軒新田・七軒新田	踏瀬村・同新田 同新田	横長美	一冊	九八八
*寅御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八九
*卯御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八一
*辰御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八二
*巳御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八三
*午御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八四
*未御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八五
*申御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八六
*酉御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八七
*戌御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八八
*丑御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八九
*寅御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八一
*卯御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八二
*辰御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八三
*巳御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八四
*午御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八五
*未御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八六
*申御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八七
*酉御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八八
*戌御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	九八九
*亥御年貢米金并小物成勘定帳 四ツ屋新田	踏瀬村・三ツ屋 同新田	横長美	一冊	一〇〇〇

* 申御年貢米金并小物成勘定帳 (踏瀬村・三ッ屋四ッ屋古新田) 文久二年二月	横長美	一冊	二〇一	覚 (踏瀬村分買納代請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代齋藤弥市郎 巳(弘化二年) 四月	堅切紙	一通	二六三・八
* 戌御年貢米金并小物成勘定帳 (踏瀬村・三ッ谷四ッ屋古新田) 文久三年三月	横長美	一冊	二〇二	覚 (踏瀬村分年貢江戸廻米買納代請取) 寺西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 三月二日	堅切紙	一通	二九三・六
* 寅御年貢米金并小物成勘定帳 (踏瀬村・三ッや四ッや古新田) 慶応三年七月	横長美	一冊	二〇三	* (踏瀬村外三ヶ村租税・諸連上・小物成書上帳) 踏瀬村長百姓鹿蔵・組頭利八・踏瀬新田村・十軒・七軒新田右村々兼帯庄屋名左衛門 白川民政御取締御役所(宛) 明治二年五月	横長美	一冊	二二四
* 卯御年貢米金小物成勘定帳 (踏瀬村・三ッや四ッや古新田) 慶応四年二月	横長美	一冊	二〇四	* (嘉永二年) 文久三年踏瀬村外三ヶ村田畑取米調帳 白川県御役所(宛) 明治三年七月	横長美	一冊	二六五
西御年貢米金勘定目録 (踏瀬村)	横長美	一冊	二〇五	* 記 (踏瀬村外三ヶ村年貢二納分書上) 壬申(明治五年カ) 一一月	小切紙	一通	二六六
欠米勘定帳				(踏瀬村外三ヶ村壬申貢税納入高書上) 戊(明治七年カ) 二月	折紙	一通	二四一・二
寛保二・戌御年貢米并小物成米欠米納方払方御勘定帳 踏瀬村 光用友之助 組外踏瀬村庄屋所(宛) 寛保三年五月二九日	美	一冊	九七	壬申貢税口米石代受取 (踏瀬村外三ヶ村分) 福島県須賀川租税課 右村納人白岩利八(宛) (明治六年カ) 七月一日	小切紙	一通	二四一・三
延享元子御年貢并小物成米欠米納方払方御勘定帳 踏瀬村 在原平左衛門 組外踏瀬村庄屋所(宛) 延享二年七月	美	一冊	九七	* (踏瀬村外三ヶ村明治五年貢税金納辻書上) 右村副戸長箭内名左衛門 福島県租税御課(宛) 明治六年九月	堅紙	一通	二六七
宝暦七丑御年貢并小物成米欠米納方払方御勘定帳 踏瀬村 萩原作左衛門 踏瀬村庄屋(宛) 宝暦八年五月	美	一冊	九八	* 記 (踏瀬村外三ヶ村貢税納額書上) 西(明治六年カ)	折紙	一通	二九二・元
天明元丑歳御年貢并小物成欠米納方払方御勘定帳 在原市郎左衛門 組外踏瀬村(宛) 天明二年九月	半	一冊	九八	(一人別貢税勘定帳) (明治八年二月五日カ)	横長美	一冊	八六
文化五辰年御年貢米并小物成欠米御勘定帳 八木傳五郎 組外踏瀬村庄屋所(宛) 文化九年一〇月一七日	美	一冊	九八	1 (明治九年地租初納分上納すべき旨通達) 第九区会所 踏瀬村用係什長中 明治九年九月二日	堅紙	一通	二四一・六
年貢算用							
覚 (踏瀬村分御廻米石代請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 五月	堅切紙	一通	二六三・二				

2 (明治九年地租二納分上納すべき旨通達) 第九区会所 踏瀬村用係什長中 明治九年 一月一九日			竪紙	一通	二四一六二
3 (明治九年踏瀬村地租納入残額書上) 第 九区会所 明治一〇年二月二日			小切紙	一通	二四一六三
* (踏瀬村外三ヶ村貢税金書上帳) (明治初年カ)			横長美	一冊	二三三
卯三月上納口入金貸附牒 卯			横長美	一冊	二七五
* (年貢諸役上納額通達)			一綴 (四通)	二四九	
1 覚 (踏瀬村へ年貢諸役上納額通達) 辰 一一月			堅切紙	一通	二四九一
2 覚 (三ツ谷四ツ谷古新田へ年貢諸役上納 額通達) 辰一一月			堅切紙	一通	二四九二
3 覚 (拾軒新田村へ年貢諸役上納額通達) 辰一一月			堅切紙	一通	二四九三
4 覚 (七軒新田村へ年貢諸役上納額通達) 辰一一月			堅切紙	一通	二四九四
* 覚 (已上納過割返し分一人別割合帳) (踏瀬村・ 踏瀬新田村分) (午一一月)			横長美	一冊	二二七
覚 午年年貢米取立控 午 (年貢米勘定カ) 未一一月			折紙	一通	二三三
(踏瀬村分未貢税金式納分手形) 未			小切紙	一通	二七六
覚 (年貢金等勘定書) 未			折紙	一通	二四六
覚 (一軒別年貢米書上) 申閏三月五日			折紙	一通	二三九
* (二子塚村・同新田村・踏瀬村外三ヶ村年貢金 等勘定書) 申			折紙	一通	二四七
申御年貢金差引過不足覚 戊五月			折紙	一通	二四八
覚 (年貢等勘定書) 戊一一月二日			折紙	一通	二三九
覚 (年貢等勘定書) 戊			折紙	一通	二三八
覚 (年貢等勘定書) 戊			折紙	一通	二四〇
(申貢税金過納分一軒別割渡帳)			横長美	一冊	二四四二
(年貢諸役納入方書上) (前欠、元は一六一と 一紙カ)			堅紙	一通	二六〇
酉御年貢払方目録 (後欠)			堅紙	一通	二六一
御上納引替 (一人別上納引替金書上)			一綴 (二通)	二六四	
(一軒別錢書上)			折紙	一通	二九一三
御年貢取立之控			折紙	一通	二九一三
(永書上)			折紙	一通	二九一四
(金錢勘定書上)			折紙	一通	二九一三
覚 (金錢勘定書上)			横切紙	一通	二九一三
乍恐以書付御請奉申上候 (年貢上納に付請書) (後欠カ)			堅紙	一通	二三四
* 覚 (二子塚村・同新田村・踏瀬村外三ヶ村取 米書上)			折紙	一通	二三三
年貢皆済目録			堅紙	一通	八三
去西御年貢皆済目録 竹三右衛門 踏瀬村庄屋・ 組頭・惣百姓 (宛) 天保九年四月					

戊御年貢皆済目録 長百姓(宛) 天保一〇年四月	篠藤四郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八六	寅御年貢皆済目録 大左馬太郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政一年四月	堅繼紙	一通	八五
亥御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 天保一一年四月	篠藤四郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八三	(卯皆済目録)(前欠) 大左馬太郎 (踏瀬村) 庄屋・組頭・百姓代(宛) 安政三年四月	堅繼紙	一通	八九
子御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 天保二二年四月	篠藤四郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八五	辰御年貢皆済目録 大左馬太郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政四年三月	堅繼紙	一通	八六
丑御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 天保一三年四月	篠藤四郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八四	巳皆済目録 大左馬太郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政五年三月	堅繼紙	一通	八六
寅御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 天保一四年五月	寺直次郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八四	午御年貢皆済目録 大左馬太郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政六年三月	堅繼紙	一通	九〇
卯御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 天保一五年四月	寺直次郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八四	未御年貢皆済目録 内多次郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 万延元年四月	堅繼紙	一通	九四
辰御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 弘化二年四月	寺直次郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八五〇	酉御年貢皆済目録 清孫次郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 文久二年四月	堅繼紙	一通	九三
巳御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 弘化三年四月	寺直次郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八五	戌御年貢皆済目録 森孫三郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 文久三年四月	堅繼紙	一通	九五
午御年貢皆済目録 惣百姓(宛) 弘化四年四月	寺直次郎 踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八五	亥御年貢皆済目録 森孫三郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 元治元年四月	堅繼紙	一通	九六
申御年貢皆済目録 荒清兵衛 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 嘉永二年三月	踏瀬村庄屋・組頭・	堅繼紙	一通	八六	子御年貢皆済目録 多統三郎 踏瀬村名主・組頭・百姓代(宛) 慶応元年四月	堅繼紙	一通	九三
戌御年貢皆済目録 組頭・百姓代(宛) 嘉永四年四月	大太郎左衛門 踏瀬村庄屋・	堅繼紙	一通	八六	丑御年貢皆済目録 多統三郎 踏瀬村庄屋・組頭・百姓代(宛) 慶応二年四月	堅繼紙	一通	九六
亥御年貢皆済目録 組頭・百姓代(宛) 嘉永五年四月	大太郎左衛門 踏瀬村庄屋・	堅繼紙	一通	八七	寅御年貢皆済目録 多統三郎 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 慶応三年四月	堅繼紙	一通	九三
子御年貢皆済目録 組頭・百姓代(宛) 嘉永六年四月	大太郎左衛門 踏瀬村名主・	堅繼紙	一通	八七	辰租税皆済目録 白河県役所 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 明治二年四月	堅繼紙	一通	九七
丑御年貢皆済目録 組頭・百姓代(宛) 嘉永七年三月	大左馬太郎 踏瀬村名主・組頭・	堅繼紙	一通	八八	巳皆済目録 白河県庁 踏瀬村庄屋・組頭・長百姓(宛) 明治三年	美	一冊	九八

庚午皆済目録 白河県庁 踏瀬村名主・組頭・長百性(宛) 明治四年

未皆済目録 元白河県庁 踏瀬村名主・組頭・長百性(宛) 明治五年三月

壬申貢税皆済目録 福島県参事山吉盛典・福島県令安場保和 踏瀬村副戸長・伍長(宛) 明治六年

(已御年貢米金勘定目録并当已諸石代直段書上) 踏瀬村 塙御役所 已二月

卯皆済目録(踏瀬村、後欠)

安石代

御年貢石代一件留 箭内 文政七年九月

乍恐以書付奉願上候(石川郡村々凶作に付安石代願書) 浅川附郡中惣代 浅川御役所(宛) 慶応二年二月

乍恐以書付奉願上候(白川郡・石川郡村々凶作に付安石代願書) 白川郡・石川郡新古村々村役人六四名 多田銃三郎様塙御役所 慶応二年二月

乍恐以書附奉願上候(困窮に付石川郡村々安石代願書) 新郷拾五ヶ村惣代・浅川附村々惣代 白河県御役所(宛) 明治三年九月二五日

(安石代願書断簡) 已

申御年貢金安石代御下知済二付御下ヶ金割返し 戊四月

*覚(踏瀬村外三ヶ村分安石代願入用等受取) 塙年番所 七月五日

諸役

子之年糠藁小役御勘定帳 踏瀬村庄や箭内名左衛門 宝永六年二月/丑(宝永六年) 二月二五日付永嶋文左衛門外四名奥書、踏瀬村庄屋宛

丑之年糠藁小役御勘定帳 踏瀬村庄屋箭内名左衛門 宝永七年九月/寅(宝永七年) 九月一〇日付永嶋文左衛門外三名奥書、踏瀬村庄屋宛

御蔵前入用永六尺給米夫金三役御免除御請証文(控) 宿助郷廿式ヶ村庄屋 内海多次郎様塙御役所 文久二年三月一七日

御蔵前入用六尺給米夫金三役御免除二付諸入用割合帳 白川郡拾九ヶ村・石川郡三ヶ村 文久二年一〇月

*運上冥加永相調書上帳(踏瀬村外三ヶ村分) 長百姓鹿蔵・組頭利八・右村々兼帯庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 慶応三年九月

白川表江在夫蘭引名面帳 踏瀬村役人 慶応四年五月

五本松人夫覚帳(戊辰戦争への人夫動員記録その他触書・廻状等) 慶応四年五月

諸役控帳(兵糧方人足差出など) 踏瀬村役人 辰(明治元年カ) 六月ヨリ

(軍夫勤務状況書上) 三役人 軍夫御役所(宛) 明治元年二月三〇日

辰五月カ八月迄分白川江郷夫勤之者仕訳帳(戊辰戦争における軍夫動員) (明治元年一二年)

* (踏瀬村・踏瀬新田村已年雑税金一軒別割賦帳) 役元 午(明治三年カ) 四月

(踏瀬村人夫勤人数・馬数等書上) 長百姓鹿蔵・組頭利八・庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 辰九月

一綴
(三通) 四六

おほへ(獵師運上等上納金書上) 已

折紙 一通 二九一六

村入用・郡金・郡中入用

已年村方夫錢入目書上帳 白川郡滑津村惣百姓文化七年三月

横長美 一冊 四六

乍恐以書付奉願上候(村方困窮に付、村高の内二百石を郡金掛高から除いて欲しい旨願書) 右村長百姓庄右衛門・組頭清次郎・同理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保八年二月

縦線紙 一通 二六

酉年村方夫錢相調書上帳 踏瀬村惣百姓二四名・長百姓平右衛門・惣右衛門・組頭庄右衛門・理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保九年三月/塙御役所奥印

横長美 一冊 五〇三

*寛 御料御巡見様諸入用割(踏瀬村・拾軒新田・七軒新田分一人別負担額書上) 戊(天保九年カ) 四月二三日

横長美 一冊 四八

戌年村方夫錢相調書上帳 白川郡踏瀬村惣百姓二五名・長百姓平右衛門・組頭庄右衛門・理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保一〇年三月

横長美 一冊 五〇五

亥年村方夫錢入目相調書上帳 白川郡踏瀬村惣百姓二五名・長百姓平右衛門・組頭寛右衛門・理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保一一年二月

横長美 一冊 五〇七

子年村方夫錢入目相調書上帳 白川郡踏瀬村惣百姓二六名・組頭寛右衛門・理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保一二年二月

横長美 一冊 五〇八

*寅春軒割帳(踏瀬村・拾軒新田・七軒新田分) 天保一三年三月

横長美 一冊 一〇六一

丑年村方夫錢相調書上帳(村・宿入用書上) 踏瀬村百姓弥惣吉外二五名・組頭寛右衛門・理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保一三年三月

横長美 一冊 二四七

丑年村方夫錢入目書上帳 踏瀬村組頭寛右衛門・理八・庄屋名左衛門 五街道御取締御役人中様 天保一三年六月

美 一冊 五二〇

寅暮万難割賦帳(村入用一人別割合) 踏瀬宿 天保一三年二月

横長美 一冊 一〇九四

卯春軒割牒 踏瀬村役元 天保一四年二月

横長美 一冊 一〇六三

卯年村方夫錢入用相調書上帳 踏瀬村惣百姓二七名・長百姓富八・大助・組頭寛右衛門・理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保一五年三月/塙御役所奥印

横長美 一冊 五二

辰年村方夫錢入用相調書上帳 踏瀬村惣百姓二八名・長百姓富八・組頭寛右衛門・同理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 弘化二年三月/塙御役所奥印

横長美 一冊 五三

巳年村方夫錢入目相調書上帳 踏瀬村百姓二六名・長百姓富八・組頭寛右衛門・理八・庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 弘化三年三月/塙御役所奥印

横長美 一冊 五三

(村入用等一人別割付帳類綴) (嘉永二年一四年カ)

一綴
(二冊四通) 一〇六七

1 酉春軒割帳 踏瀬村 嘉永二年三月

横長美 一冊 一〇六七

2 酉春割郡金 (嘉永二年カ)

横長美 一冊 一〇六七

3 酉七月割郡金之覚 西(嘉永二年カ) 七月

横長美 一冊 一〇六七

4 亥春割郡金 亥(嘉永四年カ)

横長美 一冊 一〇六七

5 亥春軒割(帳附給・小走給等) 亥(嘉永四年カ)

横長美 一冊 一〇六七

6 岩崎年賦金 戊 (嘉永三年カ) 一二月	折紙	一通	一〇六七六	郡中入用取締ケ条書 (代官所の郡中入用についての規定を遵守する旨) 郡中村々惣代老兩人・年番共 塙御役所 (宛) 慶応二年三月	美	一冊	三三
7 馬金五ヶ年賦戊済口 戊 (嘉永三年カ)	折紙	一通	一〇六七七	*寅秋割郡金并諸給金割合帳 踏瀬村・同新田村 慶応二年一〇月	横長美	一冊	五四
8 寛 (郡金・帳付給等一人別割付帳) 戊 (嘉永三年カ) 一〇月	横長美	一冊	一〇六七八	塙御出役様諸入用控帳 慶応四年八月二一日カ (明治二年八月一四日迄)	横長美	一冊	五七
*9 戊六月廿三日天道念仏入用 戊 (嘉永三年カ)	横長美	一冊	一〇六七九	午年村入用夫錢相調書上帳 白川郡踏瀬村 明治三年正月	横長美	一冊	五五
10 戊春軒割寛 (村入用割付) 役元 戊 (嘉永三年カ) 三月五日	横長美	一冊	一〇七二〇	未年夫錢入目相調書上帳 踏瀬村 (長百姓) 五十嵐源右衛門・組頭白岩利八・庄屋箭内名左衛門 明治四年正月・明治五年三月	横長美	一冊	五三
11 戊春割郡金 戊 (嘉永三年カ) 三月	横長美	一冊	一〇七二二	御賄之通 須賀川郷御宿安藤武助 踏瀬村御役衆中人様 明治五年四月朔日	横美半折	一冊	五九
12 岩崎年賦金 酉 (嘉永二年カ)	折紙	一通	一〇七二三	酉年村入目取調書上帳 白河郡踏瀬村 明治六年一月	横長美	一冊	五四
13 馬代金五ヶ年賦西洛口 酉・戊 (嘉永二年・三年カ)	折紙	一通	一〇七二三	(明治二、三、四年分村入用書上) 伍長白岩利八・副戸長箭内名左衛門・戸長兼務佐藤勇右衛門 明治六年三月	美	一冊	五四
14 寛 (秋割郡金・定免諸入用等割付帳) 西 (嘉永二年カ) 一〇月	横長美	一冊	一〇七二四	役人中小使控帳 一小区踏瀬村 明治六年六月	横美半折	一冊	四六
*15 酉六月廿三日天道念仏入用割 酉 (嘉永二年カ)	横長美	一冊	一〇七二五	西万雜割合帳 踏瀬村指番惣輔・平右衛門 明治六年旧二月二十八日	横長美	一冊	五二
*16 (助郷村々人馬差出帳)	横長美	一冊	一〇七二六	記 (副戸長・伍長給料書上) 踏瀬村副戸長箭内名左衛門 戸長佐藤勇右衛門殿 明治六年十一月	美	一冊	五四
*戊年村入用夫錢相調書上帳 踏瀬村・同新田村惣百姓三名・長百姓鹿藏・組頭馬之助・同利八・庄屋箭内名左衛門 塙御役所 (宛) 文久三年三月 / 塙御役所奥印	横長美	一冊	五七	*邑方諸入用書上牒 踏瀬村・同新田村 明治戊戌年 (明治七年カ) 二月初メ	横長美	一冊	四七
村諸入用引替帳 役元 元治二年正月	横長美	一冊	五九	*区費壹人別割合帳 第十二区会所ヨリ (控) 踏瀬村・同新田村・十軒新田・七軒新田 明治七年一〇月	横長美	一冊	五四
*子年村入用夫錢相調書上帳 踏瀬村・同新田村惣百姓四〇名・長百姓鹿藏・組頭馬之助・利八・庄屋箭内名左衛門 塙御役所 (宛) 元治二年三月 / 塙御役所奥印	横長美	一冊	五三				

第十三区ヨリ第九区マテ諸費簿 箭内義信 明治八年七月ヨリ(同九年二月まで)	横半半折	一冊	五五
(踏瀬村分仕長給等賦課額書上) 第十三区会所 右村用掛什長中(宛) 明治八年十一月二十八日	縦紙	一通	二〇三
(区費・学費一人別割合帳) 明治九年二月	横長美	一冊	五八
*覚(踏瀬村外三ヶ村村入用一軒別割賦帳) 子 一二月	横長美	一冊	二四一
覚(牢屋仮割・秋割郡金等一人別勘定帳) 役元 丑八月一〇月	横長美	一冊	五九一
辰春軒割之覚 辰	横長美	一冊	二〇六一
巳春軒割 巳	横長美	一冊	二〇六二
覚(村入用立替分書上) 午	折紙	一通	二二三
村小入用建物之事(村小入用の支出・取立方に付達書写) 白河県庁 当組村々(宛) 未六月三日	横長美	一冊	三八〇
未年立替もの覚(村入用立替分書上) 未一一月	折紙	一通	二四九
江戸行手控(訴願のため江戸出府した際の諸入用書上) 箭内 申正月	横長半折	一冊	五三〇
申春軒割 申三月朔日	横長美	一冊	二〇六十三
西春軒割之覚 役元 酉二月三日	横長美	一冊	二〇六四
*覚(踏瀬村外三ヶ村村入用一軒別割賦帳) 役元・兼帯庄屋所 右名前中(宛) 酉九月一四日	横長美	一冊	二七六
*覚(踏瀬村外三ヶ村・二子塚村・同新田村分郡金上納額書上) 亥七月	小切紙	一通	二二三
覚(郡金等取立勘定帳) 役元 三月	横長美	一冊	三七六
(村入用勘定帳) 役元 一二月一五日	横長美	一冊	五九二

(磐城国白河郡第六大区一小区小田川村明治二、三、四年分村入用書上)	折紙	一通	五五
未御歳暮割取立帳	横長美	一冊	二〇五
記(高机・腰掛作料書上) ふませ村大工	折紙	一通	二九一八
記(机・腰掛等作料書上)	折紙	一通	二九二六
覚(郡金等一軒別割賦書上)	折紙	一通	二三三
郡金・郡中入用等請取			
覚(踏瀬村分銭請取) 寺西直次郎手代斎藤弥市郎 寅(天保一三年) 二月三日	堅切紙	一通	二九三六
卯郡金受取(踏瀬村分) 寺西直次郎手代斎藤弥市郎 卯(天保一四年) 正月	堅切紙	一通	二九三七
卯臨時郡金受取(踏瀬村分) 寺西直次郎手代斎藤弥市郎 卯(天保一四年) 正月	堅切紙	一通	二九三八
覚(踏瀬村分臨時入用郡金請取) 寺西直次郎手附土屋佐七郎 卯(天保一四年) 五月	堅切紙	一通	二九三九
覚(踏瀬村分郡中入用請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 卯(天保一四年) 七月	堅切紙	一通	二九四〇
覚(踏瀬村分郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 卯(天保一四年) 一〇月	堅切紙	一通	二九四一
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 二月	堅切紙	一通	二九四二
覚(踏瀬村分牢屋普請入用請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 七月	堅切紙	一通	二九四三
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 七月	堅切紙	一通	二九四四

覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 一〇月	堅切紙	一通	二六十四
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 巳(弘化二年) 二月	堅切紙	一通	二六十三
覚(小田川村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 巳(弘化二年) 二月	堅切紙	一通	二六二〇
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代齋藤弥市郎 巳(弘化二年) 一〇月一五日	堅切紙	一通	二六十二
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代齋藤弥市郎 午(弘化三年) 二月	堅切紙	一通	二六十三
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代齋藤弥市郎 午(弘化三年) 七月	堅切紙	一通	二九十三
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 午(弘化三年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九二七
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 二月一四日	堅切紙	一通	二九二三
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 六月一八日	堅切紙	一通	二九三九
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九三八
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 申(嘉永元年) 二月	堅切紙	一通	二九一一
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 申(嘉永元年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九二五
覚(踏瀬村分定式郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 申(嘉永元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九二三

覚(踏瀬村分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九三九
覚(小田川村分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九三八
覚(踏瀬村分郡金請取) 荒井清兵衛手代嶋田匡蔵・瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 一〇月一三日	堅切紙	一通	二九三六
覚(踏瀬村分道橋手当貸附金返納分請取) 荒井清兵衛手代嶋田匡蔵・同人手附瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 十一月二九日	堅切紙	一通	二九七九
覚(踏瀬村分金銭受取書) 塙年番所 右村(踏瀬村) 御役人中 酉(嘉永二年九) 十一月	小切紙	一通	二八七七
覚(踏瀬村分御交代入用并御年始割合金受取書) (塙年番所) 戌(嘉永三年九) 二月	小切紙	一通	二八七四
覚(踏瀬村分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 戌(嘉永三年) 一〇月一四日	小切紙	一通	二八七八
覚(踏瀬村分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 戌(嘉永三年) 七月九日	小切紙	一通	二八七三
覚(踏瀬村分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 亥(嘉永四年)	折紙	一通	二八七六
覚(踏瀬村分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 子(嘉永五年)	折紙	一通	二八七三
覚(踏瀬村分郡金等請取手形) 大草太郎左衛門手附佐野彦七郎・同人手代吉田円平 丑(嘉永六年) 七月	小切紙	一通	二四六一
覚(踏瀬村分郡金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 丑(嘉永六年) 一〇月	堅切紙	一通	二三七七

覚(踏瀬宿分奥州道中修復手当貸附金利金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 丑(嘉永六年) 一月二六日	覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 寅(安政元年) 二月	覚(踏瀬村分郡中入用金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 寅(安政元年) 一〇月一三日	覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 卯(安政二年) 二月一〇日	覚(踏瀬村分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 卯(安政二年) 七月	覚(踏瀬村分定式并臨時郡中入用金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 卯(安政二年) 一〇月	覚(踏瀬村分奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 卯(安政二年) 一月二二日	覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 辰(安政三年) 二月一〇日	覚(踏瀬村分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 辰(安政三年) 七月	覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 辰(安政三年) 一〇月一三日	覚(踏瀬村名左衛門納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 辰(安政三年) 一月一四日	覚(踏瀬駅納新屋敷定右衛門外一人出金馬代金返納請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 辰(安政三年) 二月九日
堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
三三七七	三三七九	三三七九	三三七五	三三七七	三三七七	三三七七	三三七五	三三七五	三三七二五	三三七二五	三三七二六
覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手代小林権六 巳(安政四年) 二月	覚(踏瀬村分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 六月	覚(踏瀬村分定式郡金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 一〇月	覚(踏瀬村箭内名左衛門分道橋修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 一月	覚(踏瀬村名左衛門分道橋修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 一月	覚(踏瀬駅分馬代金元利請取) 森戸十郎 巳(安政四年) 二月九日	覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 二月七日	覚(踏瀬村分定式臨時郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 七月五日	覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 一〇月一四日	覚(踏瀬村分奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 一月	覚(踏瀬村分奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 一月	覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 未(安政六年) 二月一日
堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙	堅切紙
一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通	一通
三三七二九	三三七二五	三三七三六	三三七二六	三三七二七	三三七八	三三七二〇	三三七二	三三七三	三三七五	三三七五	三三七三

覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 七月一日	堅切紙	一通	二九七八
覚(踏瀬村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九七二
当申七月定式臨時共郡中割出金請取(踏瀬村分) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年) 七月九日	堅切紙	一通	二九七六
覚(踏瀬村分郡金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九七九
覚(踏瀬村分郡中割出金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(文久元年) 二月	堅切紙	一通	二九七三
西十月郡中割金請取(踏瀬村分) 清水孫次郎手附川村良作 酉(文久元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九七二
覚(踏瀬村分錢請取) 清水孫次郎手附川村良作 戌(文久二年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九七二
* 塙御役所郡金納御請取書			
1 亥十月郡中入用請取(拾軒新田分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助 亥(文久三年) 一〇月	堅切紙	一通	二九七一
2 亥十月郡中入用請取(踏瀬村分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助 亥(文久三年) 一〇月	堅切紙	一通	二九七二
3 亥十月郡中入用請取(踏瀬新田村分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助 亥(文久三年) 一〇月	堅切紙	一通	二九七三
4 亥十月郡中入用請取(七軒新田分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助 亥(文久三年) 一〇月	堅切紙	一通	二九七四
5 亥郡中入用請取(踏瀬村分) 清水孫次郎元手附川村良作 亥(文久三年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九七五
6 亥郡中入用請取(踏瀬新田村分) 清水孫次郎元手附川村良作 亥(文久三年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九七六

7 亥郡中入用請取(拾軒新田分) 清水孫次郎元手附川村良作 亥(文久三年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九七七
8 亥郡中入用請取(七軒新田分) 清水孫次郎元手附川村良作 亥(文久三年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九七八
9 亥七月郡中入用請取(踏瀬村分) 中村勘兵衛手附齋藤甫十郎 亥(文久三年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九七九
10 亥七月郡中入用請取(七軒新田分) 中村勘兵衛手附齋藤甫十郎 亥(文久三年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九八〇
11 亥七月郡中入用請取(踏瀬新田村分) 中村勘兵衛手附齋藤甫十郎 亥(文久三年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九八二
12 亥七月郡中入用請取(拾軒新田分) 中村勘兵衛手附齋藤甫十郎 亥(文久三年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九八三
13 亥七月郡中入用請取(二子塚新田分) 中村勘兵衛手附齋藤甫十郎 亥(文久三年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九八三
14 亥七月郡中入用請取(二子塚村分) 中村勘兵衛手附齋藤甫十郎 亥(文久三年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九八四
子二月郡中入用請取(踏瀬村分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助・同人手附新井守右衛門 子(元治元年) 二月二二日	堅切紙	一通	二九八五
覚(踏瀬村分郡中入用請取) 塙御役所坂田芳助子(元治元年) 七月九日	堅切紙	一通	二九八九
子十月郡金請取(踏瀬村分) 安井仲平元手代松野莊三郎 子(元治元年) 一〇月	堅切紙	一通	二九八一

覚(踏瀬村分郡中入用等請取) 多田銃三郎手 代戸叶五一郎 丑(慶応元年)二月	覚(踏瀬村分郡中入用受取) 戸叶五一郎 丑 (慶応元年)一〇月	*覚(踏瀬村外三ヶ村分代官在陣諸入用請取) 塙年番所 踏瀬村納人惣兵衛殿 丑一〇月一六日	*覚(踏瀬村外三ヶ村分御交代入用請取) 塙年 番所 右村御役人中(宛) 丑一〇月	*覚(踏瀬村・踏瀬新田村分金銭請取) 塙年番 所 右村御役人中(宛) 丑一二月	*覚(踏瀬村外三ヶ村分金銭請取) 塙年番所 踏瀬筋内様 丑一二月一六日	覚(踏瀬村分仕法仮貸金請取) 塙年番所 寅 一二月一四日	覚(踏瀬村文太外二人分仕法金差足貸附請取) 塙年番所 寅一二月朔日	*覚(踏瀬村外三ヶ村・二子塚村・同新田分金 銭請取) 塙年番所 右村御役人中(宛) 寅一二 月朔日	*覚(踏瀬村外三ヶ村分金銭受取) 塙年番所 踏瀬村御役人中(宛) 卯一二月一四日	覚(踏瀬村鉄藏分仕法金差足貸附請取) 塙年 番所 卯一二月二九日	覚(踏瀬村文太外二人分仕法金差足貸附請取) 塙年番所 卯一二月二九日	覚(踏瀬村分郡中差出仕法貸廻金請取) 塙年 番所 卯一二月二九日
堅切紙 一通 二九三二一	堅切紙 一通 二九三二一	横切紙 一通 二九五一	横切紙 一通 二九七二八	小切紙 一通 二九七二七	横切紙 一通 二九五一	堅切紙 一通 二九七八四	堅切紙 一通 二九七八三	横切紙 一通 二九七八〇	横切紙 一通 二九七八四	横切紙 一通 二九七四二	堅切紙 一通 二九七四二	堅切紙 一通 二九七四三
(踏瀬村分代官入陣入用請取) 塙年番所 辰一 月	覚(踏瀬村文太外二人分仕法金差足貸附請取) 塙年番所 辰一二月	覚(踏瀬村鉄藏分仕法金差足貸附請取) 塙年 番所 辰一二月	覚(踏瀬村定右衛門大助分仕法金差足貸付請 取) 塙年番所 辰一二月	覚(踏瀬村文太外二人分仕法金差足貸附受取) 塙年番所 巳一二月	覚(踏瀬村鉄藏分仕法金差足貸附受取) 塙年 番所 巳一二月	覚(踏瀬村定右衛門大助分仕法金差足貸附受 取) 塙年番所 巳一二月	覚(踏瀬村文太外二人分仕法金差足貸附請取) 塙年番所 午一二月一四日	覚(踏瀬村鉄藏分仕法金差足貸附請取) 塙年 番所 午一二月一四日	覚(踏瀬村定右衛門外一人分仕法金差足貸附 請取) 塙年番所 午一二月一四日	覚(踏瀬村分郡中差出仕法貸廻金請取) 塙年 番所 午一二月一四日	*覚(白川郡小田川村太田川村踏瀬村大和久村 分郡中差出仕法貸廻金請取) 塙年番所 午一一 月	*覚(踏瀬村外三ヶ村・二子塚村・同新田分金 銭請取) 塙年番所 踏瀬村御役人中(宛) 申三 月一七日
堅切紙 一通 二九七二二	堅切紙 一通 二九七二六	堅切紙 一通 二九七二五	堅切紙 一通 二九七二六	堅切紙 一通 二九七二七	堅切紙 一通 二九七二七	堅切紙 一通 二九七二七	堅切紙 一通 二九七二九	堅切紙 一通 二九七二九	堅切紙 一通 二九七二九	堅切紙 一通 二九七二九	堅切紙 一通 二九七二九	小切紙 一通 二九七二九

*覚(踏瀬村外三ヶ村分金銭受取) 塙年番所 踏瀬村(宛) 申五月二二日	小切紙	一通	二三七一七
*二子塚村・二子塚新田村・踏瀬村外三ヶ村金 銭書上)	小切紙	一通	二三七一五
* (踏瀬村外三ヶ村分金銭書上)	小切紙	一通	二三七一五
差出金・上納金			
塙御役所江上納金御手形入	包紙入	二一通	二二六一
1 覚(御本丸御普請に付箭内名左衛門上納 金請取) 内海多次郎手附杉浦武助 申(万 延元年) 一〇月	堅切紙	一通	二二六一
2 覚(御本丸御普請に付踏瀬村組頭利八外 八名の上納金請取) 内海多次郎手附杉浦武 助 申(万延元年) 一〇月	堅切紙	一通	二二六一
3 覚(御本丸御普請に付箭内名左衛門の上 納金請取) 清水孫次郎手附川村良作 西 (文久元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二二六一三
4 覚(御本丸御普請に付踏瀬村利八外八名 の上納金請取) 清水孫次郎手附川村良作 西(文久元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二二六一四
5 覚(陣屋修復仕越入用として名左衛門外 一人の差出金請取) 大竹左馬太郎手附森恵 十郎 丑(嘉永六年) 十一月二六日	堅切紙	一通	二二六一五
*6 覚(陣屋修復仕越入用として十軒新田良 吉の差出金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十 郎 丑(嘉永六年) 十一月二六日	堅切紙	一通	二二六一六
7 覚(浮浪一件郡中諸入用として箭内名左 衛門の上納金請取) 多田銃三郎手代戸叶五 一郎 子(元治元年) 二月	堅切紙	一通	二二六一七
8 覚(踏瀬村献金包分永請取) 清水孫次郎 元手附川村良作 亥(文久三年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二二六一八
9 覚(窮民救いのため名左衛門差出金請取) 篠田藤四郎手附森恵十郎 戌(天保九年) 一 二月	堅切紙	一通	二二六一九
10 覚(踏瀬宿人馬持立ならびに助郷助成と して箭内名左衛門の差出金受取) 多田銃 三郎元手代戸叶五一郎 丑(慶応元年) 二月	堅切紙	一通	二二六二〇
11 (踏瀬村名左衛門外一名上納金高書上カ)	小切紙	一通	二二六二二
*12 (十軒新田要吉上納金高書上カ)	小切紙	一通	二二六二三
差出金仕訳書写(村々から代官所への差出金の勘 定とそれに関する村側の要求) 郡中惣代白川郡踏 瀬村庄屋名左衛門外九名 荒井清兵衛様塙御役所 (宛) 嘉永元年五月	横長美	一冊	二二六四
*嘉永元年申年差出金之覚(二人別割合帳、踏瀬村外 三ヶ村分) 役元 嘉永元年十一月	横長美	一冊	二二六九
陸奥常陸国御進発御用途上金壹人別帳(支配所 内各村有力農民・寺社の上納額書上) 塙年番所 慶応元年	横長美	一冊	二二七三
(將軍進発に付上納金拠出者名面書上帳) 丑 (慶応元年カ)	横長美	一冊	二二七九
* (差出金一軒別取立帳) (踏瀬村外三ヶ村分) (丑 卯)	横長美	一冊	二二九一
覚(上納金書上) 午二月一九日	横切紙	一通	二二九四
覚(未年分上納金書上) 組頭喜代松・惣代兼蔵 未二月一八日	折紙	一通	二二九六
奉差上御請証文之事(本丸炎上に付金三両献 納する旨の請書) (下書) 申	堅切紙	一通	二二九六

*差出金之覚(踏瀬村外三ヶ村)

支配

領主役人名

白川城主代々記 踏瀬宿之住人箭内名左衛門義受
文化二年四月/文久三年五月五日義受曾孫保太郎義信写

御代官様代々御名書留帳 箭内 文久四年二月

塙代々御代官記 箭内氏 元治元年三月

白河縣御役附(県役人名簿) 箭内義信 明治三年二月

御用留・諸願留

御用書留帳 白川郡踏瀬宿 天保一四年正月(天保三年二月二十九日/天保一四年二月二二日)

(御用留) 午(安政五年) 正月二日/未(安政六年) 一二月二七日

諸御 [] (御用留) (安政六年一二月二〇日/万延元年一二月二七日)

諸御用書留牒 白川郡踏瀬郷 元治二年正月(慶応二年一月一日)

御用留 白川郡踏瀬村 慶応三年正月(同年一二月二五日)

御用記録(諸願・屈等書留) 箭内義直 慶応二年三月(明治三年四月)

折紙 一通 二九・三五

横長半折 一冊 二四六

美 一冊 二六三

横美列 一冊 二六五

横美半折 一冊 二七六

横長美 一冊 四二三

横長美 一冊 四二三

横長美 一冊 四四四

横長美 一冊 四四六

横長美 一冊 四四九

横美半折 一冊 四八八

御用書留 踏瀬村 明治二年正月(同年八月一二日) 横長美 一冊 四〇〇

諸御用留帳 老番 踏瀬村役元 明治三年正月(同年四月一五日) 横長美 一冊 四二二

諸願屈等控 明治三年三月 横長美 一冊 五〇〇

御用記録(諸願・屈等書留) 踏瀬郷箭内義信代 明治三年四月(同四年二月) 横美半折 一冊 四三三

諸御用留帳 式番 白河県御支配所踏瀬村役元 明治三年四月(同年八月七日) 横長美 一冊 四三三

式番御用留帳 白川郡踏瀬村 明治四年二月(同年五月) 横長美 一冊 三〇〇

諸御用留帳三番 白河郡踏瀬村 明治四年五月(同年八月) 横長美 一冊 四四四

御布令御用留帳 白河郡踏瀬村 明治五年正月(同年四月九日) 横長美 一冊 四四五

御布令御用留牒四番 踏瀬郷 明治五年九月(同年一一月) 横長美 一冊 四四六

御用記四番(諸達・屈等書留) 明治五年一〇月(同年七月二日) 横美列 一冊 四四七

御布告御用留 第四号 白河郡踏瀬郷 明治六年七月(同年九月) 横長美 一冊 四四八

御布告御用留帳 白河郡踏瀬郷 明治六年一二月(同七年三月) 横長美 一冊 三九七

御用記(諸書留) 箭内 明治七年二月(同八年二月) 横美列 一冊 四四九

第三号御布告御用留帳 第一三区踏瀬村 明治七年四月(同年六月) 横長美 一冊 三三三

御用留 箭内義信代 明治八年一月 (同九年九月)

横美列 一冊 四〇〇

御用書 箭内義信代 明治九年九月 (同一二年三月)

横美列 一冊 四三三

触・達・規則

(郡中村々への触書) [前欠] 郡代所 宝永五年一〇月

美 一冊 二五三

定(年貢諸役納方その他郷村掟) 越後高田領奉行 小田川村大田川村踏瀬村大和久村町屋村新城村右庄屋(宛) 寛保二年五月

縦縞紙 一通 五七四

覚(武家奉公人心得書) 明和九年五月

縦縞紙 一通 二四四

御先主松平越中守様御老中被蒙仰候御旗本衆江御達并天明三卯歳凶作之砌 家中江御達書覚 天明八年六月

横長美 一冊 二四四

御代官寺西重次郎様 村々江被仰渡候書付写 箭内 寛政五年正月

半 一冊 二九七一

塙御代官寺西重次郎様 村々御書付写 箭内氏 寛政五年正月

美 一冊 二九七二

(領奉行より達書)

包紙入 二通 二九八

1(年貢皆済等奇特に付酒代を下付する旨の達書) 領奉行 組外踏瀬村庄屋・組頭(宛) 享和二年五月一日

折紙 一通 二九八一

2口演(踏瀬村へ年貢皆済の褒賞として酒代を下付する旨の達書) 領奉行 寛政一二年二月一日

横切紙 一通 二九八二

(支配代官交代に際しての廻状写) (新代官廻村の際の接待を簡略にすべきことなど) 篠(篠田) 藤四郎 白川郡三拾三ヶ村右村々役人(宛) 戊(天保九年) 八月

横長美 一冊 二六五

御代官様より被仰渡書之写 白川郡踏瀬村 天保一三年九月

美 一冊 三〇四

*踏瀬村古新田の呼称につき書付(三ツ谷四ツ谷が三ツ屋四ツ屋がどちらの文字がよいか調べて書出すべき旨) 塙役所 踏瀬村庄屋・組頭(宛) 申(嘉永元年) 二月四日

横切縞紙 一通 三八二

白川御領分被仰渡之次第(会所よりの仰渡書写) 嘉永五年九月一八日

横長美 一冊 三〇〇

(天誅組の変その他の件に付公儀触書写) 踏瀬宿之住箭保明 文久三年二月

横美半折 一冊 三八

申渡(塙陣屋年番所二か所を二か所に合併するにつき申渡書) 御役所 年番所取締植田村名主金沢庄蔵外一九名(宛) 元治元年二月

美 一冊 三三

節儉(儉約につき申渡書) (西山) 元治二年正月晦日

横長半 一冊 三三三

小林孫三郎様御預所白川領御上知三付村々江御触達諸書付留 踏瀬宿之住人箭内義信筆 慶応三年八月

美 一冊 三五八

御布告書(維新政府から徳川慶喜追討などにつき布告写) 参与・東山道鎮撫総督執事他 慶応四年正月

美 一冊 三五

東京城日記(新政府の布告書写) 踏瀬駅箭内氏 明治元年二月

半 三冊 二七三

(白河県建置かれるに付支配所村々への布告) 白河県 巳(明治二年) 一〇月二日

縦縞紙 二通 五八六

元白河県管轄 酒造并醬油税規則(写) 箭内控 明治四年七月

横美半折 一冊 三九〇

新貨條例(写) 箭内氏写 明治四年九月

半 一冊 三九

酒造御定則御触書留(写) 踏瀬郡箭内控 明治四年九月 横美半折 一冊 三九

福島県須賀川御出張所御触達写(地券交付の件など) 福島県管轄所第三拾三区踏瀬駅居住箭内所持 明治五年五月 横美半折 一冊 三三

御布告御達書写(産物表を至急提出すべき旨) 踏瀬居住箭内扣 壬申(明治五年)八月 横美半折 一冊 三九

福島県庁ヨリ御下ケ渡 証印紙御規則書(板) 太政官 明治六年二月一七日 半 一冊 三六

宮内省中新置官等表(板) 明治八年一月二〇日 縦紙 一通 三六

(区内の縁組・出生・死亡の届出方法につき通達) 第十三区会所 明治八年三月一三日 小切紙 一通 三六

(第十三区会所からの諸通達等綴) (明治八年三月一〇月) (五一通) 四三

(県令以下の各区巡回に付通達) 第十三区会所 大和田村外一三ヶ村用掛中(宛) 明治八年四月二四日 半 一冊 三七

(第九区会所からの通達等綴) (明治九年五月一〇年一月) (七三通) 四三

明治九年日本帝国郵便規則抄録郵便税之心得(板) 駅通寮 明治九年 一綴 (二通) 四〇

(凱陣につき輜重弾薬は残し置き兵隊のみ引揚げらるべき旨達書) 総督府参謀 白川口官軍凱陣各藩(宛) 縦紙 一通 三六

(水害損地減租并年季願外各種書式) (板) 半小 一冊 二九

請書

覚(年貢納入方に付下知)(奥に踏瀬村百姓の連判請書あり) 郡代所 往還庄や中(宛) 宝永五年一〇月 美 一冊 二五

御巡見様江御書出シ(巡見使通行の際の注意事項に対する請書) 新城組踏瀬村 享保二年三月 美 一冊 二四

(新代官篠田藤四郎の申渡に対する奥州白川郡、常州多賀郡村々請書写) 当代官所奥州白川郡常州多賀郡村々名主 天保九年八月一三日 横長美 一冊 三〇

*被仰渡印形帳(瑞代官所よりの申渡に対する請書) 白川郡踏瀬村惣百姓二四名・長百姓一名・組頭二名・踏瀬新田村四名・拾軒新田四名・七軒新田一名・右四ヶ村庄屋名左衛門 天保一三年二月 美 一冊 三〇

(諸色値下げの申渡に対する請書写) 天保一三年一二月 縦紙 一通 三五

御趣意ニ付被仰渡書写(瑞代官所よりの申渡に対する郡中村々請書写) 白川郡踏瀬村 天保一四年三月 美 一冊 三六

御触書被仰渡請印帳 踏瀬村惣百姓三三名 天保一四年八月 美 一冊 三七

差上申一札之事(代官所の仰渡に対する請書) 白川郡石川郡多賀郡右三郡村々名主庄屋 荒井清兵衛様塙御役所(宛) 弘化五年二月晦日 美 一冊 三八

*荒井清兵衛様被仰渡御請証文 踏瀬村惣百姓二七名・長百姓二名・組頭二名・庄屋一名・踏瀬新田村五名・拾軒新田四名・七軒新田一名・右村々兼帯踏瀬村庄屋名左衛門 荒井清兵衛様塙御役所(宛) 嘉永元年一〇月 美 一冊 三九

*大竹左馬太郎様被仰渡御請証文 踏瀬村惣百姓二六名・長百姓二名・組頭二名・庄屋一名・踏瀬新田村五名・拾軒新田四名・七軒新田三名・右村々兼帶踏瀬村庄屋名左衛門 大竹左馬太郎様御役所(宛) 嘉永六年九月

美 一冊 三二

*御請印帳(代官所よりの仰渡に対する請書) 踏瀬村百姓二八名・長百姓一名・組頭二名・庄屋一名・踏瀬新田村百姓五名・拾軒新田百姓四名・七軒新田三名・右村々兼帶庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 嘉永七年二月

美 一冊 三二

*御請証文(代官内海多次郎の申渡に対する請書) 踏瀬村百姓二九名・長百姓本藏・組頭利八・同馬之助・踏瀬新田村百姓五名・拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 万延元年一〇月

美 一冊 三七

*御代官様御触達御請印帳 踏瀬村惣百姓三四名・同新田村七名・拾軒新田四名・七軒新田二名 慶応二年九月

美 一冊 三四

御請書(別紙御達の趣拝見承知につき) 石川郡小高村庄屋首藤敬助・組頭久左衛門・外三ヶ村村役人六名 展閏四月

横長美 一冊 三五

願 書

榊原家上知御料並窺書写御上知御預所引継願書控 陸奥国石川白川田村郡八拾五ヶ村 踏瀬箭内名左衛門義直 文化七年

半 一冊 二四七

乍恐以書付奉歎願候(塙陣屋から浅川陣屋への支配替願書) 奥州白川郡・石川郡三七ヶ村惣代六ヶ村庄屋六名 大竹左馬太郎様御役所(宛) 安政七年一月

堅紙紙 一通 二五五

乍恐以書付奉歎願候(塙陣屋付から浅川陣屋付への変更を求める歎願書) 大竹左馬太郎御代官所奥州白川石川両郡三七ヶ村惣代白川郡金山村鈴木伝六郎・(踏瀬村庄屋) 箭内名左衛門・(中新城村庄屋) 小針六右衛門 御奉行所様 安政七年二月

横長美 一冊 三六

乍恐以書付奉願上候(上新城村三ヶ村租税金の内、刎金あるに付替金上納願書) 小田川村庄屋平九郎・太田川村庄屋兵三郎・踏瀬村庄屋名左衛門・上新城村庄屋平右衛門 白河県御役所(宛) 明治三年七月

美 一冊 三〇七

兵 賦

奥州白川石川郡新附村々兵賦勤高組合限取調帳(写) 下石井村三郎右衛門他二〇ヶ町村二名・年番惣兵衛・同喜平 塙御役所(宛) 寅(慶応二年カ) 四月二一日

半小 一冊 二八二

五人組帳前書

五人組御改帳 組外踏瀬村(差上申五人組一札之事) 安永九年

美 一冊 二九四・二九四一、二級

組外踏瀬村宗門御改帳(差上申手形之事) 踏瀬村惣百姓・組頭利惣次・同平右衛門・庄屋箭内名左衛門 安永九年

美 一冊 二九四・二

五人組帳 全(山本大膳五人組帳前書写) 箭内義直写 (天保七年以降写)

横長美 一冊 三四

*御仕置五人組帳(控) 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田 安政二年三月

美 一冊 三三

有 穀 調

(踏瀬村一軒別所持穀物書上帳) 長百姓大助・同清吉・与頭清次郎・同利八・庄屋名左衛門 浅川御役所(宛) 巳八月二三日

横長美 一冊 二九二・二五

(踏瀬村一軒別所持穀物書上)

横長美 一冊 二九二・三

(一軒別所持穀物書上)

*有穀調(踏瀬村外三ヶ村分)

救恤

借用仕ル金子之事(困窮百姓に領主が無利息で金子貸与) 石川郡川辺村・塩沢村・新屋敷村・赤羽村・中野村・沢井村六ヶ村名主与頭各一名・大庄や沢井組長右衛門 御奉行所(宛) 明暦三年二月二七日

辰年御種貸米拝借帳 踏瀬村与頭仁[]・庄屋箭内名左[] 御郡代所 正徳二年二月/郡代所から黒川孫兵衛外二名宛及び黒川孫兵衛外二名から佐久間甚平宛奥書あり

(領中の困窮者に手当を下付する旨の触書) 領奉行 組外踏瀬村庄屋(宛) 天明二年四月

(領中の困窮者に手当を下付する旨の触書、二九五―と同文) 領奉行 組外踏瀬村庄屋(宛) 天明二年四月

覚(御貸付金仰付けらるに付村方困窮者の人数等書出すべき旨達書) 領奉行 組外踏瀬村庄屋(宛) 天明二年二月

御救御貸附金年々冥加金上納請取通 伊崎喜藏・渡部官左衛門・戸須賀藤四郎 踏瀬村中(宛) 天明四年三月

入百姓御手当金渡し方指引覚牒 踏瀬村 文政七年閏八月

分家百姓取立金請取渡方控帳 踏瀬村 文政三年二月

(種初代・夫食代・再夫食代拝借貸附帳) 踏瀬村外三ヶ村村役人 川又御役所(宛) (天保八年三月・五月)

折紙 一通 二九二四
折紙 一通 三〇一五

堅羅紙 一通 三六

美 一冊 二八六

包紙入 一通 二九五一
折紙 一通 二九五一

折紙 一通 二九五一

折紙 一通 三七

横長美大 一冊 二六七

横長美半折 一冊 九七

横長美半折 一冊 四二

横長美 一冊 二八九

覚(八名へ姫智取貸付金・小児養育料を下し置くに付達書) 竹垣三右衛門塙御役所 踏瀬村(宛) 酉(天保八年) 二月

(踏瀬村の四名へ姫智取金拝借仰付らるに付達書) 塙御役所 亥(天保一〇年) 二月

(踏瀬村の二名へ小児養育手当下し置くに付達書) 塙御役所 亥(天保一〇年) 二月

(踏瀬村百姓富八へ姫智取金拝借仰付けるに付達書) 塙御役所 子(天保一一年) 三月

(踏瀬村の三名へ姫智取金拝借仰付けらるに付達書) 塙御役所 子(天保一一年) 二月

(踏瀬村利七へ小児養育手当下し置くに付達書) 塙御役所 子(天保一二年) 二月

白川粉貸附調帳 踏瀬村 天保一二年一〇月改(文久三年四月)

*姫智取開作御手当拝借金貸附小前帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田 天保一三年八月改(元治二年二月)

(踏瀬村の三名へ小児養育手当下し置くに付達書) 塙御役所 寅(天保一三年)

覚(踏瀬村の困窮者三人に小児養育手当下付の達書) 塙御役所 弘化三年二月

姫智取拝借并小児養育料御手当御礼割 嘉永元年二月二五日

(困窮村々御救願書)(前欠) 白川郡塙村外・石川郡中倉村外四ヶ村惣連印 塙御役所(宛) 安政四年二月

*困窮人御救拝借金貸附帳 踏瀬村・踏瀬新田村・拾軒新田・七軒新田 慶応三年五月

堅羅紙 一通 三五

堅羅紙 一通 三五二

堅羅紙 一通 三五二四

堅羅紙 一通 三五二五

堅羅紙 一通 三五二六

堅羅紙 一通 三五二七

横長美半折 一冊 三八

横長美半折 一冊 三九

堅羅紙 一通 三五二三

堅羅紙 一通 三五二四

横長美 一冊 三二

堅羅紙 一通 三二四

横長美 一冊 二九六

* 夫食拝借人相調書上帳〔踏瀬村外三ヶ村分〕 踏瀬村長百姓鹿蔵・組頭利八・右村々兼帯庄屋名左衛門 白河県御役所（宛） 明治三年四月

美 一冊 二九

* (夫食拝借返納并諸入用一軒別割賦帳)〔踏瀬村外三ヶ村分〕 午（明治三年九）

横長美 一冊 三〇九三

覚（呼取金小兒養育金下げ渡しに付達書） 島田常刀御役所 丑一二月

堅細紙 一通 三四三

乍恐以書付奉申上候（凶作に付御救方願書）（下書） 右村々庄屋連印 寅九月

堅細紙 一通 二三三

〔踏瀬村の困窮者五名に小兒養育手当下付に付達書〕 塙御役所 寅一二月

堅細紙 一通 三四四

* 困窮人名前帳 踏瀬村外三ヶ村村役人 塙御役所（宛） 卯五月三日

半 一冊 二二〇

困窮人名前帳〔踏瀬村分〕 長百姓鹿蔵・組頭馬之助・同利八・庄屋箭内名左衛門 塙御役所（宛） 卯五月三日

半 一冊 二二一

覚（踏瀬村の二名へ呼取金貸付に付達書） 浅川御役所 辰一二月

堅切細紙 一通 三四六

（姫聲取拝借金返納一軒別取立綴） 役元（辰卯・二四年間）

一綴 一通 三〇九二
（二四通）

覚（踏瀬村の二名へ小兒養育手当下げ渡しに付達書） 塙御役所 巳二月

堅切細紙 一通 三四八

覚（踏瀬村の五名へ小兒養育手当呼取金下げ渡しに付達書） 浅川御役所 巳二月

堅切細紙 一通 三四九

乍恐以書附奉願上候（凶作で白川郡・石川郡村々難洪に付願書）（後欠） 巳

美 一冊 二〇六

覚（踏瀬村の三名へ小兒養育手当下げ渡しに付達書） 塙御役所 未二月

堅切細紙 一通 三五〇

（夫食代返納分一軒別取立書類綴）

一綴 一冊 二三八
（四通）

乍恐以書付奉願上候（白川郡山下村百姓久左衛門後家困窮に付御手当頂戴願書）（後欠）

堅紙 一通 二二〇一

（踏瀬村喜三八外一名姫聲取金書上）

堅切紙 一通 二九二四

（踏瀬村米吉分小兒養育料書上）

堅切紙 一通 二九二四

積穀・積金

（村柄立直及び備荒のための積金仕法願書）（下書） 白川郡六三ヶ村惣代九名・石川郡菊多郡八ヶ村惣代一名・常州多賀郡十ヶ村惣代一名 塙御役所（宛） 天保一二年二月

美 一冊 二九〇

* 諸御困穀貯穀取調書上帳 踏瀬村外九ヶ村村役人 塙御役所（宛） 天保一四年七月

横長美 一冊 二九一

* （踏瀬村外三ヶ村貯穀欠減分取調帳） 踏瀬村長百姓平右衛門・組頭寛右衛門・同利八・右四ヶ村庄屋名左衛門 塙御役所（宛） 嘉永五年四月

横長美 一冊 二九一

* 乍恐以書付奉願上候（御困増稗・諸口拝借粉当年詰立分年延願書） 白川郡三三ヶ村・石川郡四ヶ村村役人八六名 塙御役所（宛） 嘉永六年九月

堅細紙 一通 二〇〇

* 御請書（非常備貯穀等の仰渡に對する請書等） 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田・二子塚村・同新田村 安政三年三月

美 一冊 三四

貯穀貸附小前帳 踏瀬村役元 安政六年七月一二日（明治二年）

横長半折 一冊 二九五

* 乍恐以書付奉願上候（踏瀬村外三ヶ村貯穀拝借願書） 長百姓鹿蔵・組頭利八・右村々兼帯庄屋箭内名左衛門 塙御役所（宛） 慶応四年三月

堅細紙 一通 二三五

*三俵安井社倉積立帳〔踏瀬村外三ヶ村分〕 踏瀬村役場 明治三年二月(明治七年)			横長美	一冊	二九八
貯穀貸附小前帳 踏瀬郵便元 明治三年閏一〇月(明治八年)			横長半折	一冊	二〇〇
*三俵安合米書上帳〔難洪人三分一被下記、踏瀬村外三ヶ村分〕 長百姓丸山鹿藏・組頭白岩利八・庄屋箭内名左衛門 白河県御役所(宛) 明治三年二月			横長美	一冊	二七九
*〔踏瀬村外三ヶ村分社倉積穀相調書上帳〕 右村長百姓丸山鹿藏・組頭白岩理八・庄屋箭内名左衛門 白河県租税局御役所(宛) 明治三年二月			横長美	一冊	二〇一
*社倉初拜借人相調書上帳〔踏瀬村外三ヶ村分〕 長百姓源右衛門・組頭利八・庄屋名左衛門 白河県租税局御役所(宛) 明治四年三月／肝煎役小針六右衛門奥書			横長美	一冊	二〇一
覚〔踏瀬村分郡中非常備積金請取〕 塙年番所 辰三月			堅切紙	一通	一三七・三四
覚〔踏瀬村分貯穀出穀一軒別書上〕 三役人 塙御役所(宛) 午二月			折紙	一通	一三〇・三
(一軒別出粉書上) 戌三月			横長美	一冊	二二八
(貯粉一軒別取立書類綴) (亥卯)			一綴 (五冊一通)	一三三	
記(一軒別粉積立帳)			横長美	一冊	二九七
*〔踏瀬村外三ヶ村分貯粉高書上〕			堅繼紙	一通	一三六
*〔踏瀬村外三ヶ村貯穀高書上〕			折紙	一通	一三九・二
*〔太田川村踏瀬村当年分積石増石免除願等書上〕			折紙	一通	一三〇・四
慈 幼 銭					
慈助法御布告書写 踏瀬駅箭内控 明治四年正月			横長半折	一冊	三九
*辛未二月慈幼銭積立帳〔踏瀬村外三ヶ村分、写〕 (明治四年)			横切繼紙	一通	二五十六
*記〔踏瀬村外三ヶ村分慈幼銭請取証〕 新城小針 踏瀬村役人衆中(宛) 未二月二六日			小切紙	一通	二五十七
記〔慈幼銭請取証〕 中新城小針六右衛門 踏瀬村箭内名左衛門殿御使中 未三月二七日			小切紙	一通	二五十二
日 記〔慈幼銭請取証〕 小針 箭内様 未四月二三日			小切紙	一通	二五十五
*〔踏瀬村外三ヶ村分慈幼銭請取通〕 小針六右衛門 未六月二〇日			折紙	一通	二五十三
*慈幼銭請取〔踏瀬村外三ヶ村分〕 未八月一二日			折紙	一通	二五十一
証〔慈幼銭請取証〕 中新城肝煎所 踏瀬村役人衆中(宛) 未二月一二日			小切紙	一通	二五十四
村 政					
村 況					
奥州白川郡踏瀬村定法書 庄屋兼検断箭内名左衛門 文政一〇年六月			横半列小	一冊	五九二
*明細差出帳〔踏瀬村外三ヶ村〕 天保八年九月			横長美	一冊	四三
*明細差出帳〔踏瀬村外三ヶ村、万延元年八月、明治二年正月の加筆あり〕 弘化五年三月			美	一冊	四七一
*明細差出帳〔踏瀬村外三ヶ村、弘化五年三月の加筆あり〕 天保八年一〇月			美	一冊	四七二

*村高其外取調書上帳(私領渡差障有無御触御座候
ニ付調控) 白川郡踏瀬村・踏瀬新田村・拾軒新田・
七軒新田庄屋兼常箭内名左衛門 塙御役所(宛)
文久元年七月

*書□帳 私領渡差障有無御触御座候ニ付調控
(踏瀬村外三ヶ村明細帳) 文久元年七月

*田畑相場田畑石盛御検地年月并村地内其外
書上牒 踏瀬村・同新田村・拾軒新田村・七軒新
田村 明治五年八月

*田畑相場田畑石盛御検地年月同竿并村地内其
外書上帳(控) 踏瀬村・同新田村・拾軒新田村・
七軒新田村 明治五年八月

*踏瀬村外三ヶ村産物書上 副戸長箭内名左衛門
明治五年八月

(村況書上)(雛型)

(踏瀬村明細書上)

村役人

覚(庄屋役儀勤め方に付取極書) 大和久村庄
屋市右衛門・太田川村庄屋兵三郎 踏瀬村長百姓中
(宛) 文政三年二月

乍恐以書付奉願上候(名左衛門孫芳之助に御
役向見習仰せ付けられたい旨願書) 踏瀬村庄
屋検断名左衛門 塙御役所(宛) 安政三年正月

乍恐以書付奉願上候(庄屋箭内名左衛門が宿
用で四ヶ宿惣代として出府のため、あとの御
用村用を見習保太郎へ仰付けられたい旨願書
踏瀬村長百姓惣右衛門・組頭馬之助・同利八・庄屋
問屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 文久二年七月

(戸籍編製に付副戸長兼勤申付書付) 戸籍掛
磐城国白河郡踏瀬村名主箭内名左衛門(宛) 辛未
(明治四年) 八月

*踏瀬村外三ヶ村副戸長任命書

1(踏瀬村副戸長申付書付) 福島県庶務課
箭内名左衛門(宛) 壬申(明治五年) 七月

2(踏瀬新田村副戸長兼務申付書付) 福島県
庶務課 箭内名左衛門(宛) 壬申(明治五年)
七月

3(十軒新田村副戸長兼務申付書付) 福島県
庶務課 箭内名左衛門(宛) 壬申(明治五年)
七月

4(七軒新田村副戸長兼務申付書付) 福島県
庶務課 箭内名左衛門(宛) 壬申(明治五年)
七月

差出申一札之事(地券発行に際し検断・庄屋
付地の取扱いに付一札) 踏瀬村惣代佐川林平・
五十嵐源右衛門・佐長白岩利八・同丸山鹿蔵 副戸
長箭内名左衛門殿 明治六年四月二日/副戸長箭
内名左衛門奥書

(踏瀬村一番組什長兼務申付書付) 第十三区会
所 踏瀬村用掛箭内名左衛門(宛) 明治七年二月
五日

議定一札之事(地券発行に際し箭内名左衛門
持高につき村中議定書) 踏瀬村什長三名・小前
三四名 箭内名左衛門殿 明治七年三月

差出申一札之事(地租改正に際し検断付地・
庄屋付地の取扱いに付一札)

折紙 一通 五九六

包紙入 四通 五九九

横切紙 一通 五九一

横切紙 一通 五九二

横切紙 一通 五九三

横切紙 一通 五九四

美 一冊 二六〇

小切紙入 一通 五八八

包紙入 一通 五九〇

折紙 一通 二〇八二

出 勤

御用日記〔埦出勤時の諸入用書上〕	箭内	文久三年正月	横美半折	一冊	五五
御用日記〔埦代官所出勤時の諸入用書上〕	箭内	元治二年三月	横美半折	一冊	四七
埦出勤日記	箭内	慶応三年九月	横半列	一冊	五五
御年贅御役附〔年頭札に付諸事書留〕	箭内扣	明治四年正月四日(明治一年)	横半列	一冊	五七
白河出勤日記〔駄用・貢税その他〕	箭内控	明治四年正月	横半列	一冊	五五
郷宿飯料控帳〔控〕	箭内控	未(明治四年カ)一月〜二月	横美半折	一冊	一三四
白河出勤日記	箭内	明治四年三月	横半半折	一冊	五八
出頭日誌〔出頭者名書上〕	踏瀬村	五月六日〜二十八日	美	一冊	三四
寄 合					
丑村寄合帳	踏瀬駅	元治二年正月二日	横美半折	一冊	四七
寅村寄合帳	踏瀬駅	慶応二年正月二日	横美半折	一冊	四八
卯村寄合帳	踏瀬駅	慶応三年正月二日	横美半折	一冊	四〇
辰村寄合帳	踏瀬駅	慶応四年正月二日	横美半折	一冊	四二
巳村寄合牒	岩城国白河郡踏瀬郷	明治二年正月二日	横美半折	一冊	四六・一
午村寄合帳	磐城国白川	明治三年一月二六日	横美半折	一冊	四六

寄合一件ニ付書付控〔寄合における問屋と下役人との対立をめぐる一件〕 箭内名左衛門源義信 明治三年正月

横美半折 一冊 四七

未村寄合帳 白川郡踏瀬村 明治四年正月二日

横美半折 一冊 四六

集會入用控 踏瀬宿集會所 明治四年二月

横美半折 一冊 五七

村寄合牒 踏瀬村 明治六年二月一八日

横美半折 一冊 四七

村寄合帳 踏瀬村 明治七年三月

横美半折 一冊 四七

村寄合帳 踏瀬村 明治八年二月

横美半折 一冊 四九

区会心得規則書 踏瀬住箭内 明治八年三月

美 一冊 五九

文書授受

覚〔年貢割付状・宗門人別帳下げ戻しに付請取書〕 大竹左馬太郎御代官所奥州白川郡原田村長百姓源兵衛・組頭岩藏・庄屋為三郎 上(宛) 辰(安政三年) 一二月

堅紙 一通 三七

証〔第十三区太田川村副戸長事務扱中書類請取証〕 第十六区会所 明治七年三月一三日

折紙 一通 三九

※諸帳簿受取証〔踏瀬村外三ヶ村分〕 第十三区会所 右村旧副戸長箭内名左衛門殿 明治七年三月二五日

半 一冊 四五六

※記〔踏瀬村外三ヶ村分旧副戸長取扱書類取調書上〕〔控〕 旧副戸長箭内名左衛門 第十三区御会所(宛) 戊(明治七年カ) 三月二五日

横長美 一冊 三九

※旧副戸長書類書上 旧副戸長箭内名左衛門 第十三区御会所(宛) 明治七年三月

半 一冊 四三

覚〔年貢免状等領主より返却に付受取書〕 白川郡吉岡村組頭惣兵衛 辰二月九日

堅紙 一通 五九

請取申一札之事（年貢割付状并人別控帳受取証文） 沢井村役人 踏瀬宿御檢断所（宛） 辰
二月一日

堅切紙 一通 四六

*記（第十三区踏瀬村外三ヶ村引継書類書上）

横長美 一冊 三九二

*記（踏瀬村外三ヶ村村有文書類書上）

横長美 一冊 二七二

請書

差上申御請書之事（鏡沼村常松氏以外の者から決して酒を買入れない旨請書） 踏瀬村惣百姓三四名 御庄屋所（宛） 文政二年閏四月七日

堅綴紙 一通 三五三

差上申一札之事（踏瀬村から小前の徒党に参加した者は一人もない旨の請書） 踏瀬村百姓二八名 村御役人中（宛） 文政八年一〇月

堅綴紙 一通 二九九

*差上申御請書之事（博奕禁制につき請書） 踏瀬村百姓二七名・踏瀬新田村百姓五名 庄屋所（宛） 文政一三年二月

堅綴紙 一通 三〇一

差上申御受書之事（博奕禁制につき請書） 踏瀬村百姓三三名 庄屋所（宛） 文政一三年二月

堅綴紙 一通 三〇二

*覚（博奕禁制につき請書） 踏瀬村惣百姓二五名・長百姓二名・踏瀬新田村惣百姓五名 御役元（宛） 天保六年正月

堅綴紙 一通 三〇一

墓地

※墓所反別取調帳（踏瀬村） 右村什長佐川林平・同兼用掛箭内名左衛門 福島県御出張柴田誠明殿・杉安清殿 明治七年四月

美 一冊 二六二

*（踏瀬村外三ヶ村墓所書上） 右村什長佐川林平・同鈴木留蔵・同兼用掛箭内名左衛門 福島県御出張柴田誠明殿・杉安清殿 明治七年四月

堅綴紙 一通 二七九

※（慈眼寺境内及び踏瀬村墓所等書上綴） 明治七年
九年

一綴（四通） 二八〇

（踏瀬村字西山日向山永久墓地略図） 右村什長代五十嵐源右衛門・用掛代丸山鹿蔵 福島県参事山吉盛典殿 明治九年八月

美 一冊 二七二

墓地反別木数書上帳（踏瀬村） 右村什長代五十嵐源右衛門・用掛代丸山鹿蔵 福島県参事山吉盛典殿・第九区御会所 明治九年八月

美 一冊 二七一

墓地反別木数書上帳（踏瀬村） 右村什長代理五十嵐源右衛門・用掛代理丸山鹿蔵 福島県参事山吉盛典殿 明治九年八月

美 一冊 二七二

死亡・埋葬

指上申一札之事（踏瀬宿定夫稼吉五郎死去に付埋葬許可願書） 定夫頭吉兵衛・卯之助・長松 踏瀬宿御役人衆中様 文政二年五月晦日

堅綴紙 一通 六四八

指上申一札之事（八重蔵義父死去に付埋葬許可願書） 踏瀬村百姓八重蔵・根田村馬治郎 踏瀬村御役人中様 文政一〇年六月二〇日

堅綴紙 一通 六四七

指上申一札之事（幸吉義父死去に付村内への埋葬許可願書） 踏瀬新田村百姓幸吉 踏瀬村御役人衆中様 文政一一年一月五日

堅綴紙 一通 六四七

差上申一札之事（無宿吉蔵死去に付埋葬許可願書） 棒頭吉五郎 踏瀬宿御役人衆中（宛）

堅綴紙 一通 六四六

差上申一札之事（元八の妻の伯父死去に付埋葬許可願書） 踏瀬村百姓元八・親類佐七 御役元（宛） 文政一三年閏三月七日

堅綴紙 一通 六四五

差上申一札之事（新蔵弟子大蔵病死に付埋葬許可願書） 越後国三嶋郡間瀬村大工新蔵・与七 布間瀬村御役人衆中（宛） 天保二年一二月一五日

堅綴紙 一通 六五二

差上申一札之事（佐与次郎妹病死に付埋葬方一札） 太田川伝兵衛・三ツ彦・宿佐与次郎 御役元衆中様 天保六年五月二〇日

堅綴紙 一通 六五五

指出申一札之事 (林吉懇意の者病死に付埋葬許可願書) 七話人林吉・加判大助 御役人衆中様 天保七年正月二四日	堅紙	一通	六五
差上申一札之事 (幸吉叔母病死に付埋葬許可願書) 踏瀬新田村幸吉・親類市藏 御役元様 天保七年五月七日	堅紙	一通	六五
差上申一札之事 (八重藏義弟病死に付埋葬許可願書) 地内借主八重藏・親類留八・組合清左衛門 御役人衆中(宛) 天保七年八月二二日	堅紙	一通	六六
差上申一札之事 (米吉店借人病死に付埋葬許可願書) 地内借主米吉・親類直七・組合佐左衛門 御役元様 天保二三年二月二二日	堅紙	一通	六七
差上申一札之事 (清右衛門祖父病死に付埋葬許可願書) 踏瀬村清右衛門・親類平右衛門・組合佐左衛門 踏瀬村御役元(宛) 嘉永二年二月一七日	堅紙	一通	六八
差上申一札之事 (定夫已之助病死に付埋葬許可願書) 棒頭福松・世話人小田川清吉・同太田川忠左衛門・同居村寅之助 踏瀬宿御役人衆中様 嘉永五年二月二日	堅紙	一通	六八
差出申一札之事 (河内義父病死に付埋葬許可願書) 当村河内親類清左衛門 御役元様 安政三年五月九日	包紙入 堅紙	一通	六九
差上申一札之事 (力藏父磯松急死に付変死ではない旨一札) 力藏・二男衆藏・親類喜代松・初吉・組合平十 宝積寺様 安政五年四月	堅紙	一通	六六
差上申一札之事 (岸藏母病死に付埋葬方一札) 西番掛村岸藏・親類清左衛門・久右衛門・組合大助・専吉 踏瀬宿御役人中様・御寺院様 安政七年正月	堅紙	一通	六七
差上申一札之事 (平次郎親病死に付埋葬方一札) 小田川宿平次郎・同組合常右衛門・請人ふませ村仙吉 踏瀬宿御役人中様・御寺院様 安政七年二月二一日	堅紙	一通	六八
差上申一札之事 (無宿伝右衛門病死に付埋葬方一札) 四ツや願人幸七・組合一同・親類泉崎藤藏・同太田川伊助 踏瀬宿御役人中様 文久元年五月一三日	堅紙	一通	六九
差上申一札之事 (借家伝兵衛女房病死に付埋葬許可願書) 踏瀬村林右衛門・同人組合惣代清次 村御役人衆中(宛) 文久四年二月二二日	堅紙	一通	六七〇
差上申一札之事 (清右衛門父病死に付埋葬許可願書) 清右衛門・親類文重・五人組惣代林之助 踏瀬宿御役人衆中様 元治元年十一月	堅紙	一通	六七二
差出申一札之事 (讃州百姓国助病死に付仮埋葬願書) 宿伝兵衛・立合人林右衛門 村御役人中様・御寺院様 慶応元年一〇月五日	包紙入 堅紙	一通	六七三
埋葬御届書 慈眼寺無住ニ付兼務小田川村宝積院瀧田昇畔 明治六年二月	美	一冊	六七三
乍恐以書付御届奉申上候 (小田川村庄屋間屋見習柳作死亡届) 小田川村組頭孫市・同勇昌 塙御役所(宛) 丑二月一八日	小切紙	一通	六七四
行 倒 人			
覚 (行倒人と思われる源五郎の所持品受取一札) 守山領行合村行合寺・学本 踏瀬村御役人中(宛) 酉(嘉永二年) 七月一四日	折紙	一通	三五五
(源五郎行倒関係一札)	横切継紙	一通	六五九二
1 差出申一札之事 (源五郎踏瀬村にて病死に付一札) 奥州田村郡行合村行合寺 踏瀬村御役人衆中(宛) 嘉永二年七月一四日			

2 一札之事(源五郎死骸慈眼寺へ葬送したい旨頼一札) 守山領行合村行合寺 慈眼寺(宛) 嘉永二年七月

3 覚(源五郎所持品受取) 行合寺学本 踏瀬村御役人中(宛) 西七月一四日

(源五郎行倒関係一札)

1 差出申一札之事(源五郎踏瀬村にて病死に付一札) 奥州田村郡行合村行合寺 踏瀬村庄屋名左衛門殿 嘉永二年七月一四日

2 一札之事(源五郎死骸慈眼寺へ葬送したい旨頼一札) 守山領行合村行合寺 慈眼寺(宛) 嘉永二年七月

差出申一札之事(源五郎踏瀬村で病死に付、村方へは苦勞をかけない旨一札) 奥州田村郡行合村行合寺・学本 踏瀬村庄屋名左衛門殿 嘉永二年七月一四日

乍恐以書付御届奉申上候(行倒人源五郎宿村送りの途中踏瀬村で死去に付届書)(裏に書状下書あり) 踏瀬村長百姓平右衛門・組頭寛右衛門・同利八・庄屋名左衛門 埴御役所(宛) 嘉永二年七月一五日

以書付御願申上候(源五郎病後に付、国元近くの寺まで送ってほしい旨願書) 奥州津輕郡大光寺組田中村百姓定次郎父源五郎 下石橋村御役人中様 嘉永二年七月

送り一札之事(源五郎を行合寺まで継送りに付) 野州都賀郡下石橋村名主松兵衛・与頭利兵衛・百姓代清左衛門 日光道中石橋宿始メ奥州森山御領分行合村行合寺行右宿々村々御役人衆中(宛) 嘉永二年七月

縦紙 一通 六六〇

包紙入 一通 六六二

折紙 一通 六六五

横切縦紙 一通 六五九

縦紙 一通 六六三

一札之事(源五郎死骸慈眼寺へ葬送したい旨頼一札) 守山領行合村真明山行合寺 経学山慈眼寺(宛) 嘉永二年七月

(倒死人関係書類綴)(下書)

1 倒死人御届書(新潟県蒲原郡早島村農重次郎伴熊蔵倒死に付見分額) 踏瀬村伍長丸山鹿蔵・同白岩利八・副戸長筋内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門 福島県御出張沢井氏吉殿 明治七年一月二〇日

2 (熊蔵埋葬届) 慈眼寺無住三付同郡小田川村宝積院住職滝田昇畔 福島県御出張沢井氏吉殿 明治七年一月

3 倒死人見分書(身体特徴・衣類・所持品書上) 踏瀬村見付人白石定右衛門・同村番人三名・伍長二名・副戸長一名・戸長一名 福島県御出張沢井氏吉殿 明治七年一月二三日/沢井氏吉奥書

(倒死人関係書類綴)(下書)

1 倒死人御届書(六七四一―一に同じ) 踏瀬村伍長丸山鹿蔵・同白岩利八・副戸長筋内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門 福島県御出張沢井氏吉殿 明治七年一月二〇日

2 口書(行倒人発見以降の顛末に付口上書) 踏瀬村見付人白石定右衛門・同村番人三名・同伍長二名・副戸長一名・戸長一名 福島県御出張沢井氏吉殿 明治七年一月二三日

3 (倒死人埋葬届) 慈眼寺無住三付同郡小田川村宝積院住職滝田昇畔 福島県御出張沢井氏吉殿 明治七年一月

縦紙 一通 六六三

一綴 (三冊) 六七〇一

美 一冊 六七〇一

美 一冊 六七〇一

美 一冊 六七〇一

一綴 (三冊) 六七〇二

美 一冊 六七〇二

美 一冊 六七〇二

縦紙 一通 六七〇三

4記(倒死人介抱并埋葬入費書上) 踏瀬村
伍長丸山鹿藏・同白岩利八・副戸長箭内・戸
長佐藤 福島県御出張沢井氏吉殿 明治七年
一月二五日

縦紙 一通 六七四・二四

5見分書(倒死人熊藏身体特徴・衣類・所持品
書上) 踏瀬村見付人白石定右衛門・同村番人
三名・伍長二名・副戸長一名・戸長一名 福
島県御出張沢井氏吉殿 明治七年一月二三日
／沢井氏吉奥書

美 一冊 六七四・二五

倒人病死御届(日雇体熊藏死去に付見分額) 踏
瀬村伍長白岩利八・同丸山鹿藏・副戸長箭内名左衛
門・戸長佐藤勇右衛門 白河御在勤深水頼寛殿 明
治七年一月二〇日

美 一冊 六七五

口書(行倒人熊藏発見以降の顛末に付口上書)
踏瀬村見付人白石定右衛門・同村番人三名・同伍
長二名・副戸長一名・戸長一名 福島県御出張沢井
氏吉殿 明治七年一月二三日

美 一冊 六七六

村政諸事

差上申一札之事(百姓丈八身持立直しの旨誓
約一札) 踏瀬村組合鉄藏・岩吉・佐七・三次郎・
太田川村好身常右衛門 御役人衆中(宛) 文政七
年三月

縦紙 一通 二五五

拝借証文之事(御役所御備金の内三十両拝借)
踏瀬村拝借人名左衛門・太田川村加判人兵三郎 松
田孝平殿 天保一五年五月

縦紙 一通 二五三

差上申一札之事(弁吉夫婦に直七潰跡式を相
続させたい旨願書) 受人鹿藏・泉崎受人久右衛
門・太田川受人磯吉・組合惣代市郎治・好身庄右衛
門 踏瀬村御役人衆中様 嘉永七年正月

縦紙 一通 二五二

家数并秤取調差出帳(秤改に付) 踏瀬村庄屋名
左衛門 安政三年一〇月

横長美 一冊 四四〇

奉差上議定証文之事(村内取締方につき議定
書) 踏瀬村惣百姓一八名・長百姓一名・組頭一名・
庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 安政四年正月

縦紙 一通 三五

差上申一札之事(専吉潰跡式を広右衛門子供
に相続させたい旨一札) 親類広右衛門・親類組
合林右衛門・組合直藏・源右衛門・清治 村御役人
衆中様 万延二年正月

縦紙 一通 五六一

(相撲開催願書)

一綴 (二通) 六六

1草相撲御願(鎮守祭礼における草相撲許可申
請書) 願人鈴木仙右衛門・星作藏・什長惣代
丸山鹿藏・同五十嵐源右衛門・用掛箭内名左
衛門 第十三区御会所(宛) 明治七年九月十
九日／許可する旨の会所奥書

縦紙 一通 六六一

2寄相撲願(近村寄相撲開催許可申請書) 踏
瀬村什長願人白岩利八・同佐川林平 第九区
会所御中 明治九年九月二七日／許可する旨
第九区会所奥書

縦紙 一通 六〇・一二

記(食事代その他勘定書) 安藤武助 第三拾三
区上御惣代中様 五月二九日

横切縦紙 一通 五五六

村々書上

松平式部様御領分村高帳(文久二年二月写) 踏
瀬宿住人箭内保太郎 慶安二年七月

横美列 一冊 二四〇

松平大和守様御領分白川御城附村々高帳 式
百式拾九ヶ村 箭内 宝永七年一〇月

横美半 一冊 二四二

白川郡三拾三ヶ村石川郡五ヶ村高調帳 天保五
年一二月

横美半折 一冊 二四九

御高帳写 浅川附川俣附村々(支配替に付高書
上) 天保六年

横美半折 一冊 一九

松平大和守様御領分高帳写 門義信 (元治元年)	踏瀬宿箭内名左衛門	美	一冊	二六四	組外踏瀬村真言宗人別御改帳 組頭儀左衛門・同武左衛門・庄屋箭内名左衛門・踏瀬村真言宗經覺山慈眼寺 天明七年	美	一冊	六四
御代官多田銃三郎支配所惣高帳 箭内 慶応二年五月改	箭内	横美半折	一冊	二六七	(宗門人別改帳) 白川大工町浄土真宗平庄山常瑞寺代僧照圓 寛政元年一〇月二七日	美	一冊	六五
松平大学頭様御取締所白河郡石川郡村々高帳 箭内氏 明治二年三月改	横半半折	一冊	二七四	組外踏瀬村神祇宗人別御改帳 組頭利惣次・同六左衛門・庄屋箭内名左衛門 寛政八年十一月一九日	美	一冊	六六	
持場村名書 (白川郡太田輪村他一〇ヶ村村名書上) 已九月	包紙入 横切紙	一通	二八三	組外踏瀬村真言宗人別御改帳 組頭利惣次・同六左衛門・庄屋箭内名左衛門・踏瀬村真言宗經覺山慈眼寺 寛政八年十一月	美	一冊	六七	
(田村郡・岩瀬郡村々高書上帳断簡)	横長美	一冊	二五四	*宗門人別御改帳 踏瀬村・同新田村 天保六年三月	横美半折	一冊	六八	
(領主別村名書上)	横長美	一冊	二五四	*宗門人別御改帳 踏瀬村・同新田村 拾軒新田・七軒新田 天保一二年二月	横美半折	一冊	六〇	
覚 (塙陣屋附村々村名・名主名書上)	横美半折	一冊	二六八	*宗門人別御改帳 踏瀬村・同新田村 拾軒新田・七軒新田 天保一四年三月	横美半折	一冊	六三	
国郡村高帳 (陸奥・出羽・対馬三國分)	横長美	一冊	二九〇	寺人別御改帳 踏瀬村長百姓本藏・組頭馬之助・同理人・庄屋箭内名左衛門 塙御役所 (宛) 安政七年三月	美	一冊	六四	
(陸奥国白川郡四六ヶ村村高書上)	横長美	一冊	二九〇	*宗門人別御改帳 踏瀬村・同新田村 拾軒新田・七軒新田 万延二年三月	横美半折	一冊	六三	
(大庄屋名及びその居村の高反別書上)	美	一冊	二九	*宗門人別御改帳 踏瀬村・同新田村 拾軒新田・七軒新田 文久三年三月	横美半折	一冊	六三	
覚 (二十六ヶ村村役人名書上)	横長美	一冊	四六五	*宗門人別御改帳 踏瀬村・同新田村 拾軒新田・七軒新田 文久四年三月	横美半折	一冊	六四	
覚 (町屋村外一八ヶ村取米書上)	折紙	一通	九六	(宗門人別改帳)	美	一冊	六六	
(十六ヶ村高書上)	折紙	一通	二九二					
戸 口								
宗門人別改帳								
宗門御改帳 踏瀬村庄や箭内名左衛門 宝永八年四月一四日	美	一冊	六三					

人別書上

*家数人数増減相改書上控帳(文政四、同十一年の踏瀬村・踏瀬新田村分) 踏瀬駅・踏瀬新田村 文政五年正月	横長美	一冊	六〇	(踏瀬村人別書上)	横長美	一冊	六四一
*家数人数増減相調書上帳 白川郡踏瀬村・同新田村 文政一三年正月(天保八年正月)	横美半折	一冊	四一	転出 入			
他所出者相調書上 清次郎・清吉・直藏・名左衛門 浅川御役所(宛) 文政一三年三月	横長美	一冊	六二	附一札之事(人別送りに付人頭請一札) 中畑新田庄屋小針彦三郎 踏瀬宿庄屋箭内名左衛門殿 文政一三年三月	包紙入 横切紙	一通	六三
*当时有家数人別并手余弁納地相調書上帳 白川郡踏瀬村外兼帯村々共 天保九年九月	美	一冊	四四	人頭請一札之事(人別送りに付) 柿之内村庄屋大野記右衛門 踏瀬村御庄屋箭内名左衛門殿 天保八年三月	包紙入 横切紙	一通	六三
*踏瀬村寺社・家数・人数等書上 三役人 塙御役所(宛) 慶応四年九月	横長美	一冊	五八	一札之事(亀右衛門夫婦当村人別書加え願書) 請人徳十・同文十 御役人衆中様 弘化二年正月二二日	堅紙	一通	六四
*人別相調書上帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田・七軒新田 明治四年三月	横美半折	一冊	六三	差上申一札之事(龍斎此度当村百姓三相成三付身元引請証文) 大和久村千代藏外一名 踏瀬村御役人中様 万延元年九月	包紙入 堅紙	一通	五九
*踏瀬村外三ヶ村戸数・人口書上 四か村副戸長箭内名左衛門 明治六年一〇月	美	一冊	四七	宗旨弘一札之事(太田川村長七伴踏瀬村へ養子に付) 太田川常願寺 踏瀬村慈眼寺御知事(宛) 文久二年三月	堅紙	一通	六七
記(十七、四十才の男性書上) (明治六年か)	横長美	一冊	六五	差出申一札之事(文右衛門を星茂市附籍とした旨願書) 星茂一親類鈴木留蔵・佐々木太吉 村御役人中様 明治八年一月二二日	堅紙	一通	六八
*踏瀬村外三ヶ村出生・死亡・転出入者書上帳(踏瀬村副戸長箭内名左衛門 戸長佐藤勇右衛門殿 明治七年旧一月)	横長美	一冊	六四二	慈眼寺			
(人送籍并出生者書上) 踏瀬村仕長白岩利八・用掛箭内名左衛門 第十三区御会所(宛) 明治八年三月一三日	封筒入 堅紙	一通	六四三	住職証文之事(宝積院弟子惠教慈眼寺住職就任に付一札下書) 慈眼寺・長百姓二名・組頭二名・庄屋一名 小田川村本山宝積院御役僧中(宛) 天保九年六月	包紙入 堅紙	一通	六三
男人別相調書上帳 踏瀬村長百姓鹿蔵・組頭利八・庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 辰九月	美	一冊	六六	(慈眼寺什物調帳)	包紙入	二冊	二六七
覚(男人別取調書上) 石川郡中野目村長百姓友之助・組頭忠左衛門・同直右衛門・庄屋兼帯圓谷善右衛門 塙御取締踏瀬宿御出役様御役所(宛) 辰九月	包紙入 折紙	一通	六五				

1 慈眼寺什物調牒 庄屋一名・組頭二名・長百
姓二名・村惣代一名・小走一名 嘉永四年正
月二五日 横長美 一冊 二六七

2 踏瀬村慈眼寺什物相改帳 慈眼寺旦中惣代
・村役人 御本寺小田川駅宝積院方丈御役寮
中(宛) 文久二年三月二日 横長美 一冊 二六七

惠教法印病死ニ付諸人用覚牒 嘉永四年正月 横長美 一冊 二六四

栄山法印病死ニ付所持之品売払調牒 嘉永五年 横長美 一冊 二六五

御請(慈眼寺には梵鐘がない旨の請書) 踏瀬
村真言宗慈眼寺住阿 大竹左馬太郎様御手代小林権
六殿 安政三年七月ノ踏瀬村庄屋組頭長百姓奥書 堅紙 一通 二五二

乍恐以書付御届奉申上候(慈眼寺住職出奔に
付後任決定まで宝積院が兼帯する旨届書) 小
田川駅本寺宝積院・良秀 埴清水孫次郎様御役所
(宛) 文久二年六月 包紙入 一通 二六八

借地証文之事(境内借地家普請に付) 借用人徳十・
受入与藏・立会人組合文十 慈眼寺様 元治元年三
月ノ村役人五名奥書 堅紙 一通 二六九

差上申一札之事(無断伐木発覚に付代金を支
払う旨の念書一札) 徳藏外本人二名・受入三名
慈眼寺殿・お役人衆中 元治元年八月 堅紙 一通 二二三

以書付御届奉申上候(慈眼寺住職憲成の後任
に良譽をあてる旨届書) 小田川村本寺宝積院・
良秀 埴御役所(宛) 元治元年九月 包紙入 一通 二七〇

寺境内反別取調帳(踏瀬村) 右村什長佐川林平・
同丸山鹿蔵・什長兼用掛箭内名左衛門 明治七年四
月 美 一冊 二七二

※(慈眼寺境内及び踏瀬村墓所等書上綴) 明治七
年ノ九年 一綴 (四通) 二六〇

願書(慈眼寺境内小林萬蔵借地の所有權に付
伺書) 右村什長佐川林平・用掛箭内名左衛門 福
嶋県社寺掛御中(宛) 明治八年四月一五日 美 一冊 二八

熊野社

鎮守屋祢替諸人用并寄進附調差引帳 踏瀬宿惣
氏子・世話人 天保一四年八月 横長美折 一冊 二五三

(神道裁許状并提出一札) 継一通 二五五

1 (熊野権現神主村上河内頭への神道裁許
状(写) 神祇管領長上正三位侍從卜部朝臣
良芳 嘉永五年閏二月二日 堅紙 一通 二五二

2 (二二五五一を提出する旨一札) 踏瀬
村神主村上河内頭 埴御役所(宛) 嘉永六年
九月 堅切紙 一通 二五十二

乍恐以書付御届奉申上候(京都吉田家より神
祇道官職仰付られた旨届書) 踏瀬村神主左仲事
村上河内頭 埴御役所(宛) 嘉永六年二月ノ庄屋
組頭奥書 堅紙 一通 二五三

鎮守為祭礼手踊興行ニ付花請納帳 箭内氏 安
政四年三月 横長美 一冊 二五六

鎮守本宮并前殿再建普請諸人用控帳 踏瀬村世
話人林右衛門外一四名 万延元年二月 横長美 一冊 二五七

寄進寛(二人別寄進金額書上) 横長美 一冊 二五七

社地相調書上帳(熊野神社) 踏瀬村神主村上重
美・庄屋名左衛門・組頭利八・長百姓鹿蔵 白河県
御役所(宛) 明治三年三月 美 一冊 二五八

村内諸神社

※(踏瀬村神社・家数・人数等書上) 三役人 埴
御役所(宛) 慶応四年九月 横長美 一冊 五八

社寺籍法〔社籍・寺籍の編成法および社寺籍の難形〕 明治元年一月 美 一冊 三六〇

*社地書上帳〔踏瀬村外三ヶ村、控〕 踏瀬村村上重美・庄屋名左衛門・組頭利八・長百姓鹿藏 白河県御役所〔宛〕 明治三年四月 美 一冊 二五九上、二綴

寺地書上帳〔踏瀬村、控〕 踏瀬村慈眼寺良譽・庄屋名左衛門・組頭利八・長百姓鹿藏 白河県御役所〔宛〕 明治三年四月 美 一冊 二五九二

*社寺境内反別木数取調帳〔踏瀬村外三ヶ村、控〕 踏瀬郷住人箭内名左衛門義信控 明治三年一四年 半 一冊 二五九

*〔神社・墓所反別取調帳〕 一綴 二六〇

1 社反別取調帳〔踏瀬村〕 右村什長佐川林平・同丸山鹿藏・什長兼用掛箭内名左衛門 福嶋県御出張柴田誠明殿・杉安清殿 明治七年四月 美 一冊 二六〇一

※2 墓所反別取調帳〔踏瀬村〕 右村什長佐川林平・同兼用掛箭内名左衛門 福嶋県御出張柴田誠明殿・杉安清殿 明治七年四月 美 一冊 二六〇二

3 社反別取調帳〔踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村〕 踏瀬新田村什長兼用掛箭内名左衛門・十軒新田村七軒新田村什長鈴木留藏 福嶋県御出張柴田誠明殿・杉安清殿 明治七年四月 美 一冊 二六〇三

〔踏瀬村社寺取調書上〕 熊野神社祠掌水谷定智・慈眼寺無住三付丸山鹿藏・佐川林平 福嶋県社寺掛御中 明治七年一〇月 折紙 一通 二八三

※〔官林・寺社境内外等取調書上帳〕 〔明治九年カ〕 横長美 一冊 二二七

念 仏

※西六月廿三日天道念仏入用割 西〔嘉永二年カ〕 横長美 一冊 一〇六七・一五

※戊六月廿三日天道念仏入用 戊〔嘉永三年カ〕 横長美 一冊 一〇七九

村外諸寺社

〔熊野三山御免勸化趣意書〕 熊野三山社家中享保七年二月 美 一冊 二四

〔大和久宝林山本尊縁起〕 勸願所宝林山三明応院 文化七年五月 縦紙 一通 二六三

〔金剛山勸化書類〕 横長美 一冊 二六六

1 信心施主姓名名記〔金剛山修復勸化に付〕 古峯原前鬼隼人・前鬼主水 安政二年正月 古 二六六一

2 金剛山日御供仕法帳 日光山古峯ヶ原前鬼執事 二六六二

3 日御供式目録 古峯原前鬼御供所 天保五年五月一日 二六六三

*〔踏瀬村外三ヶ村分伊勢神宮御初穂料取調書上帳〕 伍長白石利八・副戸長箭内名左衛門 福嶋県須賀川御出張御役所〔宛〕 明治五年九月 横長美 一冊 五三

成就山略縁起〔板〕 勸願所満願寺 縦紙 一通 二六四

庄屋兼帶諸村

踏瀬新田村

土地

※田畑反別一戸限調帳 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年四月 横長美 一冊 一九

※田畑反別一戸控帳（一筆限反別・持主等書上） 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年五月 横長美 一冊 二三

※耕地一筆限書上 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年七月 横長美 一冊 二〇

※耕地一筆限地価取調帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村副戸長兼務踏瀬村副戸長箭内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治六年七月／副戸長箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門奥書 美 一冊 二〇

改正反別帳（踏瀬新田村一筆限反別・持主等書上、控） 踏瀬新田村副戸長兼務箭内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年一月／戸長佐藤勇右衛門奥書 横長美 一冊 二七

※荒田畑一筆限取調書上帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村・用掛・戸長 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月 美 一冊 二七

※荒田畑取調書上帳（控） 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村・用掛 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月 横長美 一冊 二〇

※荒田畑一筆限取調書上帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村・用掛・戸長 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月 美 一冊 二二

字菖蒲沢耕地丈量簿 第九区踏瀬新田村 横長美半折 一冊 二九

（踏瀬新田村一人別持地高・反別等書上帳） 寄（踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村反別・收穫米金・地価等書上帳） 横長美 一冊 一九

年貢諸役・村入用

定免

※乍恐以書付奉願上候（踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村新規定免願書） 踏瀬新田村百姓惣代友藏・拾軒新田村百姓惣代長吉・七軒新田村百姓庄重・右村々兼帶踏瀬村庄屋名左衛門 堀御役所（宛） 嘉永二年正月 堅紙 一通 二九

※当戊子迄三ヶ年季定免切替御請証文（控）

踏瀬新田村惣百姓六名・拾軒新田惣百姓四名・七軒新田百姓二名 右村々兼帶踏瀬村庄屋名左衛門 大草太郎左衛門様御役所（宛） 嘉永三年九月 美 一冊 一〇八

※（定免切替に付村役人出頭すべき旨廻伏） 大竹左馬太郎堀御役所 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田・拾軒新田・七軒新田右役人（宛） 已（安政四年）九月六日 包紙入横切紙 一通 一〇三

※乍恐以書付奉願・上候(踏瀬新田村・拾軒新田・七軒新田定免切替次年季願書(控) 踏瀬新田村百姓代幸七・拾軒新田百姓代良吉・七軒新田百姓代庄十・右村々兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 文久二年正月

年貢割付状

西御年貢可納割附之事 竹垣三右衛門 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保八年一〇月	堅藤紙 一通 六九六
戌御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保九年一〇月	堅藤紙 一通 六九九
亥御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一〇年一〇月	堅藤紙 一通 七〇四
子御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一一年一〇月	堅藤紙 一通 七〇八
丑御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一二年一〇月	堅藤紙 一通 七一
寅御年貢可納割附之事 寺西直次郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一三年一〇月	堅藤紙 一通 七四
卯御年貢可納割附之事 寺西直次郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一四年一〇月	堅藤紙 一通 七九
辰御年貢可納割附之事 寺西直次郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一五年一〇月	堅藤紙 一通 七三

当申御年貢可納割附之事 荒井清兵衛 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永元年一〇月	堅藤紙 一通 七三
西御年貢可納割附之事 荒井清兵衛 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永二年一〇月	堅藤紙 一通 七七
戌御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永三年一〇月	堅藤紙 一通 七六
亥御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永四年一〇月	堅藤紙 一通 七二
子御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・与頭・長百姓(宛) 嘉永五年一〇月	堅藤紙 一通 七五
丑御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永六年一〇月	堅藤紙 一通 七三
寅御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永七年一〇月	堅藤紙 一通 七三
卯御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政二年一〇月	堅藤紙 一通 七七
辰御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政三年一〇月	堅藤紙 一通 七二
巳御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政四年一〇月	堅藤紙 一通 七五

午御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政五年一〇月	堅繖紙 一通 七九
未御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政六年一〇月	堅繖紙 一通 七四
申御年貢可納割附之事 内海多次郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 万延元年一〇月	堅繖紙 一通 七九
西御年貢可納割附之事 清水孫次郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久元年一〇月	堅繖紙 一通 六〇
戌御年貢可納割附之事 清水孫次郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久二年一〇月	堅繖紙 一通 六五
亥御年貢可納割附之事 中村勘兵衛 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久三年一〇月	堅繖紙 一通 六六
丑御年貢可納割附之事 多田銃三郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 慶応元年一〇月	堅繖紙 一通 五〇
寅御年貢可納割附之事 多田銃三郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 慶応二年一〇月	堅繖紙 一通 五三
辰御年貢可納割附之事 取締出張田代稻右衛門 踏瀬新田村三ツ屋四ツ屋古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 明治元年一二月	堅繖紙 一通 五五
巳割附 白河県庁 踏瀬新田村三ツ屋四ツ屋古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 明治二年一〇月	美 一冊 八三
午割附 白河県庁 踏瀬新田村名主・組頭・長百姓(宛) 明治三年一〇月	美 一冊 八〇

未割附 白河県庁 踏瀬新田村名主・組頭・惣百姓(宛) 明治四年一〇月	美 一冊 八二
申割附 福島県令安場保和 踏瀬新田村副戸長・伍長・惣百姓(宛) 明治五年一〇月	美 一冊 八三
癸酉割賦帳(踏瀬新田村分) 福島県令安場保和 明治六年一二月	美 一冊 二三
甲戌割賦帳(踏瀬新田村分) 福島県令安場保和 明治八年一月	美 一冊 二三
乙亥地租割賦帳(踏瀬新田村分) 福島県参事山吉盛典 明治九年一月	美 一冊 二四
年貢勘定	
乍恐御尋ニ付以書付奉申上候(踏瀬新田村百姓三名年貢滞納の訳書上) 庄屋兼帯名左衛門 堀御役所(宛) 天保一二年三月	堅繖紙 一通 二八
覚(踏瀬新田分御廻米石代請取) 寺西直次郎 手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 五月	堅切紙 一通 二六三
覚(踏瀬新田分買納代請取) 寺西直次郎 手附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 巳(弘化二年) 四月	堅切紙 一通 二六五
覚(踏瀬新田分年貢江戸廻米買納代請取) 寺西直次郎 手附松田孝平 未(弘化四年) 三月二日	堅切紙 一通 二六二
(踏瀬新田分未貢税金式納分手形) 未	小切紙 一通 二六二
年貢皆済目録	
去西御年貢皆済目録 竹三右衛門 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保九年四月	堅繖紙 一通 八四
戌御年貢皆済目録 篠藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 天保一〇年四月	堅繖紙 一通 八五

亥御年貢皆済目録 篠藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一 年四月	堅繼紙 一通 八〇三	西御年貢皆済目録 大太郎左衛門 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田名主・組頭・百姓代(宛) 嘉永 三年四月	堅繼紙 一通 八六七
子御年貢皆済目録 篠藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一 二年四月	堅繼紙 一通 八〇四	戌御年貢皆済目録 大太郎左衛門 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 嘉永 四年四月	堅繼紙 一通 八〇九
丑御年貢皆済目録 篠藤四郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一 三年四月	堅繼紙 一通 八〇六	亥御年貢皆済目録 大太郎左衛門 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 嘉永 五年四月	堅繼紙 一通 八七三
寅御年貢皆済目録 寺直次郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 天保一 四年五月	堅繼紙 一通 八〇二	子御年貢皆済目録 大太郎左衛門 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田名主・組頭・百姓代(宛) 嘉永 六年四月	堅繼紙 一通 八七九
卯御年貢皆済目録 寺直次郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 天保一 五年四月	堅繼紙 一通 八〇一	丑御年貢皆済目録 大左馬太郎 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田名主・組頭・百姓代(宛) 嘉永 七年三月	堅繼紙 一通 八八二
辰御年貢皆済目録 寺直次郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 弘化二 年四月	堅繼紙 一通 八〇三	寅御年貢皆済目録 大左馬太郎 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政二 年四月	堅繼紙 一通 八八四
巳御年貢皆済目録 寺直次郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 弘化三 年四月	堅繼紙 一通 八〇四	卯皆済目録 大左馬太郎 踏瀬新田村三ツ屋四ツ 屋古新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 安政三年四月	堅繼紙 一通 八九〇
午御年貢皆済目録 寺直次郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 弘化四 年四月	堅繼紙 一通 八〇五	辰御年貢皆済目録 大左馬太郎 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政四 年三月	堅繼紙 一通 八九四
未御年貢皆済目録 荒清兵衛 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田名主・組頭・百姓代(宛) 嘉永元 年四月	堅繼紙 一通 八〇六	巳皆済目録 大左馬太郎 踏瀬新田村三ツ屋四ツ 屋古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政五年二月	堅繼紙 一通 八九七
申御年貢皆済目録 荒清兵衛 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 嘉永二 年三月	堅繼紙 一通 八〇七	午御年貢皆済目録 大左馬太郎 踏瀬新田村三 ツ屋四ツ屋古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政六 年三月	堅繼紙 一通 九〇三
		未御年貢皆済目録 内多次郎 踏瀬新田村三ツ屋 四ツ屋古新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 万延元年 四月	堅繼紙 一通 九〇五

申御年貢皆済目録 内多次郎 踏瀬新田村三ツ屋 四ツ屋古新田庄屋・組頭・長百姓 (宛) 文久元年 四月 堅繰紙 一通 九八	西御年貢皆済目録 清孫次郎 踏瀬新田村三ツ屋 四ツ屋古新田庄屋・組頭・長百姓 (宛) 文久二年 四月 堅繰紙 一通 九二	戌御年貢皆済目録 森孫三郎 踏瀬新田村三ツ屋 四ツ屋古新田庄屋・組頭・長百姓 (宛) 文久三年 四月 堅繰紙 一通 九七	亥御年貢皆済目録 森孫三郎 踏瀬新田村三ツ屋 四ツ屋古新田庄屋・組頭・惣百姓 (宛) 元治元年 四月 堅繰紙 一通 九三	子御年貢皆済目録 多銃三郎 踏瀬新田三ツ谷四 ツ谷古新田名主・組頭・百姓代 (宛) 慶応元年四 月 堅繰紙 一通 九五	丑御年貢皆済目録 多銃三郎 踏瀬新田村三ツ屋 四ツ屋古新田庄屋・組頭・百姓代 (宛) 慶応二年 四月 堅繰紙 一通 九七	寅御年貢皆済目録 多銃三郎 踏瀬新田村三ツ谷 四ツ谷古新田庄屋・組頭・長百姓 (宛) 慶応三年 四月 堅繰紙 一通 九三	辰租税皆済目録 白河県役所 踏瀬新田庄屋・組 頭・長百姓 (宛) 明治二年四月 堅繰紙 一通 九六	巳皆済目録 白河県庁 踏瀬新田村庄屋・組頭・ 長百姓 (宛) 明治三年 美 一冊 九六	庚午皆済目録 白河県庁 踏瀬新田村名主・組頭・ 長百姓 (宛) 明治四年 美 一冊 九四	未皆済目録 元白河県庁 踏瀬新田名主・組頭・ 長百姓 (宛) 明治五年三月 美 一冊 九六
壬申貢税皆済目録 福嶋県参事山吉盛典・福嶋県 令安場保和 踏瀬新田村副戸長・佐長 (宛) (明治 六年) 美 一冊 九五〇										
明治六癸酉歲租雜稅收納表 踏瀬新田村 福 嶋県令安場保和 明治七年二月三日 堅紙 一通 二二七一 綴										
明治七甲戌歲租雜稅收納表 踏瀬新田 福嶋県 令安場保和 明治八年六月二八日 堅紙 一通 二二七二										
明治八乙亥歲租雜稅收納表 踏瀬新田村 福 嶋県参事山吉盛典 明治九年五月二六日 堅紙 一通 二二七三										
郡金・郡中入用等請取										
覚 (踏瀬新田村分錢請取) 寺西直次郎手代齋藤 弥市郎 寅 (天保一三年) 一二月二三日 堅切紙 一通 二九三三										
卯郡金受取 (踏瀬新田村分) 寺西直次郎手代齋藤 弥市郎 卯 (天保一四年) 正月 堅切紙 一通 二九三七										
卯臨時郡金受取 (踏瀬新田村分) 寺西直次郎手 代齋藤弥市郎 卯 (天保一四年) 正月 堅切紙 一通 二九三六										
覚 (踏瀬新田村分臨時入用郡金請取) 寺西直 次郎手附土屋佐七郎 卯 (天保一四年) 五月 堅切紙 一通 二九三八〇										
覚 (踏瀬新田分郡中入用請取) 寺西直次郎手 附松田孝平・土屋佐七郎 卯 (天保一四年) 七月 堅切紙 一通 二九三六〇										
覚 (踏瀬新田村分郡金請取) 寺西直次郎手附松 田孝平・土屋佐七郎 卯 (天保一四年) 一〇月 堅切紙 一通 二九三九二										
覚 (踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手 附松田孝平・土屋佐七郎 辰 (弘化元年) 二月 堅切紙 一通 二九三七										
覚 (踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手 附松田孝平・土屋佐七郎 辰 (弘化元年) 七月 堅切紙 一通 二九三六										

覚(踏瀬新田分牢屋普請入用請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 七月	堅切紙	一通	二九一四	覚(踏瀬新田分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九七〇
覚(踏瀬新田村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 一〇月	堅切紙	一通	二九一五	覚(踏瀬新田村分郡金請取) 荒井清兵衛手代嶋田匡藏・同人手附瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 一〇月一三日	堅切紙	一通	二九六六
覚(踏瀬新田村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 巳(弘化二年) 二月	堅切紙	一通	二九一四	覚(踏瀬新田分銭受取書) (埴年番所) 酉(嘉永二年) 一二月	小切紙	一通	二八七三
覚(踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 巳(弘化二年) 一〇月一五日	堅切紙	一通	二九一三	覚(踏瀬新田分御交代入用并御年始割合金受取書) (埴年番所) 戌(嘉永三年) 二月	小切紙	一通	二八七一
覚(踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 午(弘化三年) 二月	堅切紙	一通	二九一四	覚(踏瀬新田村分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 戌(嘉永三年) 七月九日	小切紙	一通	二八七二
覚(踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 午(弘化三年) 七月	堅切紙	一通	二九一三	覚(踏瀬新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 戌(嘉永二年) 一〇月一四日	小切紙	一通	二八七九
覚(踏瀬新田村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 午(弘化三年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九一八	覚(踏瀬新田村分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 亥(嘉永四年)	折紙	一通	二八七九
覚(踏瀬新田村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 二月一四日	堅切紙	一通	二九一四	覚(踏瀬新田村分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 子(嘉永五年)	折紙	一通	二八七三
覚(踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 六月二八日	堅切紙	一通	二九一〇	覚(三ツ屋四ツ屋古新田分郡金等請取手形) 大草太郎左衛門手附佐野彦七郎・同人手代吉田円平 丑(嘉永六年) 七月	小切紙	一通	二四一三
覚(踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九三五	覚(踏瀬新田村分郡金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 丑(嘉永六年) 一〇月	堅切紙	一通	二九四六
覚(踏瀬新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 申(嘉永元年) 二月	堅切紙	一通	二九三二	覚(踏瀬新田村分定式郡中人用受取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 寅(安政元年) 二月	堅切紙	一通	二九七九
覚(踏瀬新田村分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 申(嘉永元年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九三六	覚(踏瀬新田分郡中人用金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 寅(安政元年) 一〇月一三日	堅切紙	一通	二九八〇
覚(踏瀬新田村分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 (嘉永元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九三三				

覚(踏瀬新田村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年)二月一〇日	堅切紙	一通	一三七五三
覚(踏瀬新田村分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年)七月	堅切紙	一通	一三七七三
覚(踏瀬新田村分定式并臨時郡中入用金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年)一〇月	堅切紙	一通	一三七六六
覚(踏瀬新田村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年)二月一〇日	堅切紙	一通	一三七五五
覚(踏瀬新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年)七月	堅切紙	一通	一三七六〇
覚(踏瀬新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年)一〇月一三日	堅切紙	一通	一三七二六
覚(踏瀬新田村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手代小林権六 巳(安政四年)二月	堅切紙	一通	一三七二〇
覚(踏瀬新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年)六月	堅切紙	一通	一三七二六
覚(踏瀬新田分定式郡金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年)一〇月	堅切紙	一通	一三七二七
覚(踏瀬新田村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年)二月七日	堅切紙	一通	一三七二二
覚(踏瀬新田分定式臨時郡中割出金受取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年)七月五日	堅切紙	一通	一三七二三
覚(踏瀬新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年)一〇月一四日	堅切紙	一通	一三七三六
覚(踏瀬新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 未(安政六年)二月一一日	堅切紙	一通	一三七六六

※覚(踏瀬新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年)七月一一日	堅切紙	一通	一三七七二
覚(踏瀬新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年)一〇月一四日	堅切紙	一通	一三七七三
当申七月定式臨時共郡中割出金請取(踏瀬新田分) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年)七月九日	堅切紙	一通	一三七七七
覚(踏瀬新田分郡金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年)一〇月	堅切紙	一通	一三七三〇
覚(踏瀬新田村分郡中割出金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(文久元年)二月	堅切紙	一通	一三七三〇
西十月郡中割金請取(踏瀬新田分) 清水孫次郎手附川村良作 酉(文久元年)一〇月一四日	堅切紙	一通	一三七三二
覚(踏瀬新田分錢請取) 清水孫次郎手附川村良作 戌(文久二年)一〇月一四日	堅切紙	一通	一三七三三
子二月郡中入用請取(踏瀬新田村分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助・同人手附新井守右衛門 子(元治元年)二月二二日	堅切紙	一通	一四四一六
覚(踏瀬新田村分郡中入用請取) 塙御役所坂田芳助 子(元治元年)七月九日	堅切紙	一通	一四四一〇
子十月郡中入用請取(踏瀬新田分) 安井仲平元手代松野莊三郎 子(元治元年)一〇月	堅切紙	一通	一四四一一
覚(踏瀬新田分郡中入用等請取) 多田銃三郎手代戸叶五郎 丑(慶応元年)二月	堅切紙	一通	一四四二二
覚(踏瀬新田分郡中入用受取) 戸叶五一郎 丑(慶応元年)一〇月	堅切紙	一通	一四四二二
(踏瀬新田分代)官人陣入用請取 塙年番所 辰一一月	堅切紙	一通	一三七二二

救恤

※覚(踏瀬新田・拾軒新田・七軒新田分郡中非常備積金請取) 塘年番所 辰三月
堅切紙 一通 三三二三
覚(踏瀬新田村直四郎へ呼取金貸付に付達書) 浅川御役所 辰一二月
堅切紙 一通 三三三

十軒新田村

土地

土地書上・地租改正

以書付御届申上候(白川郡十軒新田高反別書上) 十軒新田百姓代角右衛門・庄屋兼帯二子塚村庄屋武助 高田御預所御役所(宛) 文化六年四月
覚(拾軒新田畑方反別所持者書上帳断簡) 文政一三年七月
一丁 三九一〇

※拾軒七軒新田持高小前帳(一人別持高書上) 兼帯役元 安政六年一〇月改メ
横美半折 一冊 四二

※田畑反別取調 十軒新田村・七軒新田村 明治六年四月
横長美 一冊 一八

※田畑反別一戸限調帳 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年四月
横長美 一冊 一八

※耕地一筆限取調帳 拾軒新田村・七軒新田村 明治六年四月
横長美 一冊 一〇〇

田畑高反別番号実地取調帳 白川郡十軒新田村 明治六年五月
横長美 一冊 三

※田畑反別一戸控牒 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年五月
横長美 一冊 三三

田畑高反別取調帳 白川郡十軒新田村 明治六年五月
横長美 一冊 三三

※耕地一筆限書上 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年七月
横長美 一冊 一〇一

※耕地一筆限地価取調帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村副戸長兼務踏瀬村副戸長内名左衛門
横長美 一冊 一〇三

改正反別下調帳 拾軒新田村副戸長兼務踏瀬村副戸長内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治六年七月
美 一冊 一〇〇

田畑一筆限并屋敷書上帳 十軒新田村副戸長兼務踏瀬村副戸長内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年一月
美 一冊 一〇五

改正反別調帳(控) 十軒新田村副戸長兼務踏瀬村副戸長内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年一月
横長美 一冊 一〇〇

※荒田畑一筆限取調書上帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村 明治七年四月
美 一冊 一〇七

※荒田畑取調書上帳(控) 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村 明治七年四月
横長美 一冊 一〇〇

福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月
横長美 一冊 一〇〇

福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月
横長美 一冊 一〇〇

福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月
横長美 一冊 一〇〇

福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月
横長美 一冊 一〇〇

八五

※当戊子迄三ヶ年季定免切替御請証文(控)

踏瀬新田村惣百姓六名・拾軒新田惣百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帶踏瀬村庄屋名左衛門大草太郎左衛門様塙御役所(宛) 嘉永三年九月

美 一冊 一〇八

※(定免切替に付村役人出頭すべき旨廻状) 大竹左馬太郎塙御役所 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷新田・拾軒新田 七軒新田右役人(宛) 巳(安政四年)九月六日

包紙入
横切継紙 一通 一〇三

※乍恐以書付奉願上候(踏瀬新田村・拾軒新田・七軒新田定免切替次年季願書)(控) 踏瀬新田村百姓代幸七・拾軒新田百姓代良吉・七軒新田百姓代庄十・右村々兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 文久二年正月

堅継紙 一通 一二三

※定免願書(拾軒新田・七軒新田定免次年季願書) 拾軒新田百姓代留藏・七軒新田百姓代庄十 白河県御役所(宛) 明治四年四月四日

美 一冊 一二九

年貢割付状

酉御年貢可納割附之事 竹垣三右衛門 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保八年一〇月

堅継紙 一通 六九五

戌御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保九年一〇月

堅継紙 一通 六九八

亥御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一〇年一〇月

堅継紙 一通 七〇五

子御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一一年一〇月

堅継紙 一通 七〇九

丑御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一二年一〇月

堅継紙 一通 七二三

寅御年貢可納割附之事 寺西直次郎 拾軒新田名主・組頭・惣百姓(宛) 天保一三年一〇月

堅継紙 一通 七六

卯御年貢可納割附之事 寺西直次郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一四年一〇月

堅継紙 一通 七二

辰御年貢可納割附之事 寺西直次郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一五年一〇月

堅継紙 一通 七五

当申御年貢可納割附之事 荒井清兵衛 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永元年一〇月

堅継紙 一通 七三

西御年貢可納割附之事 荒井清兵衛 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永二年一〇月

堅継紙 一通 七五

戌御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永三年一〇月

堅継紙 一通 七九

亥御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永四年一〇月

堅継紙 一通 七四

子御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 拾軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 嘉永五年一〇月

堅継紙 一通 七六

寅御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永七年一〇月

堅継紙 一通 七五

卯御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 拾軒新田名主・組頭・惣百姓(宛) 安政二年一〇月

堅継紙 一通 七六

辰御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政三年一〇月

堅継紙 一通 七三

巳御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政四年一〇月

堅継紙 一通 七六

午御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政五年一〇月

堅継紙 一通 七六

未御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政六年一〇月

堅継紙 一通 七二

申御年貢可納割附之事 内海多次郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 万延元年一〇月

堅継紙 一通 七六

酉御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久元年一〇月	清水孫次郎 拾軒新田 一冊 七三
戌御年貢可納割附之事 村庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久二年一〇月	清水孫次郎 拾軒新田 一冊 七四
亥御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久三年一〇月	中村勘兵衛 拾軒新田 一冊 七九
丑御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 慶応元年一〇月	多田銃三郎 拾軒新田 一通 七九
寅御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 慶応二年一〇月	多田銃三郎 拾軒新田 一通 七四
辰御年貢可納割附之事 拾軒新田村庄屋・組頭・惣百姓(宛) 明治元年一〇月	取締出張田代稻右衛門 一通 七六
巳割附 白河県庁 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓 (宛) 明治二年一〇月	美 一冊 八五
午割附 白河県庁 拾軒新田村名主・組頭・長百 性(宛) 明治三年一〇月	美 一冊 八八
申割附 福島県令安場保和 拾軒新田副戸長・伍 長・惣百姓(宛) 明治五年一〇月	美 一冊 八五
※(拾軒新田・七軒新田等年貢割付状写)	堅藤紙 一通 八九
年貢割賦帳	
拾軒新田七軒新田当戌御年貢金并諸割賦帳 踏 瀬村庄屋兼帶箭内名左衛門 文久二年一〇月	横長美 一冊 一〇〇
拾軒新田七軒新田当亥御年貢金并諸割賦帳 踏 瀬村庄屋兼帶箭内名左衛門 文久三年一〇月	横長美 一冊 一〇一
拾軒新田七軒新田当子御年貢金并諸割賦帳 庄 屋兼帶箭内名左衛門 元治元年一〇月	横長美 一冊 一〇三

拾軒新田七軒新田当丑御年貢金并諸割賦帳 庄 屋兼帶箭内名左衛門 慶応元年一〇月	横長美 一冊 一〇四
当寅拾軒新田七軒新田御年貢金并諸割賦帳 庄 屋兼帶箭内名左衛門 慶応二年一〇月	横長美 一冊 一〇六
年貢取立帳	
拾軒新田七軒新田御年貢金并諸割合取立帳 兼 帶庄屋所 嘉永四年一〇月	横長美 一冊 一〇〇
拾軒新田七軒新田御年貢金并諸割合取立帳 兼 帶庄屋所 嘉永五年一〇月	横長美 一冊 一〇一
拾軒新田七軒新田御年貢金并諸割合取立牒 兼 帶庄屋元 嘉永六年一〇月	横長美 一冊 一〇二
拾軒七軒兩新田御年貢金并諸割合取立帳 踏瀬 村兼帶庄屋元 嘉永七年一〇月	横長美 一冊 一〇三
拾軒新田七軒新田御年貢金并諸割賦取立帳 踏 瀬村兼帶庄屋元 安政二年一〇月	横長美 一冊 一〇五
拾軒新田七軒新田御年貢金并諸割賦取立帳 踏 瀬村兼帶庄屋所 安政三年一〇月	横長美 一冊 一〇六
拾軒新田七軒新田御年貢金并諸割賦取立帳 踏 瀬村兼帶箭内名左衛門 安政四年一〇月	横長美 一冊 一〇七
拾軒新田七軒新田当酉御年貢金并諸割賦取立 帳 踏瀬村庄屋兼帶箭内名左衛門 文久元年一〇月	横長美 一冊 一〇八
(明治二・三年分十軒新田・七軒新田租税金一 軒別取立帳写) 明治七年三月二五日	横長美 一冊 一〇四・一〇四
年貢勘定帳	
※寅御年貢米金并小物成勘定帳 拾軒新田・七軒 新田 天保一四年四月	横長美 一冊 九九〇

年貢請取

寛(拾軒新田分御廻米石代請取) 寺西直次郎
手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 五月
寛(拾軒新田分買納代請取) 寺西直次郎手附松
田孝平・同人手代齋藤弥市郎 巳(弘化二年) 四月
寛(拾軒新田分年貢江戸廻米買納代請取) 寺
西直次郎手附松田孝平 未(弘化四年) 三月二日
(拾軒新田分未貢税金式納分手形) 未
小切紙 一通 二六三

年貢皆済目録

去酉御年貢皆済目録 竹三右衛門 拾軒新田庄屋・
組頭・惣百姓(宛) 天保九年四月 堅繼紙 一通 八三
戌御年貢皆済目録 篠藤四郎 拾軒新田庄屋・組
頭・惣百姓(宛) 天保一〇年四月 堅繼紙 一通 八六
亥御年貢皆済目録 篠藤四郎 拾軒新田庄屋・組
頭・惣百姓(宛) 天保一一年四月 堅繼紙 一通 八三
子御年貢皆済目録 篠藤四郎 拾軒新田庄屋・組
頭・惣百姓(宛) 天保一二年四月 堅繼紙 一通 八三
丑御年貢皆済目録 篠藤四郎 拾軒新田庄屋・組
頭・惣百姓(宛) 天保一三年四月 堅繼紙 一通 八六
寅御年貢皆済目録 寺直次郎 拾軒新田庄屋・組
頭・惣百姓(宛) 天保一四年五月 堅繼紙 一通 八四
卯御年貢皆済目録 寺直次郎 拾軒新田庄屋・組
頭・惣百姓(宛) 天保一五年四月 堅繼紙 一通 八七
辰御年貢皆済目録 寺直次郎 拾軒新田名主・組
頭・惣百姓(宛) 弘化二年四月 堅繼紙 一通 八〇
午御年貢皆済目録 寺直次郎 拾軒新田庄屋・組
頭・惣百姓(宛) 弘化四年四月 堅繼紙 一通 八七

申御年貢皆済目録 荒清兵衛 拾軒新田庄屋・組
頭・長百姓(宛) 嘉永二年三月 堅繼紙 一通 八三
酉御年貢皆済目録 大太郎左衛門 拾軒新田名主・
組頭・惣百姓(宛) 嘉永三年四月 堅繼紙 一通 八六
戌御年貢皆済目録 大太郎左衛門 拾軒新田庄屋・
組頭・惣百姓(宛) 嘉永四年四月 堅繼紙 一通 八七
亥御年貢皆済目録 大太郎左衛門 拾軒新田庄屋・
組頭・惣百姓(宛) 嘉永五年四月 堅繼紙 一通 八五
子御年貢皆済目録 大太郎左衛門 拾軒新田名主・
組頭・惣百姓(宛) 嘉永六年四月 堅繼紙 一通 八六
丑御年貢皆済目録 大左馬太郎 拾軒新田名主・
組頭・惣百姓(宛) 嘉永七年二月 堅繼紙 一通 八三
寅御年貢皆済目録 大左馬太郎 拾軒新田庄屋・
組頭・長百姓(宛) 安政二年四月 堅繼紙 一通 八七
卯御年貢皆済目録 大左馬太郎 拾軒新田庄屋・組頭・
惣百姓(宛) 安政三年四月 堅繼紙 一通 八八
辰御年貢皆済目録 大左馬太郎 拾軒新田庄屋・
組頭・長百姓(宛) 安政四年三月 堅繼紙 一通 八五
巳御年貢皆済目録 大左馬太郎 拾軒新田庄屋・組頭・
長百姓(宛) 安政五年三月 堅繼紙 一通 八九
午御年貢皆済目録 大左馬太郎 拾軒新田庄屋・
組頭・長百姓(宛) 安政六年三月 堅繼紙 一通 九〇
未御年貢皆済目録 内多次郎 拾軒新田庄屋・組
頭・長百姓(宛) 万延元年四月 堅繼紙 一通 九七
申御年貢皆済目録 内多次郎 拾軒新田庄屋・組
頭・長百姓(宛) 文久元年四月 堅繼紙 一通 九〇
酉御年貢皆済目録 清孫次郎 拾軒新田庄屋・組
頭・長百姓(宛) 文久二年四月 堅繼紙 一通 九三

戊御年貢皆済目録 森孫三郎 拾軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 文久三年四月	豎綴紙 一通 九六
亥御年貢皆済目録 森孫三郎 拾軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 元治元年四月	豎綴紙 一通 九八
子御年貢皆済目録 多銃三郎 拾軒新田名主・組頭・百姓代(宛) 慶応元年四月	豎綴紙 一通 九六
丑御年貢皆済目録 多銃三郎 拾軒新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 慶応二年四月	豎綴紙 一通 九〇
寅御年貢皆済目録 多銃三郎 拾軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 慶応三年四月	豎綴紙 一通 九四
巳皆済目録 白河県庁 拾軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 明治三年	美 一冊 九四〇
庚午皆済目録 白河県庁 拾軒新田名主・組頭・長百姓(宛) 明治四年	美 一冊 九四三
未皆済目録 元白河県庁 拾軒新田名主・組頭・長百姓(宛) 明治五年三月	美 一冊 九四八
壬申貢税皆済目録 福嶋県参事山吉盛典・福嶋県令安場保和 拾軒新田副戸長・伍長(宛) 明治六年	美 一冊 九三三
村入用帳	
※丑年村方夫錢入目相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右両村兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 天保一三年三月	横長美 一冊 五〇九
※亥年村入用夫錢相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 文久四年三月/塙御役所奥印	横長美 一冊 五八
※子年村入用夫錢相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 元治二年三月/塙御役所奥印	横長美 一冊 五〇

※丑年村入用夫錢相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 慶応二年三月/塙御役所奥印	横長美 一冊 五三
郡金・郡中入用等請取	
覚(拾軒新田村分錢請取) 寺西直次郎手代齋藤弥市郎 寅(天保一三年) 二月三日	豎切紙 一通 二九一五
卯郡金受取(拾軒新田村分) 寺西直次郎手代齋藤弥市郎 卯(天保一四年) 正月	豎切紙 一通 二九一七五
卯臨時郡金受取(拾軒新田分) 寺西直次郎手代齋藤弥市郎 卯(天保一四年) 正月	豎切紙 一通 二九一八三
覚(拾軒新田分臨時入用郡金請取) 寺西直次郎手附土屋佐七郎 卯(天保一四年) 五月	豎切紙 一通 二九一四〇
(拾軒新田分郡中入用請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 卯(天保一四年) 七月	豎切紙 一通 二九一五一
覚(拾軒新田分郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 卯(天保一四年) 一〇月	豎切紙 一通 二九一七八
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 二月	豎切紙 一通 二九一五
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 二月	豎切紙 一通 二九一三
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 七月	豎切紙 一通 二九一五九
覚(拾軒新田分牢屋普請入用請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 七月	豎切紙 一通 二九一四三
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 一〇月	豎切紙 一通 二九一六
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 巳(弘化二年) 二月	豎切紙 一通 二九一七

覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 一〇月一五日	寺西直次郎手 (弘化二年)	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分錢受取書) (塙年番所) 西(嘉永二年) 一二月	小切紙	一通	二六十二
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 二月	寺西直次郎手 (弘化三年)	堅切紙	一通	二二五	覚(十軒新田分御交代入用并御年始割合錢受取書) (塙年番所) 戌(嘉永三年) 二月	小切紙	一通	二六二五
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 七月	寺西直次郎手 (弘化三年)	堅切紙	一通	二二五	覚(拾軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 七月二二日	小切紙	一通	二六七五
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 午(弘化三年) 一〇月一四日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二九	覚(拾軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 一〇月一四日	小切紙	一通	二六二〇
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 未(弘化四年) 二月一九日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二五	覚(拾軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 亥(嘉永四年)	折紙	一通	二六二〇
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 未(弘化四年) 六月二八日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二二	覚(拾軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 子(嘉永五年)	折紙	一通	二六二四
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 未(弘化四年) 一〇月一四日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分郡金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 丑(嘉永六年) 一〇月	堅切紙	一通	二二七〇九
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 申(嘉永元年) 二月	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分定式郡中入用受取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 二月	堅切紙	一通	二二七〇〇
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 申(嘉永元年) 七月一〇日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分郡中入用金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 一〇月二三日	堅切紙	一通	二二七八一
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 申(嘉永元年) 一〇月一四日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二二七三
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 申(嘉永元年) 一〇月一四日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 七月	堅切紙	一通	二二七三
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 申(嘉永元年) 一〇月一四日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分定式并臨時郡中入用金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 一〇月	堅切紙	一通	二二七九
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 附松田孝平 申(嘉永元年) 一〇月一四日	寺西直次郎手	堅切紙	一通	二二六	覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二二七九

覚(拾軒新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 七月	堅切紙 一通 二二七六二	※3覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 七月一日	堅切紙 一通 二二七七三
覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 一〇月一三日	堅切紙 一通 二二七二三	覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 一〇月一四日	堅切紙 一通 二二七二三
覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手代小林権六 巳(安政四年) 二月	堅切紙 一通 二二七二三	当申七月定式臨時共郡中出金割請取(拾軒新田分) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年) 七月九日	堅切紙 一通 二二七二六
覚(拾軒新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 六月	堅切紙 一通 二二七二七	覚(拾軒新田分郡金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年) 一〇月	堅切紙 一通 二二七三三
覚(拾軒新田分定式郡金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 一〇月	堅切紙 一通 二二七三六	覚(拾軒新田分郡中割出金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(文久元年) 二月	堅切紙 一通 二二七四一
覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 二月七日	堅切紙 一通 二二七四〇	西十月郡中割金請取(拾軒新田分) 清水孫次郎手附川村良作 酉(文久元年) 一〇月一四日	堅切紙 一通 二二七四三
覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 二月七日	堅切紙 一通 二二七四五	覚(拾軒新田分錢請取) 清水孫次郎手附川村良作 戌(文久二年) 一〇月一四日	堅切紙 一通 二二七六一
覚(拾軒新田分定式臨時郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 七月五日	堅切紙 一通 二二七五三	子二月郡中入用請取(拾軒新田分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助・同人手附新井守右衛門 子(元治元年) 二月二日	堅切紙 一通 二二七五七
覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 一〇月一四日	堅切紙 一通 二二七五七	覚(拾軒新田分郡中入用請取) 塙御役所坂田芳助 子(元治元年) 七月九日	堅切紙 一通 二二九四二
覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 未(安政六年) 二月一日	堅切紙 一通 二二七五四	子十月郡中入用請取(拾軒新田分) 安井仲平元手代松野莊三郎 子(元治元年) 一〇月	堅切紙 一通 二二九四三
(定式郡中入用請取)	一綴(二通) 二二七七七	覚(拾軒新田分郡中入用等請取) 多田銃三郎手代戸叶五一郎 丑(慶応元年) 二月	堅切紙 一通 二二九三三
1覚(拾軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 七月一日	堅切紙 一通 二二七七二	覚(拾軒新田分郡中入用受取) 戸叶五一郎 丑(慶応元年) 一〇月	堅切紙 一通 二二九五二
※2覚(踏瀬新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 七月一日	堅切紙 一通 二二七七二	覚(拾軒新田分錢請取) 塙年番所 右村御役人中(宛) 丑一一月	小切紙 一通 二二七六一

(拾軒新田分代官人陣入用請取) 塙年番所 辰
二月

上納金

堅切紙 一通 三三二(元)

※覚(陣屋修復仕越入用として十軒新田良吉の
差出金請取) 大竹左馬太郎手附森恵十郎 丑
(嘉永六年) 十一月二十六日

堅切紙 一通 二六二(元)

※(十軒新田要吉上納金高書上カ)

小切紙 一通 二六二(元)

人足

指上ケ申証文之事(太田川村余り田打起人足
不勤に付以後は御用村用とも仰付次第勤める
旨一札) 十軒新田村太左衛門外七名 伊右衛門殿
宝永三年四月二八日ノ八兵衛奥書

堅紙 一通 五三

戸口

※曹洞真言宗門人別御改帳 拾軒新田・七軒新田
天保六年三月

横美半折 一冊 三(元)

口上(人頭弘一札を書替えてほしい旨書状)
越後高田領雨田村庄屋溝井重右衛門 拾軒新田村兼
帯庄屋踏瀬村箭内名左衛門様 安政四年一月

横切紙 一通 六六

救恤

(拾軒新田の二名へ姫簀取金拝借仰付らるに付
達書) 塙御役所 亥(天保一〇年) 十二月

堅継紙 一通 三三二

※借用申金子之事(拾軒新田・七軒新田百姓共難波
に付借用) 拾軒新田百姓代角三郎・七軒新田村百
姓庄十・右兼帯踏瀬村庄屋名左衛門 小田川村佐七
殿 天保一二年二月

堅紙 一通 三三

※拾軒新田・七軒新田等人別書上帳(夫食拝借
願につき) (前欠) 踏瀬村長百姓鹿藏・組頭利八・
右村々兼帯庄屋名左衛門 御役所(宛) 明治三年

美 一冊 六七

※覚(踏瀬新田・拾軒新田・七軒新田分郡中非
常備積金請取) 塙年番所 辰三月

堅切紙 一通 一三三(元)

覚(拾軒新田初太郎へ小兒養育手当下げ渡し
に付達書) 塙御役所 巳二月

堅切紙 一通 三七

(十軒新田惣七外一名姫簀取金書上)

堅切紙 一通 二二四(元)

(拾軒新田惣七分金額書上) (小兒養育料カ)

堅切紙 一通 二二四(元)

引継文書

覚(村用諸帳面引渡一札) 名左衛門 当御兼帯
(中畑村庄屋) 長左衛門殿 巳二月

折紙 一通 三九四

七軒新田村

土地

以書付御届申上候(白川郡七軒新田高反別書
上) 七軒新田百姓惣七・庄屋兼帯二子塚村庄屋武
助 高田御預所御役所(宛) 文化六年四月

堅紙 一通 二四六(元)

※拾軒七軒新田持高小前帳 兼帶役元 安政六年一〇月改メ	横長美半折 一冊 一〇二	(七軒新田における岡崎庄十・岡崎寅藏・村持分田畑書上帳)	横長美 一冊 八
※田畑反別取調 十軒新田村・七軒新田村 明治六年四月	横長美 一冊 八	※(十軒新田村・七軒新田村荒田畑書上帳)	横長美 一冊 九
※田畑反別一戸限調帳 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年四月	横長美 一冊 九	※拾軒新田七軒新田高反別帳 踏瀬村兼務所 (七軒新田村一人別持地高反別等書上帳)	横長美 一冊 二三
※耕地一筆限取調帳 拾軒新田村・七軒新田村 明治六年四月	横長美 一冊 一〇〇	※地券改正荒田畑竿入改帳 十軒新田村・七軒新田村	横長美 一冊 六二
※田畑反別一戸控牒 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年五月	横長美 一冊 一三三	※寄(踏瀬新田村・十軒新田・七軒新田反別・収穫米金・地価等書上帳)	横長美 一冊 一六
田畑高反別取調下帳 七軒新田村 明治六年五月	横長美 一冊 一三六	年貢諸役・村入用 作 柄	
※耕地一筆限書上 踏瀬新田村・十軒新田村・七軒新田村 明治六年七月	横長美 一冊 一〇二		
※耕地一筆限地価取調帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村副戸長兼務踏瀬村副戸長箭内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治六年七月／副戸長箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門奥書	美 一冊 一〇二	※田畑高反別秋毛目録(中畑村・拾軒新田・七軒新田分 控) 中畑村庄屋岡崎長左衛門・同小針七左衛門 寛延三年九月	横長美半折 一冊 一〇
改正反別書上帳(控) 七軒新田村副戸長兼務箭内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年一月／戸長佐藤勇右衛門奥書	横長美 一冊 一三六	定 免	
※荒田畑一筆限取調書上帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村付長・用掛・戸長 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月	美 一冊 一〇七	※定免切替御請書(拾軒新田・七軒新田分) 嶋田 帶刀 御勘定所(宛) 天保五年七月	横長美半折 一冊 一〇六
※荒田畑取調書上帳(控) 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村付長・用掛 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月	横長美 一冊 一〇〇	※乍恐以書付奉願上候(踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田新規定免願書) 踏瀬新田村百姓惣代友藏・拾軒新田百姓惣代長吉・七軒新田百姓庄重・右村々兼帶踏瀬村庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 嘉永二年正月	堅藤紙 一通 二九
※荒田畑一筆限取調書上帳 踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村付長・用掛・戸長 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年四月	美 一冊 一二	※当戊子迄三ヶ年季定免切替御請証文(控) 踏瀬新田村惣百姓六名・拾軒新田惣百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帶踏瀬村庄屋名左衛門 大草太郎左衛門様御役所(宛) 嘉永三年九月	美 一冊 一〇八

※(定免切替に付村役人出頭すべき旨廻状) 大竹左馬太郎塙御役所 踏瀬新田村三ツ谷四ツ谷古新田・拾軒新田・七軒新田右役人(宛) 巳(安政四年) 九月六日

包紙入
横切紙 一通 一〇三

※乍恐以書付奉願上候(踏瀬新田村・拾軒新田・七軒新田定免切替次年季願書)〔控〕 踏瀬新田村百姓代幸七・拾軒新田百姓代良吉・七軒新田百姓代庄十・右村々兼帯庄屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 文久二年正月

堅繼紙 一通 二〇三

※定免願書(拾軒新田・七軒新田定免次年季願書) 拾軒新田百姓代留藏・七軒新田百姓代庄十 白河県御役所(宛) 明治四年四月四日

美 一冊 二〇九

年貢割付状

戊御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保九年一〇月

堅繼紙 一通 七〇

亥御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一〇年一〇月

堅繼紙 一通 七三

子御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一一年一〇月

堅繼紙 一通 七七

丑御年貢可納割附之事 篠田藤四郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一二年一〇月

堅繼紙 一通 七三

寅御年貢可納割附之事 寺西直次郎 七軒新田名主・組頭・惣百姓(宛) 天保一三年一〇月

堅繼紙 一通 七五

卯御年貢可納割附之事 寺西直次郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一四年一〇月

堅繼紙 一通 七八

辰御年貢可納割附之事 寺西直次郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 天保一五年一〇月

堅繼紙 一通 七三

巳御年貢可納割附之事 寺西直次郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 弘化二年一〇月

堅繼紙 一通 七七

未御年貢可納割附之事 寺西直次郎 七軒新田名主・組頭・惣百姓(宛) 弘化四年一〇月

堅繼紙 一通 七九

当申御年貢可納割附之事 荒井清兵衛 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永元年一〇月

堅繼紙 一通 七三

西御年貢可納割附之事 荒井清兵衛 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永二年一〇月

堅繼紙 一通 七三

戊御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永三年一〇月

堅繼紙 一通 七〇

亥御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永四年一〇月

堅繼紙 一通 七三

子御年貢可納割附之事 大草太郎左衛門塙御役所 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 嘉永五年一〇月

堅繼紙 一通 七七

丑御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永六年一〇月

堅繼紙 一通 七九

寅御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 嘉永七年一〇月

堅繼紙 一通 七五

卯御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 七軒新田名主・組頭・惣百姓(宛) 安政二年一〇月

堅繼紙 一通 七五

辰御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政三年一〇月

堅繼紙 一通 七三

巳御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政四年一〇月

堅繼紙 一通 七七

未御年貢可納割附之事 大竹左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 安政六年一〇月

堅繼紙 一通 七三

申御年貢可納割附之事 内海多次郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 万延元年一〇月

堅繼紙 一通 七五

西御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久元年一〇月	清水孫次郎 七軒新田 堅繼紙 一通 六二
亥御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 文久三年一〇月	中村勘兵衛 七軒新田 堅繼紙 一通 八〇
子御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) (元治元年)	多田銃三郎 七軒新田 堅繼紙 一通 九三
丑御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 慶応元年一〇月	多田銃三郎 七軒新田 堅繼紙 一通 七八
寅御年貢可納割附之事 庄屋・組頭・惣百姓(宛) 慶応二年一〇月	多田銃三郎 七軒新田 堅繼紙 一通 五二
巳割附 白河県庁 七軒新田村庄屋・組頭・惣百姓(宛) 明治二年一〇月	七軒新田 美 一冊 八〇
午割附 白河県庁 七軒新田村名主・組頭・長百姓(宛) 明治三年一〇月	七軒新田 美 一冊 八〇七
申割附 福島県令安場保和 七軒新田村副戸長・伍長・惣百姓(宛) 明治五年一〇月	七軒新田 美 一冊 八四
乙亥地租割賦帳(七軒新田分) 福島県参事山吉盛典 明治九年二月	七軒新田 美 一冊 二二六十一 二六十一 六綴
癸酉割賦帳(七軒新田分) 福島県令安場保和 明治六年一二月	七軒新田 美 一冊 二二六十二
甲戌割賦帳(七軒新田分) 福島県令安場保和 明治八年一月	七軒新田 美 一冊 二二六十三
※明治八乙亥歳租雑税収納表 七軒新田村 福島県参事山吉盛典 明治九年五月二六日	七軒新田 堅繼紙 一通 二二六四
※明治七甲戌歳租雑税収納表 七軒新田村 福島県令安場保和 明治八年六月二八日	七軒新田 堅繼紙 一通 二二六五
※明治六癸酉歳租雑税収納表 七軒新田村 福島県令安場保和 明治七年二月三日	七軒新田 堅繼紙 一通 二二六六

亥御年貢皆済目録 頭・惣百姓(宛) 天保一二年四月	篠藤四郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八六	寅御年貢皆済目録 大左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政二年四月	堅繼紙	一通	八六
子御年貢皆済目録 頭・惣百姓(宛) 天保一二年四月	篠藤四郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八六	卯皆済目録 大左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 安政三年四月	堅繼紙	一通	八六
丑御年貢皆済目録 頭・惣百姓(宛) 天保一三年四月	篠藤四郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八七	辰御年貢皆済目録 大左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政四年三月	堅繼紙	一通	八六
寅御年貢皆済目録 頭・惣百姓(宛) 天保一四年五月	寺直次郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八四	巳皆済目録 大左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政五年三月	堅繼紙	一通	八六
卯御年貢皆済目録 頭・惣百姓(宛) 天保一五年四月	寺直次郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八四	午御年貢皆済目録 大左馬太郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 安政六年三月	堅繼紙	一通	八六
辰御年貢皆済目録 頭・惣百姓(宛) 弘化二年四月	寺直次郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八五	未御年貢皆済目録 内多次郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 万延元年四月	堅繼紙	一通	八六
巳御年貢皆済目録 頭・長百姓(宛) 弘化三年四月	寺直次郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八五	申御年貢皆済目録 内多次郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 文久元年四月	堅繼紙	一通	八六
未御年貢皆済目録 頭・百姓代(宛) 嘉永元年四月	荒清兵衛 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八六	戌御年貢皆済目録 森孫三郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 文久三年四月	堅繼紙	一通	八六
申御年貢皆済目録 頭・長百姓(宛) 嘉永二年三月	荒清兵衛 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八六	亥御年貢皆済目録 森孫三郎 七軒新田庄屋・組頭・惣百姓(宛) 元治元年四月	堅繼紙	一通	八六
酉御年貢皆済目録 頭・百姓代(宛) 嘉永三年四月	大太郎左衛門 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八五	子御年貢皆済目録 多銃三郎 七軒新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 慶応元年四月	堅繼紙	一通	八六
戌御年貢皆済目録 頭・百姓代(宛) 嘉永四年四月	大太郎左衛門 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八五	丑御年貢皆済目録 多銃三郎 七軒新田庄屋・組頭・百姓代(宛) 慶応二年四月	堅繼紙	一通	八六
亥御年貢皆済目録 頭・百姓代(宛) 嘉永五年四月	大太郎左衛門 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八五	寅御年貢皆済目録 多銃三郎 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 慶応三年四月	堅繼紙	一通	八六
子御年貢皆済目録 頭・百姓代(宛) 嘉永六年四月	大太郎左衛門 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八五	辰租税皆済目録 白河県役所 七軒新田村庄屋・組頭・長百姓(宛) 明治二年四月	堅繼紙	一通	八五
丑御年貢皆済目録 頭・百姓代(宛) 嘉永七年三月	大左馬太郎 七軒新田庄屋・組	堅繼紙	一通	八五	巳皆済目録 白河県庁 七軒新田庄屋・組頭・長百姓(宛) 明治三年	美	一冊	八五

庚午皆済目録 白河県庁 七軒新田村名主・組頭・長百姓(宛) 明治四年	美	一冊	九四二	卯郡金受取(七軒新田村分) 寺西直次郎手代斎藤弥市郎 卯(天保一四年) 正月	堅切紙	一通	二九三六
未皆済目録 元白河県庁 七軒新田名主・組頭・長百姓(宛) 明治五年三月	美	一冊	九四七	覚(七軒新田分臨時入用郡金請取) 寺西直次郎手附土屋佐七郎 卯(天保一四年) 五月	堅切紙	一通	二九三七
壬申貢税皆済目録 福島県参事山吉盛典・福島県令安場保和 七軒新田副戸長・伍長(宛) (明治六年)	美	一冊	九五二	卯臨時郡金受取(七軒新田村分) 寺西直次郎手代斎藤弥市郎 卯(天保一四年) 正月	堅切紙	一通	二九三八
※明治六癸酉歲租雜稅收納表 七軒新田村 福島県令安場保和 明治七年二月三日	豎紙	一通	二六六	覚(七軒新田分郡中人用請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 卯(天保一四年) 七月	堅切紙	一通	二九三三
※明治七甲戌歲租雜稅收納表 七軒新田村 福島県令安場保和 明治八年六月二八日	豎紙	一通	二六五	覚(七軒新田分郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 卯(天保一四年) 一〇月	堅切紙	一通	二九三〇
※明治八乙亥歲租雜稅收納表 七軒新田村 福島県参事山吉盛典 明治九年五月二六日	豎紙	一通	二六四	覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 二月	堅切紙	一通	二九二六
村入用帳				覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 七月	堅切紙	一通	二九三六〇
※丑年村方夫錢入目相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右両村兼帯踏瀬村庄屋名左衛門 塙御役所(宛) 天保一三年三月	横長美	一冊	五九	覚(七軒新田分牢屋普請入用請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 七月	堅切紙	一通	二九三四
※亥年村入用夫錢相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帯生屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 文久四年三月	横長美	一冊	五八	覚(七軒新田村分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・土屋佐七郎 辰(弘化元年) 一〇月	堅切紙	一通	二九三七
※子年村入用夫錢相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帯生屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 元治二年三月	横長美	一冊	五〇	覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平 巳(弘化二年) 二月	堅切紙	一通	二九三九
※丑年村入用夫錢相調書上帳 拾軒新田百姓四名・七軒新田百姓二名・右村々兼帯生屋箭内名左衛門 塙御役所(宛) 慶応二年三月	横長美	一冊	五三	覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 巳(弘化二年) 一〇月一五日	堅切紙	一通	二九三二七
郡金・郡中入用等請取				覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 午(弘化三年) 二月	堅切紙	一通	二九三三
覚(七軒新田村分錢請取) 寺西直次郎手代斎藤弥市郎 寅(天保一三年) 二月二三日	堅切紙	一通	二五五	覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手附松田孝平・同人手代斎藤弥市郎 午(弘化三年) 七月	堅切紙	一通	二九三二四

覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手 附松田孝平 午(弘化三年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九二〇
覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手 附松田孝平 未(弘化四年) 二月一九日	堅切紙	一通	二九二六
覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手 附松田孝平 未(弘化四年) 六月二八日	堅切紙	一通	二九二三
覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手 附松田孝平 未(弘化四年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九三七
覚(七軒新田分定式郡金請取) 寺西直次郎手 附松田孝平 申(嘉永元年) 二月	堅切紙	一通	二九三四
覚(七軒新田分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 申(嘉永元年) 七月一〇日	堅切紙	一通	二九三七
覚(七軒新田分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 申(嘉永元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九三四
覚(七軒新田分郡金請取) 荒井清兵衛手附瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九三七
覚(七軒新田分郡金請取) 荒井清兵衛手代嶋田匡藏・同人手附瀬戸順一郎 酉(嘉永二年) 一〇月一三日	堅切紙	一通	二九三六
覚(七軒新田分錢受取書) (塙年番所) 西(嘉永二年) 十一月	小切紙	一通	二九七三
覚(七軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 戌(嘉永三年) 二月一〇日	小切紙	一通	二九七一
覚(七軒新田分御交代入用并御年始割合錢受取書) (塙年番所) 戌(嘉永三年) 二月	小切紙	一通	二九七六
覚(七軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 戌(嘉永三年) 七月二二日	小切紙	一通	二九七四
覚(七軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 戌(嘉永三年) 一〇月一四日	小切紙	一通	二九七六
覚(七軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 亥(嘉永四年)	折紙	一通	二八七三
覚(七軒新田分郡金請取書) 大草太郎左衛門手代中田新九郎・同人手附佐野彦七郎 子(嘉永五年)	折紙	一通	二八七五
覚(七軒新田分郡金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 丑(嘉永六年) 一〇月	堅切紙	一通	二九七五
覚(七軒新田分奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 丑(嘉永六年) 十一月二六日	堅切紙	一通	二九七六
覚(七軒新田分定式郡中入用受取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 二月	堅切紙	一通	二九七二
覚(七軒新田分郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 一〇月一三日	堅切紙	一通	二九七二
覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九七五
覚(七軒新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 七月	堅切紙	一通	二九七四
覚(七軒新田分定式并臨時郡中入用金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 一〇月	堅切紙	一通	二九七五
覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 二月一〇日	堅切紙	一通	二九七五
覚(七軒新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 七月	堅切紙	一通	二九七三
覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 一〇月一三日	堅切紙	一通	二九七三

覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手代小林權六 巳(安政四年) 二月	堅切紙	一通	一三七三三
覚(七軒新田分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 六月	堅切紙	一通	一三七二八
覚(七軒新田分定式郡金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年) 一〇月	堅切紙	一通	一三七三五
覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 二月七日	堅切紙	一通	一三七〇六
覚(七軒新田分定式臨時郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 七月五日	堅切紙	一通	一三七〇四
覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	一三七三六
覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 未(安政六年) 二月一日	堅切紙	一通	一三七七五
※覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 七月一日	堅切紙	一通	一三七七三
覚(七軒新田分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	一三七二四
当申七月定式臨時共郡中割出金請取(七軒新田分) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年) 七月九日	堅切紙	一通	一三七二五
覚(七軒新田分郡金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年) 一〇月	堅切紙	一通	一三七三三
覚(七軒新田分郡中割出金請取) 内海多次郎手附杉浦武助(文久元年) 二月	堅切紙	一通	一三七四四
西十月郡中割金請取(七軒新田分) 清水孫次郎手附川村良作 酉(文久元年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	一三五四四
戸 口			
覚(七軒新田分錢請取) 清水孫次郎手附川村良作 戌(文久二年) 一〇月一四日	堅切紙	一通	二九六三二
子二月郡中入用請取(七軒新田分) 中村勘兵衛手代吉岡賢助・同人手附新井守右衛門 子(元治元年) 二月一二日	堅切紙	一通	二九四八
覚(七軒新田分郡中入用請取) 塙御役所坂田芳助 子(元治元年) 七月九日	堅切紙	一通	二九四一三
子十月郡中入用請取(七軒新田分) 安井仲平元手代松野莊三郎 子(元治元年) 一〇月	堅切紙	一通	二九四一四
覚(七軒新田分郡中入用等請取) 多田銃三郎手代戸叶五一郎 丑(慶応元年) 二月	堅切紙	一通	二九五三四
覚(七軒新田分郡中入用受取) 戸叶五一郎 丑(慶応元年) 一〇月	堅切紙	一通	二九五五一
覚(七軒新田分錢請取) 塙年番所 右村御役人中(宛) 丑十一月	小切紙	一通	二九七八二
(七軒新田分代官入陣入用受取) 塙年番所 辰 十一月	堅切紙	一通	二九七二〇
※曹洞真言宗門人別御改帳 拾軒新田・七軒新田 天保六年三月 横美半折 一冊 六元			

救 恤

※借用申金子之事 (拾軒新田・七軒新田百姓共難済に付借用) 拾軒新田百姓代角三郎・七軒新田村百姓庄十・右兼帶踏瀨村庄屋名左衛門 小田川村佐七殿 天保一一年一二月

※(拾軒新田・七軒新田等人別書上帳) (夫食拝借願につき) (前欠) 踏瀨村長百姓鹿藏・組頭利八・右村々兼帶庄屋名左衛門 御役所 (宛) 明治二年

※覚(踏瀨新田・拾軒新田・七軒新田分郡中非常備積金請取) 塙年番所 辰三月

引 繼 文 書

覚(村用諸帳面引渡一札) 名左衛門 当御兼帶 (中畑村庄屋) 長左衛門殿 巳二月

二 子 塚 村

土 地

清水孫次郎御代官所陸奥国白川郡二子塚村高反別帳本控 二子塚村長百姓米藏・組頭清十郎・同与十・庄屋兼帶箭内名左衛門 清水孫次郎様御役所 (宛) 文久元年八月

(田畑一筆限反別・所持者等書上帳) 白川郡二子塚村長百姓米藏・組頭清十郎・同与十・兼帶庄屋箭内名左衛門 塙御役所 (宛) 文久元年八月

堅紙 一通 三五四

美 一冊 三七七

堅切紙 一通 一三七・二三三

折紙 一通 三九四

横長美 一冊 二二

横長美 一冊 三

年 貢 諸 役 ・ 村 入 用

年 貢
亥御年貢皆済目録 嶋帶刀 白川郡 二子塚村庄屋・組頭・惣百姓 (宛) 文政一二年四月

当亥丑迄三ヶ年定免切替御請証文 白川郡二子塚村惣百姓四四名・長百姓一名・組頭二名・庄屋一名・後見一名 大草太郎左衛門様御役所 (宛) 嘉永四年一〇月

当寅午迄五ヶ年季定免切替御請証文 白川郡二子塚村惣百姓五五名・長百姓一名・組頭二名・庄屋一名 大竹左馬太郎様御役所 (宛) 嘉永七年一〇月

*覚(二子塚村・同新田村分年貢金書上) 戌三月一九日

夫 錢

*酉年村方夫錢相調書上帳 白河郡二子塚村・同新田村惣百姓四〇名・組頭三名・庄屋一名 御預所御役所 (宛) 文化一二年三月 / 高田御預所御役所奥印

*卯年村方夫錢相調書上帳 白川郡二子塚村・同新田村惣百姓四一名・長百姓一名・組頭二名・庄屋兼帶小林雄平・後見二名 浅川御役所 (宛) 天保三年三月 / 浅川御役所奥印

申年村方夫錢相調書上帳 白川郡二子塚村・同新田村惣百姓四二名・組頭二名・庄屋兼帶小林仲右衛門 川俣御役所 (宛) 天保八年三月 / 川俣御役所奥印

堅繼紙 一通 八〇

美 一冊 一〇〇

美 一冊 一〇一

折紙 一通 二三四

横長美 一冊 四九

横長美 一冊 五〇

横長美 一冊 五二

*去酉年村方夫錢相調書上帳 白川郡二子塚村・同新田村惣百姓三十六名・組頭一名・庄屋兼帶小林仲右衛門 塙御役所(宛) 天保九年三月/塙御役所奥印

横長美 一冊 五〇四

*戌年村方夫錢相調書上帳 白川郡二子塚村・同新田村惣百姓三十五名・長百姓一名・組頭二名・庄屋一名・後見二名 塙御役所(宛) 天保一〇年三月

横長美 一冊 五〇六

郡金・郡中入用等請取

*覚(二子塚村・同新田分郡金受取) 大草太郎左衛門手附佐野彦七郎 亥(嘉永四年) 七月一〇日

小切紙 一通 二三七・七六

覚(二子塚村分郡中入用金受取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 一〇月一三日

堅切紙 一通 二三七・七七

覚(二子塚村分与十差出金村貸利金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 一〇月二九日

堅切紙 一通 二三七・五五

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 一二月二九日

堅切紙 一通 二三七・五二

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 一二月二九日

堅切紙 一通 二三七・五三

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 寅(安政元年) 一二月二九日

堅切紙 一通 二三七・五三

覚(二子塚村分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 七月

堅切紙 一通 二三七・五五

覚(二子塚村分定式并臨時郡中入用金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 一〇月

堅切紙 一通 二三七・五五

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 一二月二九日

堅切紙 一通 二三七・四七

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 一二月二九日

堅切紙 一通 二三七・四八

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 卯(安政二年) 一二月二九日

堅切紙 一通 二三七・四九

覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 二月

堅切紙 一通 二三七・三二

覚(二子塚村分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 七月

堅切紙 一通 二三七・三三

覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 一〇月

堅切紙 一通 二三七・二九

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 一二月一五日

堅切紙 一通 二三七・六四

覚(二子塚村良助納奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 辰(安政三年) 一二月一五日

堅切紙 一通 二三七・六五

覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手代小林権六 巳(安政四年) 二月

堅切紙 一通 二三七・三三

覚(二子塚村分定式郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 巳(安政四年) 六月

堅切紙 一通 二三七・三四

覚(二子塚村分定式郡金請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 巳(安政四年) 一〇月

堅切紙 一通 二三七・三九

覚(二子塚村良助分道橋修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森惠十郎 巳(安政四年) 一二月

堅切紙 一通 二三七・六八

覚(二子塚村分定式臨時郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 七月五日	堅切紙	一通	三三七一九	覚(二子塚村分郡中差出仕法貸廻金請取) 塙年番所 卯二月二十九日	堅切紙	一通	三三七一〇
覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 一〇月十四日	堅切紙	一通	三三七三	覚(二子塚村分郡中差出仕法貸廻金請取) 塙年番所 卯二月二十九日	堅切紙	一通	三三七一〇
覚(二子塚村分奥州道中修復手当貸附金返納請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年) 一二月	堅切紙	一通	三三七九六	(二子塚村分代官入陣入用請取) 塙年番所 辰十一月	堅切紙	一通	三三七一〇七
覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 未(安政六年) 二月一日	堅切紙	一通	三三七一一	覚(二子塚村分郡中差出仕法貸廻金請取) 塙年番所 辰二月	堅切紙	一通	三三七一六二
覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 七月一日	堅切紙	一通	三三七九	覚(二子塚村忠兵衛分仕法金差足貸附請取) 塙年番所 辰二月	堅切紙	一通	三三七一六三
覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年) 一〇月一日	堅切紙	一通	三三七二五	覚(二子塚村分郡中差出仕法貸廻金受取) 塙年番所 巳二月	堅切紙	一通	三三七一七三
覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 申(万延元年) 二月一日	堅切紙	一通	三三七二八	覚(二子塚村忠兵衛分仕法金差足貸附受取) 塙年番所 巳二月	堅切紙	一通	三三七一七三
覚(二子塚村分定式郡中入用請取) 大竹左馬太郎手附渡部勝三郎 申(万延元年) 七月一日	堅切紙	一通	三三七二九	覚(二子塚村茂吉外三人分仕法金差足貸附受取) 塙年番所 巳二月	堅切紙	一通	三三七一七四
覚(二子塚村分郡中割出金請取) 内海多次郎手附杉浦武助 (文久元年) 二月	堅切紙	一通	三三七四	上納金・返納金			
覚(二子塚村分郡中割出金請取) 内海多次郎手附杉浦武助 (文久元年) 二月	堅切紙	一通	三三七四	乍恐以書付奉歎願候(二子塚村庄屋良助拝借金返納滞りに付有免願書) 長百姓常三郎・組頭勝藏・龜藏・踏瀬村庄屋名左衛門・年番忠右衛門 塙御役所(宛) 嘉永七年四月	堅切紙	一通	三三七五
覚(二子塚村分錢請取) 清水孫次郎手附川村良作 戌(文久二年) 一〇月一日	堅切紙	一通	三三七六	未十一月御返納覚(二子塚村) 未十一月	折紙	一通	三三七〇
覚(二子塚村分仕法貸金請取) 塙年番所 寅一月晦日	堅切紙	一通	三三七三〇	覚(二子塚村分上納金等書上) 申三月一日	小切紙	一通	三三七五
覚(二子塚村忠兵衛分仕法金差足貸附請取) 塙年番所 卯二月二十九日	堅切紙	一通	三三七四	覚(申年分御上納金受取) 二子塚村 箭内名左衛門様 戌九月一日	折紙	一通	三三七

村政諸事

天明二寅六月覚書（大庄屋任命など支配向についての覚書） 二子塚村庄屋小林八右衛門 天明二年六月 美 一冊 二九六

当年別廉出穀小前取調書上帳 白川郡二子塚村長百姓平十・組頭初吉・兼帯庄屋箭内名左衛門 御役所（宛） 安政五年二月 横長美 一冊 一〇七七

（白川郡二子塚村明細帳）（下書） 二子塚村長百姓米蔵・組頭清十郎・同与十・庄屋兼帯箭内名左衛門 塙御役所（宛） 文久元年七月 美 一冊 四三十一

*年恐以書付御届奉申上候（八十歳以上の者の書上） 二子塚村・同新田村長百姓米蔵・組頭清十郎・同与十・庄屋兼帯箭内名左衛門 塙御役所（宛） 文久二年七月 堅紙 一通 四五六

差上申一札之事（新庄屋小林惣兵衛から村方へ渡された五十両の受取書）（下書） 二子塚村惣百姓・長百姓・組頭 小林惣兵衛殿 文久二年一月 折紙 一通 五八三

*覚（二子塚村・同新田村村用諸帳面引渡一札） 右村先兼帯庄屋箭内名左衛門 二子塚村庄屋小林惣兵衛殿 文久三年正月 折紙 一通 三九五

*覚（二子塚村・同新田村村用諸帳面預り一札） 踏瀬村当兼帯庄屋箭内名左衛門 二子塚村先庄屋小林良助殿 寅四月一七日 折紙 一通 三九六

卯貯穀囲増出穀之覚（二子塚村分） 三役人 塙御役所（宛） 卯二〇月 横長美 一冊 一三〇二

覚（白川郡二子塚村家数并秤数書上） 二子塚村長百姓喜代松・組頭勝蔵・同亀蔵・兼帯庄屋名左衛門 秤御改御用場（宛） 辰九月 横長美 一冊 四五五

二子塚新田村

村況

（白川郡二子塚新田村明細帳） 二子塚新田村長百姓米蔵・組頭与十・同清十郎・兼帯庄屋箭内名左衛門 塙御役所（宛） 文久元年七月 美 一冊 四三十二

清水孫次郎御代官所陸奥国白川郡二子塚新田村高反別帳本控 二子塚村長百姓米蔵・組頭清十郎・同与十・庄屋兼帯箭内名左衛門 清水孫次郎様 塙御役所（宛） 文久元年八月 横長美 一冊 三〇

郡金・郡中入用等請取

覚（二子塚新田分郡中入用金請取） 大竹左馬太郎手附森恵十郎 寅（安政元年）一〇月一三日 堅切紙 一通 一三七六

覚（二子塚新田分定式郡中割出金請取） 大竹左馬太郎手附森恵十郎 卯（安政二年）七月 堅切紙 一通 一三七六

覚（二子塚新田分定式并臨時郡中入用金請取） 大竹左馬太郎手附森恵十郎 卯（安政二年）一〇月 堅切紙 一通 一三七六

覚（二子塚新田村分定式郡中入用請取） 大竹左馬太郎手附森恵十郎 辰（安政三年）二月 堅切紙 一通 一三七三

覚（二子塚新田分定式郡中割出金請取） 大竹左馬太郎手附森恵十郎 辰（安政三年）七月 堅切紙 一通 一三七六

覚(二子塚新田村分定式郡中人用請取) 大竹 左馬太郎手附森恵十郎 辰(安政三年)一〇月	堅切紙 一通 二三七三〇	戊郡中人用請取(二子塚新田村分) 清水孫次郎 手附川村良作 戊(文久二年)二月一〇日	堅切紙 一通 二九六一二
覚(二子塚新田村分定式郡中人用請取) 大竹 左馬太郎手代小林権六 巳(安政四年)二月	堅切紙 一通 二三七三四	覚(二子塚新田分錢請取) 清水孫次郎手附川村 良作 戊(文久二年)一〇月一四日	堅切紙 一通 二九六三三
覚(二子塚新田分定式郡中割出金請取) 大竹 左馬太郎手附森戸十郎 巳(安政四年)六月	堅切紙 一通 二三七二三	覚(二子塚新田分代官人陣入用請取) 塙年番所 辰二二月	堅切紙 一通 二三七一〇八
覚(二子塚新田分定式郡金請取) 大竹左馬太 郎手附森戸十郎 巳(安政四年)一〇月	堅切紙 一通 二三七一四〇		
覚(二子塚新田分定式臨時郡中割出金請取) 大竹左馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年)七月五 日	堅切紙 一通 二三七二〇		
覚(二子塚新田分定式郡中人用請取) 大竹左 馬太郎手附森戸十郎 午(安政五年)一〇月一四日	堅切紙 一通 二三七二四		
覚(二子塚新田村分定式郡中人用請取) 大竹 左馬太郎手附森戸十郎 未(安政六年)二月一日	堅切紙 一通 二三七二二		
覚(二子塚新田分定式郡中人用請取) 大竹左 馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年)七月一日	堅切紙 一通 二三七一〇		
覚(二子塚新田分定式郡中人用請取) 大竹左 馬太郎手附渡部勝三郎 未(安政六年)一〇月一四 日	堅切紙 一通 二三七二六		
覚(二子塚新田村分定式郡中人用請取) 大竹 左馬太郎手附渡部勝三郎 申(万延元年)二月一〇 日	堅切紙 一通 二三七一七		
当申七月定式臨時共郡中割出金請取(二子塚新 田分) 内海多次郎手附杉浦武助(万延元年)七月 一日	堅切紙 一通 二三七四〇		
覚(二子塚新田村分郡中割出金請取) 内海多 次郎手附杉浦武助(文久元年)二月	堅切紙 一通 二三七四六		

踏 瀬 村 (明治一〇年以降)

土 地

地租改正

地券発行ニ付地所取調方規則〔板〕	明治六年一月	半	一冊	一五
地券諸入費調	踏瀬村 明治六年二月	横長美	一冊	一五
地券ニ付諸入費控	箭内 明治六年二月 (明治七年一月)	横長美	一冊	一五
地券ニ付邸役人出勤日誌	明治六年二月ヨリ	横長美	一冊	四七
(地券御施行ニ付持林老人別改帳)	癸酉 (明治六年) 三月四日	横長美	一冊	一五
反別控帳 (一筆限反別・所持者等書上)	明治六年三月二十八日改	横長美	一冊	一六
(一筆限書上帳雛形・太政官布達等書留)〔控〕	踏瀬村 明治六年三月	美	一冊	一七
田畑高反別一戸限記	白河郡踏瀬村 明治六年三月	横長美	一冊	一七
田畑反別一戸限記	白河郡踏瀬村 明治六年四月	横長美	一冊	一八
地券ニ付諸入費帳	白河郡踏瀬村 明治六年四月	横長美	一冊	一八
田圃山林其外高反別番号実地取調記	踏瀬邑 明治六年五月	横長美	一冊	一三

田畑高反別番号実地調 踏瀬村 明治六年五月
 第一号改正反別帳 (一人別持地高反別地代金等書上) 踏瀬村 明治六年六月
 横長美 一冊 一三
 横長美 一冊 一三
 横長美 一冊 一三

(田畑等反別地代金書上帳) 明治六年六月
 横長美 一冊 一三

一筆限書上帳 (持地書上) 踏瀬村持主箭内熊藏
 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年七月 / 戸長佐藤勇右衛門奥書
 美 一冊 一三

一筆限書上帳 (星茂市持地書上) (踏瀬村) 持主星茂市 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年七月 / 戸長佐藤勇右衛門奥書
 美 一冊 一三

一筆限書上帳 (持地書上) (踏瀬村) 持主箭内傳藏 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年七月 / 副戸長箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門奥書
 美 一冊 一四

一筆限書上帳 (持地書上) (踏瀬村) 持主佐川林右衛門 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年七月 / 戸長佐藤勇右衛門奥書
 美 一冊 一四

耕地一筆限地価取調帳 踏瀬村伍長丸山鹿藏・同白岩利八・副戸長箭内名左衛門 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年七月 / 戸長佐藤勇右衛門奥書
 美 一冊 一四

* 田畑振分書上帳 踏瀬村・同新田村・十軒新田・七軒新田 明治六年七月
 横長美 一冊 一四

(地租改正につき、各区戸長への意見諮問の通達) 明治六年九月
 半 一冊 一四

* 収穫米金取調書上 (踏瀬村外三ヶ村分、地租改正に付) 右村伍長丸山鹿藏・同白岩利八・副戸長箭内名左衛門・戸長佐藤勇右衛門 福嶋県令安場保和殿・福嶋県参事山吉盛典殿 明治六年九月
 美 一冊 一六

*屋敷反別改帳 踏瀬村・同新田村・十軒新田・七軒新田 明治六年一月 横長美 一冊 六

(地券ニ付諸入用書上帳并出日記) (明治六年七月カ) 横長美 一冊 一五二

改正反別帳(踏瀬村一筆限反別・持主等書上) 踏瀬村伍長丸山鹿蔵・同白石利八・副戸長箭内名左衛門 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年一月/戸長佐藤勇右衛門奥書 横長美 一冊 二九

*地券印税仕出し帳 踏瀬村・同新田村・拾軒新田村・七軒新田村 甲戌(明治七年カ)一月 横長美 一冊 一五三

*御請書(地租改正事業につき何の不正もない旨の請書) 白河郡踏瀬村・同新田村・十軒新田・七軒新田百姓代三名・伍長二名・副戸長一名・戸長一名 福島県令安場保和殿 明治七年一月 美 一冊 五六三

地券調ニ付入用控 白河郡踏瀬村 明治七年一月(明治七年六月) 横美半折 一冊 一五三

田畑 屋敷一戸限書拔帳 第十三区白河郡踏瀬村旧副戸長 戊(明治七年カ)三月 横長美 一冊 一三三

荒田畑一筆限取調書上帳 踏瀬村什長丸山鹿蔵・用掛箭内名左衛門・戸長代理松本震次郎 福島県令安場保和殿・福島県参事山吉盛典殿 明治七年五月 美 一冊 一三三

地券印税仕出し帳 白河郡松倉村・須乗村・須乘新田村 明治七年七月 横長美 一冊 一五二

*地代価書拔帳 踏瀬村・同新田村・拾七軒新田村 明治七年七月 横長美 一冊 一八五

*戸数高取調書上帳 第十三区踏瀬村外三ヶ村(二人別持高書上) 踏瀬村・踏瀬新田村・拾軒新田村・七軒新田村用掛箭内名左衛門 明治七年八月 美 一冊 四七五

(地租改正関係帳簿) (板) 一綴 (三冊) 三九六

1 地租改正人民心得書 (明治八年) 半 一冊 三九一

2 (実地丈量野取帳雛形) 半 一冊 三九二

3 (全地反別收穫地価取調帳雛型) 半 一冊 三九三

野取帳(字宮之前) 惣代 明治九年一月 横美半折 一冊 四〇

(一人別持地反別書上) 明治九年正月 横長美 一冊 二四

改正取調日誌(地租改正に付) 改正係惣代 明治九年一月 横美列 一冊 四六

地租改正取調中日誌 踏瀬村惣代 明治九年一月 美 一冊 一三六

字後原野取帳 第九区踏瀬村惣代 子(明治九年カ)二月 横美半 一冊 四〇

字大堤耕地丈量野取帳 第九区踏瀬村改正惣代 子(明治九年カ)三月 横美半折 一冊 四〇

野取簿(字後原・池下・掛下・前田) 明治九年三月 横美半折 一冊 四〇

字掛下耕地丈量野取牒 第九区踏瀬村改正惣代 子(明治九年カ)三月 横美列 一冊 四〇

*耕地并山字寄帳 踏瀬村 子(明治九年カ)三月 横美半折 一冊 四〇

宅地畑丈量帳 第九区踏瀬村 子(明治九年カ)四月 横美列 一冊 三

字兔田耕地丈量簿 第九区踏瀬村惣代 子(明治九年カ)四月 横美半折 一冊 四〇

地租改正願(踏瀬村・拾軒新田村反別・收穫・地価・地租等取調書上) 踏瀬村惣代矢内由右衛門外三名・什長二名・用係一名 福島県参事山吉盛典殿 明治九年一二月 美 一冊 一三六

(元拾軒新田村・踏瀬村反別・収穫・地価金・地租金等書上帳) (明治九年九)	美	一冊	二八九
(明治九年地租改正入費一人別割合帳) 右割合立会人出納掛林右衛門外九名 明治一一年旧二月二十六日	横長美	一冊	二三
明治十一年山林原野丈量合計帳 踏瀬村惣代矢内由右衛門・同石川庄右衛門・什長佐川林平・同白岩利八・用係箭内名左衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一一年二月	美	一冊	二六
山林原野丈量三付村会之上決議 箭内義信 明治一一年三月二日	横美半折	一冊	三九
山林原野地租改正雛形 福島県權令山吉盛典代理福島県少書記官中條政恒 各区区戸長(宛) 明治一一年四月	半小	一冊	二八一
山林原野改正三付日記 箭内控 明治一一年五月六日ヨリ(明治一二年旧正月)	横美半折	一冊	三〇
明治十一年山林原野丈量合計帳 踏瀬村惣代人石川庄右衛門・同矢内 衛門・戸長箭内名左衛門 明治一一年七月	美	一冊	二五
※(第九区区会における決議事項の通達) (地租改正費賦課方法等) 第九区々長荒川留七 踏瀬村用掛中・什長中(宛) 明治一一年九月二六日	半	一冊	四三
※(地租改正費残金納めるべき旨通達) 第九区々長代り戸長常松収三 踏瀬村用掛什長中 (宛) 明治一一年一月一日	半	一冊	四三
※新券状御渡ニ付御請書 箭内熊藏外四九名 明治一一年一月	美	一冊	四四
明治九年山林原野合計帳(控) 踏瀬村惣代矢内由右衛門・同石川庄右衛門・什長佐川林平・同白岩利八・用掛箭内名左衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一二年二月	美	一冊	三六

(地券受取証) 踏瀬村星茂市外八名 西白河郡太田川村戸長役場御中 明治一二年六月二二日	美	一冊	一六
(山林壹町当收穫金凡積等差表等) (山林原野地租改正に付) 明治一二年二月一八日	美	一冊	二八
(山野地租改正に付踏瀬村反別地価地租取調帳) 西白河郡踏瀬村地主惣代 福島県令山吉盛典殿 明治一三年八月	美	一冊	二四
山野地価地租合計帳 踏瀬村地主惣代佐川林平・同白岩利八・同矢内由右衛門・戸長箭内名左衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一三年一〇月	美	一冊	三三
宅地番号(宅地番号持主書上) 惣代 子四月	横美半折	一冊	一七
野取帳(字柴山・石田原・池ノ入・町頭) 惣代 三月	横美列	一冊	三
野取帳(字上石田・石関・北之内・町尻) 惣代 三月	横美列	一冊	三
野取帳(字六斗時) 踏瀬村改正惣代 三月	横美半	一冊	五
(地券印税上納帳) 用係所 旧五月三日	横長美	一冊	一五
字限丈量取調帳 第九区踏瀬村	美	一冊	三
上石田耕地丈量野簿	横美半	一冊	七
磐城国西白河郡踏瀬村字下石田実地丈量帳	美	一冊	二六
字小屋之前丈量野簿 第九区踏瀬村	横美半折	一冊	三
(野取帳)	横美列	一冊	四
(耕地丈量簿)	横美半	一冊	五
野取簿(字中木戸・大堤・熊ノ木林・町浦) 惣代	横美列	一冊	七
字池之入野取帳	横美列	一冊	三

字甚六沢耕地丈量野取帳	第九区踏瀬村惣代	横美半折	一冊	三六	山林地価調帳	横長美	一冊	三六
字前田耕地丈量野取帳	第九区踏瀬村惣代	横美半折	一冊	四八	山林券証及地価取調	横長美	一冊	三七
字北之内野取分簿		横美半折	一冊	四九	山林原野丈量順序議案	半	一冊	三八
改正反別帳〔雛型〕		美	一冊	三三	※当村山林原野中従来民有地之原由左ニ申上候 (山野地租改正に付民有地の原由取調上申書) 〔雛型〕	半	一冊	四三・四
宅地畑丈量簿 改正惣代		横美列	一冊	四三				
字中谷地丈量帳	第九区惣代	横美半折	一冊	四四	土地取調・書上			
中谷地耕地丈量野簿	踏瀬村	横美半折	一冊	四四	第九区磐城国白河郡踏瀬村共有地別冊名前帳	横長美	一冊	三三
字羽前場耕地丈量簿	第九区踏瀬村	横美半折	一冊	四四	踏瀬村仕長佐川林平・同白岩利八・用掛箭内名左衛門 明治一〇年八月二二日			
字赤沢耕地丈量帳	第九区踏瀬村	横美半折	一冊	四七	収獲麦取調書上帳〔控〕 仕長佐川林平・白岩利八・用掛箭内名左衛門 第九区々々長荒川留七殿 明治一一年六月	美	一冊	二六
更正地券証相違之廉御引直願〔雛形〕	右村仕長・用掛・戸長 長官宛	縦紙	一通	一六四	耕地地筆数取調表 踏瀬新田村箭内名左衛門 第九区々々長荒川留七殿 明治一一年一〇月一五日	美	一冊	八四
(地券関係経費取立帳)		横長美	一冊	一六七	(踏瀬村地価金人別取調帳) (二番組・三番組) 明治一一年	半	一冊	一八一
新券不突合分書抜		折紙	一通	一六	(踏瀬村地価金人別取調帳) (二番組) (明治一一年九)	半	一冊	一八七
字石倉羽前場地押番号簿	第九区踏瀬村	横美半折	一冊	一七	公用諸御用書類入十二年十三年季明分十六年荒地并開墾地調 在勤用掛箭内	袋入	二綴	四七
(地籍図)		横長美	一冊	一七	(荒地等起返関係書類)	一綴 (四冊五枚)		四七・五
地価帳 (一人別地価金書上)		横長美	一冊	一〇	1 荒地歛下地期明起返税納之儀願 磐城国西白河郡踏瀬村 地主惣代白岩利八・同箭内六左衛門・同鈴木仙右衛門 福島県令三島通庸殿 明治一六年六月	美	一冊	四七一
記 (田畑地価書上)		折紙	一通	一九一				
耕地一筆限地価取調帳〔雛形〕		美	一冊	一九一				
一筆限書上帳〔雛形〕		美	一冊	一九二				
※(地券雛型等)〔板〕		縦紙	一通	四三・四三				
収獲取調雛形 一小区踏瀬村		半	一冊	一九二				

2 荒地十五年季明繼年季願 磐城国西白河郡踏瀬村控 地主惣代箭内名左衛門・太田川村組戸長吉田稔 福島県令三島通庸殿 明治一六年六月二五日	美	一冊	四三七二
3 荒地期明起返稅納之儀願 磐城国西白河郡踏瀬村控 地主惣代佐川代助・同鈴木仙右衛門 福島県令三島通庸殿 明治一六年六月二五日	美	一冊	四三七三
4 開墾地期明起返稅納之儀願 磐城国西白河郡踏瀬村控 地主惣代白岩利八・同箭内六左衛門・太田川村組戸長吉田稔 福島県令三島通庸殿 明治一六年六月二六日	美	一冊	四三七四
5 (地図) [四三七一―四に關連]	五枚		四三七五
(歛下年季明ニ付地価書上)	一綴 (二冊)		四三七六・七
6 明治十四年歛下年季明ニ付地価書上 西白河郡踏瀬村 踏瀬村惣代人・戸長 福島県西白河郡長龜封川尚辰殿 明治一四年三月	半 一冊		四三七六
7 明治十二年歛下年季明ニ付地価書上 西白河郡踏瀬村控 踏瀬村惣代人佐川林平・戸長箭内名左衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一二年七月一九日	美 一冊		四三七七
地所質入御届 西白河郡太田川村質入主溝井安五郎・同郡北平山村七十二番地質取主穗積孫左衛門・質取主穗積孫左衛門代理同郡太田川村逸見竹藏 西白河郡長龜封川尚辰殿 明治一三年五月一五日	美 二冊		四三七九
共有名簿 (共有地・持主書上) 西白河郡踏瀬村 明治一四年八月	美 一冊		四八三
明治十四年西白河郡踏瀬村麦作表 (麦收穫量・作附反別等書上) 戸長箭内名左衛門 西白河郡長龜封川尚辰殿 明治一四年九月	豎紙 一通		四八四

(地価帳等一綴)	(四冊一通)	一五
1 (十八株主書上)	折紙 一通	一五二
2 踏瀬村地価山林価帳	横長美 一冊	一五二
3 地価帳(一人別地価書上)	横長美 一冊	一五三
※4 營業稅金調	折紙 一通	一五四
5 山林地価帳 改正惣代白岩利八・矢内由右衛門・五十嵐好藏・丸山祐二郎・箭内熊藏 明治一四年旧十一月二日改メ	横長美 一冊	一五五
6 踏瀬村地価帳	横長美 一冊	一五六
明治十四十五年分歛下年季一筆毎取調(踏瀬村分) 太田川・踏瀬村戸長石射信之助 明治一五年七月二〇日	美 一冊	一五八
明治十四年荒地年期明ニ付繼年季願(ほぼ同文のものが三冊一綴) 踏瀬村地主惣代箭内三左衛門 福島県令三島通庸殿(明治一四年)	美 一綴 (三冊)	一三二
(踏瀬村荒田畑歛下田畑年季明分取調帳) 明治一五年	横長美 一冊	一六〇
地籍調惣代出日記 明治一六年旧四月一四日改メ	横長美 一冊	一七三
地籍調ニ付諸品購求帳 地籍掛惣代 明治一六年旧四月一四日(新五月二〇日) 5 (明治一七年)	横長美 一冊	一六四
地籍掛り出頭日誌 地籍掛惣代 明治一六年五月二〇日初(同年旧八月)	横長美 一冊	一七三
荒地歛下地期明起返稅納之儀願(荒地年季明に付書面の地価で納稅したい旨願書) 地主惣代白岩利八・同箭内六左衛門・同鈴木仙右衛門 福島県令三島通庸殿 明治一六年五月	美 一冊	一三二

(荒地起返税納願書等文言書替え依頼通知) 渡辺忠藏 箭内名左衛門様 (明治一六年カ) 五月 二三日		縦紙	一通	二三三
荒地嶽下地期明起返税納ノ儀願 地主惣代白岩 利八・同箭内六左衛門・同鈴木仙右衛門 福島県令 三島通庸殿 明治一六年五月		美	一冊	二三三
記(〔地籍図カ〕作成請負証) 下新城村請負人 小磯勝吉 地籍惣代人箭内名左衛門殿 明治一六年 九月一五日		縦紙	一通	五六
地籍惣代人出席簿 明治一六年		横長美	一冊	七四
地押ニ付筆数調書抜 明治一九年五月		横長美	一冊	二三七
地押ニ付田畑及山林取調		横長美	一冊	二三七
第式号地籍(一筆毎字・地積・地種・所有者等書 上) 踏瀬村人民惣代箭内名左衛門・同白岩利八・ 同五十嵐好藏 福島県知事折田平内殿 明治二〇年		美大	一冊	二五
(地籍経費調書) (明治二〇年カ)		折紙	一〇通	一六一
(地籍調入用等書上帳) (明治二〇年カ)		横長美	一冊	一六一
耕宅地筆数取調表 第九区踏瀬村		横長美	一冊	五
(耕地一筆限地価取調帳・高外無税地取調帳外 諸帳雛形)		美	一冊	一七
官有地・公有地・村有地				
*(村受公有地地券関係書類)				
1(七軒新田村村受公有地地券写) 福島県令 安場保和 明治七年五月		縦紙	一通	二五
2(十軒新田村村受公有地地券写) 福島県令 安場保和 明治七年五月		縦紙	一通	二五
3(踏瀬村村受公有地地券写) 福島県令安場 保和 明治七年五月		縦紙	二通	一五〇三
4証(地券伏五枚請取証) 第十三区戸長出張 先小針六左衛門 踏瀬村・十軒新田村・七軒 新田村用懸箭内名左衛門殿 明治八年五月二 七日		縦紙	一通	一五〇四
抵当之証 踏瀬村用掛箭内名左衛門 二本松製糸 会社取締安斎卯兵衛殿・山田脩殿 明治八年五月二 七日		縦紙	一通	二〇八一
○(官林払下げ関係書類)				
1 山林券証御下ケ願(官林払下げに付) 東白 川郡竹貫村居住福島県土族松田重英・太田川 村戸長箭内名左衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一三年六月		縦紙	一通	三三一
2証(地所并立木代受取証) 福島県令安場保 和 磐前県土族松田重英(宛) 明治八年一二 月二二日		小切紙	一通	三三二
3 山林券証御下ケ願(下書) 松田重英・戸長 長官宛		縦紙	一通	三三三
官地拝借願(附(官林略図)) 踏瀬村願人箭内三 左衛門・同鈴木仙右衛門・戸長箭内名左衛門 福島 県令山吉盛典殿 明治一四年二月九日		(一通一綴	一綴	三三三
官有地拝借願(明治一七年七月二九日県令三島通 庸代理福島県少書記官村上榎朝の願の趣聞届け難い 旨の奥書あり) 西白河郡十軒原移住土族武藤政保 外二名 福島県令三島通庸殿代理福島県少書記官村 上榎朝殿 明治一六年八月二日		美	一冊	二五
官有地生草御払下願(副産物年季払受表及び色分 け絵図面八鋪一綴) 踏瀬村一村願人惣代五十嵐好 藏外七名 福島県令三島通庸殿代理福島県少書記官 村上榎朝殿 明治一七年五月一五日		美	一冊	二五四

官有地拝借願（地所拝借表及び絵図面一鋪一綴。
また願を却下する旨の小切紙が挟み込まれている）
踏瀬村字踏瀬拝借願人箭内民蔵・同村保証人白岩
文助・同村隣地主証人佐々木忠吉・同村惣代箭内清
十 福島県令赤司欽一殿 明治一八年九月一四日

官林雑木御払下願 踏瀬村願人惣代佐川代助・同
箭内仁三郎・保証人星茂市・同箭内安吉 福島県令
赤司欽一殿代理福島県大書記官永峯彌吉殿 明治一
九年二月二七日

証書（一村惣持林売渡に付確書） 踏瀬村買受人
星茂市・同石川卯之吉 一村惣代箭内仁三郎殿・同
佐川代助殿 明治二〇年一月一六日

納書（明治十九年度田租上納書）（三四一の包紙
に使用） 柿ノ内村納人箭内清十・同井上孫治郎
西白河郡太田川村外十一ヶ村戸長岡崎泰助殿 明治
二〇年一月一五日

立木払下願（燃料用に官有地の雑木を払下げてほ
しい旨願書） 西白河郡川崎村大字踏瀬願人白岩太
七・箭内万次郎・小泉保次 明治三二年一月二〇
日

官有地下戻申請書〔控〕 西白河郡川崎村長中目
猪三郎 農商務大臣曾禰荒助殿 明治三二年五月八
日

租 税 ・ 村 費

明治九年区費金出納計算上申請 第九区会処
踏瀬村用掛・仕長中〔宛〕 明治一〇年三月二八日

村入費立替帳 用掛所 明治一〇年五月

（地租取立関係書類）

1 畑方地租金取立帳 仕長 明治一〇年七月
ヨリ

美 一冊 三三

美 一冊 三七五

包紙入
縦紙 一通 三四一

三四二

美 一冊 三七七

美 一冊 三三七

半 一冊 五五七

横長美 一冊 五五八

（二冊二綴）
一綴 一〇五七

横長美 一冊 一〇五七

2 畑方二納取立帳〔控〕 佐川控 明治一〇年
旧九月一八日

3 畑方三納分（伊三郎外四名納入額書上）

4 明治九年地租金三納取立

（地租納額に付通達） 第九区々長荒川留七 踏瀬
村・拾軒新田用掛・仕長中 明治一〇年八月二二日

（区費一軒別割賦帳） 第九区々長荒川留七 踏瀬
村用係・仕長中 明治一〇年一〇月三二日

福島県各區明治十年区費金一覽表〔板〕（明治
一〇年）

（地租等取立書類）

1（明治十年地租金・学費・区費等一人別取
立綴）（明治一〇年一二年）

2 学費上納取立帳 学費取立仕長元 明治一
年八月二日

3（子貢税金取立等綴）

畑方式分取立帳 取立仕長元 明治一二年八月二
日

畑方三期上納取立帳 仕長元 明治一一年旧一〇
月二〇日

（区費・警察費・扶持給料その他納入につき通
達） 第九区々長代リ戸長橋本庸行 明治一一年一
〇月二九日

（明治九年一人別地租納額に付通達） 第九区々
長荒川留七 踏瀬村用掛・仕長中 明治一一年一
月一八日

横長美 一冊 一〇五七

横切紙 一通 一〇五七

折紙 一通 一〇五七

（一綴二綴）
一綴 二四一七

半 一冊 二四一八

大縦紙 一通 二六一

（一冊二綴）
一綴 一〇六

一綴 一〇六一

横長美 一冊 一〇六一

一綴 一〇六十三

横長美 一冊 一〇六九

横長美 一冊 二〇六

半 一冊 五〇

半 一冊 二三八一

<p>(踏瀬村区費・警察費・軒別制賦帳) (明治一 一年カ)</p>		半	一冊	二四一四
<p>地価戸数割踏瀬村賦課帳 戸長役場 明治一二 年四月</p>		横長美	一冊	一八八
<p>* (太田川村・踏瀬村明治九年地租皆済証)</p>		三通一括	二一〇	
<p>1 明治九年地租皆済証 西白河郡太田川村 踏瀬村</p>		縦紙	一通	二〇〇一
<p>2 明治九年地租皆済証 白河郡太田川村 福島県令山吉盛典 明治一二年一月五日</p>		縦紙	一通	二〇〇二
<p>3 明治九年地租皆済証 踏瀬村 福島県令山 吉盛典 明治一二年一月五日</p>		縦紙	一通	二〇〇三
<p>* (明治十三・十四年分太田川村・踏瀬村諸経費 書上) (明治一三年一四年)</p>		横長美	一冊	五五五
<p>* (踏瀬村・太田川村諸税金額書上) (破損) (明 治一三年カ)</p>		折紙	一通	二四三
<p>* (明治一四年地租其外割賦帳類) 明治一四年</p>		綴 (六冊三通)	二八三	
<p>1 十四年度第三期地租金併同年備荒儲蓄金 種痘医手当金山税地方税賦課帳 踏瀬村戸 長役場 明治一四年一月一八日</p>		横長美	一冊	二八三一
<p>2 (踏瀬村分明治十四年度種痘医手当金其外 一人別割賦帳) 明治一四年旧九月二七日</p>		横長美	一冊	二八三二
<p>3 十四年畑方第貳期并明治九年同十四年 マテ山税金割賦 太田川戸長役場 明治一四 年旧八月一〇日</p>		横長美	一冊	二八三三
<p>4 第二期并明治九年同十四年マテ六ヶ年分山 林税金(一軒別割賦帳) (明治一四年一〇月)</p>		横長美	一冊	二八三四
<p>5 十四年地租第一期并山野地税金賦課 太田 川戸長役場 明治一四年八月二六日</p>		横長美	一冊	二八三五
<p>6 第六期地租金割賦</p>		横長美	一冊	二八三六
<p>7 (人夫の内金納の部一軒別書上)</p>		折紙	一通	二八三七
<p>8 (明治十四年十一月分一人別地租金調) 明治一四年</p>		折紙	一通	二八三八
<p>9 (明治十二・十三年度太田川村・踏瀬村分 役場費書上) 戸長役場 明治一四年一月一 二日</p>		折紙	一通	二八三九
<p>* 明治十三年自十月至十二月経費勘定帳 西白河 郡踏瀬村太田川戸長役場内名左衛門 西白河郡長 卦川尚辰殿 明治一四年一月</p>		美	一冊	五五五
<p>(地租徴収期限に付布告) (踏瀬村保存分、板) 太政大臣三條実美 明治一四年二月</p>		半小	一冊	二三五
<p>(踏瀬村逆川の水系・流末等調査依頼書) 西 白河郡役所地理課 太田川戸長役場御中 明治一四 年三月二三日</p>		縦紙	一通	三七二
<p>備荒儲蓄并協議費控(一軒別割賦帳) 西白河郡 太田川戸長役場 明治一四年三月</p>		横長美	一冊	二四四
<p>(地券証書換えに付証印税収納方通達) 西白河 郡長卦川尚辰 太田川戸長役場(宛) 明治一四 年四月二八日</p>		縦紙	一通	一六五
<p>※納証(火災年賦金上納証) 踏瀬村戸長箭内名左 衛門 西白河郡長卦川尚辰殿 明治一四年六月二 日</p>		縦紙	一通	四三九
<p>国県道掃除丁場割実費并里道幹線及橋梁修繕 費連合会及農事会費予算額決議上本郡賦課ス ルニ付徴収簿(控) 踏瀬村 明治一四年八月</p>		横長美	一冊	一〇五一 一〇五二 一〇五三
<p>十四年度半期学費賦課簿(控) 踏瀬村 明治一 四年六月</p>		横長美	一冊	一〇五二

十四年第一期并明治九年より同十四年迄六ヶ年山野稅徵收帳 踏瀨村戸長役場 明治一四年八月

踏瀨村十四年第一期山野地稅金徵收帳〔控〕
戸長役場 明治一四年八月

十四年畑方第二期并明治九年より同十四年六ヶ年山林稅金收納帳〔控〕 踏瀨村戸長役場 明治一四年一〇月二三日

納証〔地方稅納不足分等上納証〕 溝井佐仲
戸長役場御中 明治一四年二月六日

*〔太田川村・踏瀨村納稅一札〕

1 納証〔太田川村・踏瀨村營業稅・地方稅上納一札〕 太田川村・踏瀨村戸長箭内名左衛門 西白河郡長龜卦川尚辰殿 明治一四年一二月二二日

2 納証〔太田川村地方稅上納一札〕 太田川村戸長箭内名左衛門 西白河郡長龜卦川尚辰殿 明治一四年一二月二九日

3 納証〔太田川村・踏瀨村營業稅上納一札〕 太田川村・踏瀨村戸長箭内名左衛門 明治一四年一二月二二日

十四年度后半期地方稅取立帳 太田川戸長役場 明治一四年一二月

十四年度戸長役場協議〔費脱力〕 賦課簿 太田川役場 明治一四年一二月

*〔踏瀨村・太田川村稅金諸經費等書上帳〕 明治一四年

〔明治一四年度地方稅等一軒別割賦帳〕 明治一四年

〔戸長役場協議費一軒別賦課帳〕 〔明治一四年カ〕

橫長美 一冊 一〇一六

橫長美 一冊 一〇一七

橫長美 一冊 二八三

豎紙 一通 二八七

一綴 一通 二七〇

豎紙 一通 二七〇

豎紙 一通 二七〇

豎切紙 一通 二七〇

橫長美 一冊 一〇六〇

橫長美 一冊 一〇六〇

橫長半 一冊 六二一

橫長美 一冊 二四八

橫長美 一冊 二九二

〔踏瀨村明治一四年第五期地租金一軒別割賦帳〕 〔明治一四年〕

〔地方稅等納方控及不納者書上〕 明治一四年

〔地租・學費一軒別割賦帳〕 戸長役場 明治一五年一月

記〔岩崎坪分明治一四年度地方稅等取立送金帳〕 太田川戸長役場 泉崎村戸長役場御中 明治一五年二月二二日

十五年度前半キ荷車稅金 明治一五年一二月五日

〔地租・學費一軒別割賦帳〕 戸長役場 明治一五年旧一二月五日

〔明治一六年度地方稅収支算決定に付布達〕 〔板〕 福島県令三島通庸代理福島県少書記官村上楯朝 明治一六年三月二九日

十六年度前半キ地方稅地租戶數割〔一人別割付帳〕 用掛 明治一六年五月二五日

明治十六年度備荒儲蓄道路路金徵收帳 踏瀨村用係箭内名左衛門 明治一六年六月

不納人名調〔役場協議費、備荒儲蓄金等不納者〕 在勤用係箭内名左衛門 太田川村組戸長吉田稔殿 明治一六年七月

明治十六歲前半期地方稅賦課收入帳 踏瀨村用掛 明治一六年七月

十四年十五年荒地起返開墾地新規賦稅徵收帳 踏瀨村用掛 明治一六年九月

十六年度營業稅金徵收簿 踏瀨村在勤箭内 明治一六年一〇月

橫長美 一冊 二九〇三

折紙 一通 二四五

一綴 一冊 二四一〇

半 一冊 一三六二

小切紙 一通 二四三

橫長美 一冊 二四九

半小 一冊 二八六

橫長美 一冊 二七〇

橫長美 一冊 一〇一八

橫長美 一冊 二二六

橫長美 一冊 二六六

橫長美 一冊 一〇一九

橫長美 一冊 一〇一〇

明治十六年后半期地方税徴収帳 踏瀬村 明治一六年二月	横長美	一冊	一〇三	(戸長役場補助費一人別勘定帳)	横長美	一冊	五二
(諸税不納者等書上帳) 明治一六年	横長美	一冊	八七一	証印税并地価帳調ニ付入費分(二人別入費書上)	横長美	一冊	二四〇一
(一人別納税額書上帳) 明治一六年	(四冊綴通)	一綴	八七二	証印税取調并地価帳製調ニ付入用(二人別入費書上)	横長美	一冊	二四〇二
(明治一六年度地租・地方税等書上帳) 明治一六年	横長美	一冊	二四一三	(踏瀬村経費一軒別割賦帳)	半	一冊	二四一二
戸長役場上納ノ分(備荒儲蓄費・地方税等の金額と不納者名等書上帳)(明治一六年)	横長美	一冊	二七	(元踏瀬新田村経費一軒別割賦帳)	半	一冊	二四一五
十六年度后半期地方税未納人名 明治一六年	折紙	一通	二九一三	(元十軒新田村経費一軒別割賦帳)	半	一冊	二四一九
十六年度后半期營業税徴収 踏瀬村在勤用係 明治一七年一月	横長美	一冊	一〇三	(経費一軒別割賦帳)	半	一冊	二四一〇
十七年度前半期營業税徴収 箭内 明治一七年七月	横長美	一冊	一〇三	(踏瀬村外三ヶ村地租一軒別割賦帳)	横長美	一冊	二四三
十七年度地租金徴収簿(写) 踏瀬村 明治一七年八月	横長美	一冊	一〇四	地方税不納人名(人名・不納額等書上)	横長美	一冊	二四五
(營業税等未納人書上) (明治一七年)	折紙	一通	八七三	(踏瀬村外三ヶ村租税一軒別割賦帳)	横長美	一冊	二七四
(明治一八年五月收入分地方税其他諸費收入簿) 踏瀬世話掛 明治一八年旧三月二七日	横長美	一冊	一二九	御達書留帳一番 用掛所 明治一二年二月(同年一〇月)	横長美	一冊	四四
※納書(明治一九年度田租上納書) 柿ノ内村納人箭内清十・同井上孫治郎 西白河郡太田川村外一ヶ村戸長岡崎泰助殿 明治二〇年一月一五日	縦紙	一通	三四二	甲第老号御用留 西白河郡役所工書留 箭内 明治二二年二月(一六年九月)	横美列	一冊	四六
触出し写(上納金一軒別割賦帳) 太田川村戸長役場 二二二二日	折紙	一通	三四	公用記全(万書留) 箭内義信 明治一三年二月ヨリ(一四年六月)	半小	一冊	四八
(營業税・荷車地方税割賦帳) 右邸戸長 旧一二月一八日	折紙	一通	三四	通達・規則			
※營業税金調	折紙	一通	一五十四	*(諸御用書類一括)	袋入 一綴	四冊	四五

※1 (第九区区会における決議事項の通達) (地租改正費賦課方法等) 第九区々々長荒川留 七 踏瀬村用掛中・仕長中 (宛) 明治一一年 九月二六日	半	一冊	四三五
※2 (地租改正費税金納めるべき旨通達) 第九 区々々長代り戸長常松収三 踏瀬村用掛仕長中 (宛) 明治一一年一月一日	半	一冊	四三三
3 御届 (田畑反別收穫高等書上) 元村仕長 佐川林平・同白岩利八・用掛箭内名左衛門 第九区々々長荒川留七殿 明治二一年一月	美	一冊	四三三
※4 新券状御渡三付御請書 箭内熊蔵外四九名 明治一一年一月	美	一冊	四三四
5 (麦作の收穫見込みを調査すべき旨の通達) 第九区々々長荒川留七 踏瀬村用掛・仕長中 (宛) 明治一一年六月二四日	半	一冊	四三五
※6 諸帳簿受取証 (踏瀬村外三ヶ村分) 第一三 区会所 右村旧副戸長箭内名左衛門殿 明治 七年三月二五日	半	一冊	四五六
7 (五人分地所書上) 右村 (元十軒新田村) 仕長佐川林平・同白岩利八 福島県地理掛折 笠八等属 (宛) 明治一一年七月六日	横長美	一冊	四三七
※8 旧副戸長書類書上 第十三区白河郡踏瀬 村同新田村十軒新田七軒新田 旧副戸長箭 内名左衛門 第十三区御会所 (宛) 明治七年 三月	半	一冊	四三八
※9 納証 (火災年賦金上納証) 踏瀬村戸長箭内 名左衛門 西白河郡長亀掛川尚辰殿 明治一 四年六月二日	縦紙	一通	四三九
※10 記 (縄取人足賃錢受取書) 踏瀬村戸長箭内 名左衛門 矢吹分署詰二巡巡查中葉重郎殿 明治一三年六月二六日	縦紙	一通	四四〇

箭内家文書目録(その一) 踏瀬村(明治一〇年以降)

※11 (踏瀬村選挙人・旧仕長・惣代人氏名年齢 取調書上) 踏瀬村旧用掛箭内名左衛門 明 治一二年三月三日	美	一冊	四五十二
12 (地券書換えの件等につき通達) 西白河郡 長亀掛川尚辰 太田川戸長役場 (宛) 明治一 三年六月	縦紙	一綴 (三通)	四五十三
※13 (地券雛型等) (板)	縦紙	一通	四五十三
※14 当村山林原野中従来民有地之原由左ニ申 上候 (山野地租改正に付民有地の原由取 調上申書) (雛型)	半	一冊	四五四
※15 御届 (還幸当日の拝観人世話掛の氏名届 書) 踏瀬村戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀 掛川尚辰殿 明治一四年九月二五日	美	一冊	四五十五
※16 (経覚山慈眼寺明細書上) 磐城国白河郡松 倉村真言宗住職久米有明・檀中惣代矢内由右 衛門・仕長佐川林平・用係箭内名左衛門 福 島県権令山吉盛典殿 明治一二年	縦紙	一通	四五六
* 凶荒予備規則 (太田川・踏瀬村戸長分、板) 福島 県 明治一二年六月	半小	一冊	二〇四
(通達綴)	縦紙	一綴 (二通)	三七〇
1 (新年式の心得につき通達) 西白河郡長亀 掛川尚辰 戸長役場 (宛) 明治一二年一二 月二七日	縦紙	一通	三七〇
2 (用係給支給に付出張すべき旨通達) 第 九区々々長代り橋本庸行 小田川村用係中 (宛) 明治一一年七月一八日	縦切紙	一通	三七〇
(第九区から踏瀬村への通達類等綴) 明治一 二年八月・同二二年一月	一綴 (七〇通)	五九	
身代限財産調書 (身代限財産取扱方に付通達、板) 福島県令山吉盛典 明治一二年四月一五日	半小	一冊	三六九

(地誌編輯例則追補并廻章)〔板〕 西白河郡長亀
卦川尚辰 久田野戸長役場・泉崎戸長役場・小田川
戸長役場・太田川戸長役場・大和久戸長役場(宛)
明治一二年七月二二日

(一冊一通) 四〇三

徴兵令〔板〕 太政大臣三條實美 明治一二年一〇
月二七日

半小 一冊 四〇四

地方税則〔板〕 明治一三年八月二五日

半小 一冊 三三三

刑法〔板〕 明治一三年

半小 一冊 四〇五

警務營業税則〔板〕 明治一三年

半小 一冊 四〇六

(皇居造営につき檜・槻の兩種樹木の有無を調
査すべく)旨通達 西白河郡長亀卦川尚辰 戸長
役場(宛) 明治一四年五月三一日

半 一冊 三七二

明治十六年度地方税規則(在勤用係保管、板)
福島県令三島通庸代理福島県少書記官村上楯朝 明
治一六年三月二九日

半小 一冊 二八五

(巡查手帖紛失の件等福島県よりの通達綴)
〔板〕 明治一六年七月

(二綴一通) 四〇九

(西白河郡太田川村外十一ヶ村戸長役場よりの
通達綴) 明治一八年六月一同年一二月

(二綴一通) 四一〇

(箭内名左衛門戸長役場へ出頭された旨通達)
太田川村外十一ヶ村戸長役場第一科 踏瀬村旧戸長
箭内名左衛門殿 明治一〇年四月一八日

縦紙 一通 六九

徴 兵

* (徴兵関係帳簿)

1 徴兵連名簿〔踏瀬村に徴兵相当の者二名存在
踏瀬村副戸長箭内名左衛門 戸長佐藤勇右
衛門殿 明治六年一二月

縦紙 一通 三六一
(一綴一通) 三六三

2 免役連名簿〔踏瀬村に免役適當の者二名存在
踏瀬村副戸長箭内名左衛門 戸長佐藤勇右
衛門殿 明治六年一二月

縦紙 一通 三六二

3 免役連名簿〔踏瀬村に免役適當の者四名存在
踏瀬村副戸長箭内名左衛門 戸長佐藤勇右
衛門殿 明治六年一二月

縦紙 一通 三六三

4 免役連名簿〔拾軒新田村に免役適當の者一名
存在 拾軒新田村副戸長兼務踏瀬村副戸長箭
内名左衛門 戸長佐藤勇右衛門殿 明治六年
一二月

縦紙 一通 三六四

(佐々木平右衛門孫丑吉に徴兵免除・家督相続
仰せ付けられた旨願書)〔下書〕 踏瀬村願人
佐々木平右衛門・仕長兼箭内名左衛門 長官宛 明
治七年一二月五日

縦紙 一通 三六五

(佐々木平右衛門孫丑吉に徴兵免除・家督相続
仰せ付けられた旨願書) 踏瀬村願人佐々木平
右衛門・仕長兼箭内名左衛門 福島県令安場保和殿
明治七年一二月六日

美 一冊 三六六

国民軍異動調〔人名・生年月日・年齢等書上〕
明治一二年五月

横長美 一冊 四〇二

* 国民軍相当之者上申〔軍籍に入るべき適齡者七名
の届出を受けての上申書 西白河郡太田川・踏瀬
村戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明
治一四年九月一四日

一綴 三七四

(本年の徴兵検査につき通達) 西白河郡長亀卦
川尚辰 明治一五年二月九日

半 一通 四〇八

* 徴集調〔明治一〇年一二年分の踏瀬村・太田川
村徴兵相当者書上〕

美 一冊 三六八

巡 幸

御巡幸御小休二付日記 御小休所箭内名左衛門
明治九年五月

横美列 一冊 三六九

(天皇巡幸の際の心得等の通達写) 明治九年五月 半 一冊 三九

村 政

寄 合

村寄合牒 白河郡踏瀬村 明治一〇年三月六日 (旧正月二日) 横美半折 一冊 四九

村寄合帳 白河郡踏瀬村 明治一一年二月二〇日 (旧正月二日) 横美半折 一冊 四九

郵寄合簿 西白河郡踏瀬村 明治一二年旧二月五日 横美半折 一冊 五二

寄合帳 西白河郡踏瀬村 明治一四年旧正月二日 横美半折 一冊 四二

役 職

(踏瀬村用係并民会議員撰挙事務係心得申付書付) 第九区会処 箭内名左衛門(宛) 明治一一年一月一七日 包紙入 二通 五九

* (箭内名左衛門太田川村・踏瀬村戸長辞職願一件綴) 明治一二年一〇月一三三三六六 (一綴) 一通 六七

1 (戸長辞職願却下の内達) 西白河郡長龜卦川尚辰 太田川村・踏瀬村戸長箭内名左衛門 殿 明治一二年一〇月八日 縦紙 一通 六七

2 辞職(病気に付戸長辞職願) 太田川村・踏瀬村戸長箭内名左衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一三年六月二四日/精々療養を加え出仕すべき旨の明治一三年七月六日付福島県令山吉盛典朱筆奥書あり 縦紙 一通 六七

3 辞職願(病気に付踏瀬村・太田川村戸長辞職願) 右願人箭内名左衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一二年一〇月七日 縦紙 二通 六七三

4 辞職願(病気に付き踏瀬・太田川村戸長辞職願) 右願人箭内名左衛門 西白河郡長龜卦川尚辰殿 明治一二年一〇月七日 縦紙 一通 六七四

記(村諸役名簿等) 明治一三年二月 折紙 一通 四八〇

* (病気に付き戸長辞職願) (下書) 西白河郡太田川村・踏瀬村戸長箭内名左衛門 長官宛 明治一三年六月 縦紙 一通 五五三

* 明治十二年以降用掛任免調(踏瀬村・太田川村) 踏瀬村・太田川村戸長箭内名左衛門 西白河郡長龜卦川尚辰殿 明治一三年六月 縦紙 一通 六〇九

選 挙

(各町村惣代人選挙方及び惣代人心得に付布達) 大書記官山吉盛典代り福島県小書記官中條政恒 各区区長・戸長(宛) 明治一〇年二月九日 半 一冊 四〇一

議員投票開札点検簿(福島県第九区踏瀬村議員撰挙に付) 撰挙事務係橋本庸行・同箭内名左衛門 明治一一年三月四日 美 一冊 六〇〇

(踏瀬村議員撰挙開札点検簿) 撰挙事務係橋本庸行・同箭内名左衛門 明治一一年三月四日 美 一冊 六〇一

点検証請取書(踏瀬村村会議員選挙に付落札点検証受領書) 福島県第九区踏瀬村箭内熊蔵外一四名 選挙事務係橋本庸行殿・箭内名左衛門殿 明治一一年三月四日 縦紙 一通 五五四

* (踏瀬村選挙人・旧什長・惣代人氏名年齢取調書上) 踏瀬村旧用掛箭内名左衛門 明治一二年三月三日 美 一冊 四三二

(県会議員撰挙人・被撰挙人名簿) (踏瀬村)
踏瀬村旧用掛箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一二年三月 美 一冊 二二六・三

(踏瀬村村会議員選挙関係書類)
包紙入 一冊一通 六〇五

1(村会議員選挙投票用紙綴) 明治一二年五月二日 (四四通) 一綴 六〇五

2(村会議長・書記等投票用紙) (明治一二年カ) 五月一三・一四日 (一五通) 一綴 六〇五

3(村会議員選挙開票結果書上) 明治一二年五月 横長美 一冊 六〇五・三

4(村会議員選挙開票結果書上) (明治一二年カ) 折紙 一通 六〇五・四

5(村会議員選挙開票結果書上) (明治一二年カ) 折紙 一通 六〇五・五

県会議員撰挙人名簿 西白河郡踏瀬村 明治一二年五月 半 一冊 六〇四

* (太田川村・踏瀬村村会議員名及び議長等投票結果書上) 明治一三年四月・五月 横長美 一冊 六二〇

学務委員撰挙被撰挙人名簿 西白河郡踏瀬村戸長役場 明治一五年三月 横長美 一冊 六二三

○戸長満期二付選挙人名簿 太田川村元戸長箭内名左衛門 西白河郡書記紺野義賢殿 明治一五年四月一日 横長美 一冊 六二三

(踏瀬村村会議員・議長・幹事投票結果書上) 投票人名調 西白河郡踏瀬村 美 一冊 六二三
横長美 一冊 六二三

議 会

村会決議 (布達書の廻達順・道路橋梁普請等の件) 議員箭内熊蔵外一二名・議長矢内由右衛門 第九区長荒川留七殿 明治一一年五月五日 美 一冊 六〇三

村会議決帳 西白河郡踏瀬村 明治一八年二月七日 (旧正月二日) 横美半折 一冊 六〇七

村会議決簿 西白河郡踏瀬村 明治一九年二月二日 (旧正月二日) 横美半折 一冊 六〇八

議場心得 布告布達普及方法議案区内取締及安寧風儀ニ関スル等 (福島県第九区区会に關するもの) 半 一冊 四二

民会決議簿 (御布達書順席・道路橋梁堤防等の件に付) 踏瀬村議長箭内由右衛門 美 一冊 六〇〇

村 政 諸 事

(電信杭敷地明治九年分御手当(金受取書) 踏瀬村用係箭内名左衛門 第九区々長荒川留七殿 明治一〇年五月一七日 折紙 一通 二二三

(明治一十一年・十三年蓄穀高取調帳綴) 明治一一年・一二年 (六冊) 一綴 二二〇・五

1 明治十二年蓄穀高取調帳 踏瀬村惣代鈴木仙右衛門・同白岩利八・戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一二年 美 二冊 二二〇・五

2 明治十二年蓄穀高取調帳 踏瀬村担当人丸山祐次郎・同丸山伝蔵・戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一二年一月 美 二冊 二二〇・五

3 明治十一年蓄穀高取調帳 踏瀬村担当人丸山伝蔵・同丸山祐次郎・戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一一年一月 (一一) 月 美 二冊 二二〇・五

(木錢宿營業願等) 右願人佐川庄三郎・戸長 西
白河郡長宛 明治一二年四月二日 折紙 一通 三四三

種痘人員調 西白河郡踏瀨村 明治一二年五月 横長美 一冊 四七六

寄附金願 (白河警察署矢吹分署新築に付寄附金願)
太田川村願人惣代久保木源左衛門・戸長箭内名左
衛門 福島県令山吉盛典殿 明治一二年一月一日 美 一冊 六〇八

寄附金願 (白河警察署矢吹分署新築に付寄附金願)
踏瀨村願人惣代矢内由右衛門・戸長箭内名左衛門
福島県令山吉盛典殿 明治一二年一月一日 美 一冊 六〇八

御請書 (著穀検査封印相成り以後の保存方に
付請書) 踏瀨村惣代丸山祐次郎・同箭内伝蔵・戸
長箭内名左衛門 西白河郡書記高松重義殿 明治一
二年二月二九日 縦紙 一通 一三〇六

* (国道への並木植付に関する書類綴) 明治一三
年一月一十四年四月 一冊四通 五二

1 並木御植付費用積 踏瀨村御受負箭内三左
衛門外四名 福島県地理課並木御掛 (宛) 明
治一三年五月二二日 美 一冊 五二

2 並木御植立御請負請書 踏瀨村御受負箭内
三左衛門・同丸山祐治郎・太田川村逸見庄右
衛門・戸長箭内名左衛門 福島県令山吉盛典
殿 明治一三年五月二二日 美 一冊 五二

3 並木植付費用積書 (太田川村分) 太田川村
戸長箭内名左衛門 明治一三年一月 縦紙 一通 五二

4 並木植付費用積書 (踏瀨村分) 踏瀨村戸長
箭内名左衛門 明治一三年一月 縦紙 一通 五二

5 耕地二係ル並木敷地御除願 (太田川村分)
太田川村戸長箭内名左衛門 明治一三年一
月二日 縦紙 一通 五二

6 耕地二係ル並木敷地御除願 (踏瀨村分)
踏瀨村戸長箭内名左衛門 明治一三年一月二
日 縦紙 一通 五二

7 国道一等並木敷地 (踏瀨村分敷地字番・長
さ・幅・反別等書上) 踏瀨村戸長箭内名左衛
門 明治一三年一月 縦紙 一通 五二

8 国道一等並木敷地 (太田川村分字番・長さ・
幅・反別等書上) 太田川村戸長箭内名左衛門
明治一三年一月 縦紙 一通 五二

9 記 (並木御植付費用金請取書) 太田川村
御受負人久保木卯吉外四名 箭内名左衛門殿
明治一三年五月一六日 縦紙 一通 五二

10 証 (明治十四年度並松植料請取書) 踏瀨
村丸山祐治郎 箭内名左衛門様 明治一四年
四月二五日 縦紙 一通 五二

11 国道一等並木敷地 (踏瀨村分字番・長さ・
幅・反別等書上) 踏瀨村戸長箭内名左衛門
明治一三年一月 縦紙 一通 五二

12 届書 (並木植付をめぐる行違ひにつき別
紙取調に相違ない旨届書) 太田川村・踏
瀨村戸長代理用係溝井佐中 明治一三年一月
二九日 縦紙 一通 五二

○ (戸主相続の件書類綴)

1 伺書 (戸主相続の件可否伺書) 太田川村
戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿
明治一三年二月二七日 縦紙 一通 五二

2 (六九二一) の件県庁へ出願すべき目通達
西白河郡長亀卦川尚辰 明治一三年三月八
日 縦紙 一通 五二

※記(縄取人足賃銭受取書) 踏瀬村戸長箭内名左衛門 矢吹分署詰二巡巡查中兼重郎殿 明治一三年六月二六日	堅紙	一通	四五一〇
記(貯穀高書上) 西白河郡踏瀬村担当人鈴木仙右衛門・同白岩利八・戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一四年一月	一綴 (二通)	五七	
*明治十四年五月踏瀬村種痘人名調控(太田川村分共) 西白河郡踏瀬戸長役場 明治一四年五月	半	一冊	四八二
※御届(還幸当日の拝観人世話掛の氏名届書) 踏瀬村戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一四年九月二五日	美	一冊	四五一五
火災ニ付御救助金願 踏瀬村戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一四年一二月	堅紙	一通	一三〇八
凶荒予備蓄穀方法議案 (熊谷源蔵・佐藤権一) (明治一四年)	半	一冊	四〇七
西白河郡役所新築ニ付寄付願 箭内名左衛門・西白河郡太田川村組戸長吉田稔 福島県令三島通庸殿 明治一六年六月一七日	堅紙	一通	六二六
(矢吹分署附属会議所新築に付寄附金関係書類綴)	一綴 (二通)	六二五	
1(六一五一三)を箭内名左衛門へ下げ渡すよう通達) 西白河郡太田川村外十一ヶ村戸長岡崎泰助代り用係枝川清隆 ふませ世話係 明治一九年二月六日	堅切紙	一通	六五一
2寄附金願(矢吹分署附属会議所新築に付寄附金願) 踏瀬村願人箭内名左衛門・西白河郡太田川村外十一ヶ村戸長岡崎泰助 福島県令赤司欽一殿 明治一八年一二月一四日	堅紙	一通	六五二
3(六一五一二)の願意聞届ける旨の書付) 福島県令赤司欽一代理福島県大書記官永峰彌吉 明治一九年一月二九日	堅切紙	一通	六五三

(寄附金願雛形ほか綴) 明治一八年一二月	戸 籍	一綴 (五通)	五七
何国何郡何村戸籍(戸籍編成法ならびに戸籍雛型)(写) 明治元年	半	一冊	三八七
何国何郡何村戸籍(戸籍編成法及び戸籍雛型)(写) 明治元年	美	一冊	三八八
*踏瀬村外三ヶ村戸籍	一綴 (四冊)	六九	
1磐城国白川郡踏瀬村戸籍 庄屋箭内名左衛門 明治四年三月	美	一冊	六九一
2磐城国白川郡踏瀬新田村戸籍 踏瀬新田村庄屋箭内名左衛門 明治四年三月	美	一冊	六九二
3磐城国白川郡拾軒新田村戸籍 拾軒新田村兼帶踏瀬村庄屋箭内名左衛門 明治四年三月	美	一冊	六九三
4磐城国白川郡七軒新田村戸籍 七軒新田村兼帶踏瀬村庄屋箭内名左衛門 明治四年三月	美	一冊	六九四
*壬申戸籍并生年何月幾日出生取調帳 踏瀬村・同新田村・十軒新田・七軒新田 明治五年五月	横美半折	一冊	六〇〇
*踏瀬村外三ヶ村戸籍	一綴 (四冊)	六四	
1福島県管轄第六大区小一区戸籍 踏瀬村 明治五年	美	一冊	六五一
2福島県管轄第六大区小一区戸籍 踏瀬新田村 明治五年	美	一冊	六五二
3(福島県管轄第六大区小一区戸籍) 拾軒新田村 明治五年	美	一冊	六五三
4(福島県管轄第六大区小一区戸籍) 七軒新田村 明治五年	美	一冊	六五四

(踏瀬村戸籍)

(踏瀬村戸籍)

戸口

○太田川村番号地租戸主三月マテ年齢記載簿
箭内 明治二二年三月

(送籍関係書類綴)

1 伺書(西白河郡白河町より附籍送籍申来るに付可否伺書) 踏瀬村戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治二二年五月一九日

2 (六八九一)の件送籍証不備に付返付すべき旨通達 西白河郡長亀卦川尚辰 明治二二年六月一八日

帰籍御届(小林清次本籍編入願) 右届人小林清次・引受人小林清五郎・親類小林清助・戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治二二年九月二七日

(戸籍の件に付書類返付の通達) 西白河郡役所庶務課 太田川戸長役場御中 明治二二年九月二九日

○復籍人旅費御下ケ願伺 西白河郡太田川村戸長箭内名左衛門 西白河郡長亀卦川尚辰殿 明治一三年三月二四日

墓地・埋葬

差上申一札之事(室権蔵養父病死に付仮埋葬届書) 西白河郡泉崎村字寄井四十六番地室権蔵 踏瀬村戸長役場御中 明治一三年一月二六日/泉崎村戸長中野目次郎右衛門奥書

美 一冊 六四一

縦紙 一通 六四二

横長美 一冊 一二三

一綴 (二通) 六九

縦紙 一通 六九一

縦紙 一通 六九二

一綴 (二通) 六九

小切紙 一通 六九

縦紙 一通 六九

包紙入 一通 六七

差出証(病死人埋葬に付一札) 西白河郡中畑新田村病死人引受人佐久間喜七・踏瀬村村上重美・同石川卯之吉 踏瀬村戸長御中・衛生委員白岩利八殿 明治一四年九月七日

磐城国西白河郡字西山墓地へ埋葬認許之証写 管理者箭内名左衛門 明治一八年(同一九一年一月)

福島県磐城国西白河郡踏瀬村字西山墓籍 踏瀬村管理者箭内名左衛門

(踏瀬村字西山・日向山墓地略図)

寺 社

寺院明細簿(慈眼寺) 白河郡松倉村真言宗宝蔵院住職久明有明・檀中惣代什長用係各一名 福島県令山吉盛典殿 明治一一年九月

神社明細簿(熊野神社) 白河郡泉崎村郷社稻荷神社祠掌外亀森甫外三名 福島県令山吉盛典殿 明治一一年一月

※(磐城山慈眼寺明細書上) 磐城国白河郡松倉村真言宗住職久米有明・檀中惣代矢内由右衛門・什長佐川林平・用係箭内名左衛門 福島県権令山吉盛典殿 明治一一年

(慈眼寺由緒書上) 踏瀬郷寺総代 宝積院様 明治一六年一〇月

慈眼寺増築二付寄附帳 世話人 明治三二年旧九月

(慈眼寺改築関係書類一括) 明治四三年~四四年

包紙入 一通 六八

半 一冊 六九一
七九一~三同一袋入

半 一冊 六九二

一綴 (二枚) 六九三

美 一冊 三七八

美 一冊 二六二

縦紙 一通 四三六

折紙 一通 二七四

美 一冊 二七七

一括 (四冊六通) 二七六

1 慈眼寺改築費決算 右出納箭内名左衛門 明治四四年四月一四日	縦継紙	一通	二七六一
2 慈眼寺改築費決算報告 出納箭内名左衛門	横切継紙	一通	二七六二
3 (慈眼寺改築費見積書) 矢吹村大字大和久 大工高杉与吉 大字踏瀬部落惣代御中 慈眼 寺世話人御中様	封筒入 横切紙	一通	二七六三
4 (改築仕様資材等書上)	縦紙 横切紙	二通	二七六四
5 慈眼寺改築要録 (日誌と費用)	半	一冊	二七六五
6 (慈眼寺平面略図)	縦紙	一通	二七六六
7 慈眼寺改築費寄附人名帳 大字踏瀬改築世 話人 明治四三年旧九月	半	一冊	二七六七
8 受渡契約書 受負人小林定藏・保証人箭内清 松・渡シ人世話人箭内熊蔵外二一名 明治四 三年九月一日	美	一冊	二七六八
9 慈眼寺改築費収支計算	半	一冊	二七六九
墓地内樹木伐採願 (慈眼寺改築に付) 川崎村大 字踏瀬寺惣代出願人箭内名左衛門・同所管理者佐々 木寅吉 矢吹警察分署長警部補船生四郎殿 明治四 三年九月	縦紙	一通	二七七五
慈眼寺増築并ニ修繕費用決算報告 出納係箭内 旧一二月一八日	縦継紙	一通	二七〇
記 (寺普請寄附金書上)	横長美	一冊	二七五

史料館所蔵史料目録 第五十四集

陸奥国白河郡踏瀬村箭内家文書目録（その二）

平成三年三月三十一日 印刷発行

編集兼 国文学研究資料館

発行者 史料館

〒142 東京都品川区豊町二丁目十六番十号

電話 〇三―三七八五―七二三（代）

印刷所 睦美マイクロ株式会社

〒135 東京都江東区木場六丁目十二番五号

（本文用紙は中性紙を使用）

陸奥国白河郡踏瀬村箭内家文書目録（その一） 解題

本文書は、陸奥国（磐城国）白河（白川）郡踏瀬（ふませ）村（現在福島県西白河郡泉崎村大字踏瀬）箭内（やない）家に伝存されてきたものであり、この度現御当主の箭内健次氏（元九州大学、駒沢大学教授）より当館に寄贈された。本文書は、既に『泉崎村史』編纂の過程で、箭内健次氏を中心とする方々の手で整理がなされており、その成果は『泉崎村史文書目録編第三集』（泉崎村教育委員会、昭和五二年、以下『村史目録』と略称）に収録されて刊行されている。私が当館への文書搬入のために箭内家を訪れた時には、文書は居宅に接続して建てられた土蔵（口絵写真参照）の中に、泉崎村史編纂室の封筒に入れられ、『村史目録』の記載順に並べられダンボール箱等に収納されていた。また、未整理の書状類が多数引き出しに入っていた。他に、別棟の土蔵（口絵写真参照）の中に近代以降の雑誌類が多数納められていた。

本文書は、全体で六、七千点に及ぶと思われるが、本目録にはその内約二千点を収録した。残りの文書についても、平成三年度以降目録を刊行していく予定である。本文書の中には一七世紀のものもわずかに見られるが、総じて一八世紀以前の文書は数少なく、大部分が一九世紀に作成されたものである。天保一二（一八四一）年四月二九日に居宅類焼の節諸帳面を焼失したとの記録（文書番号六三二）もあり、同文書中には焼け焦げのあるものが散見される。

一 史料群の内部構造と本目録の作成方針

史料群の内部構造

これまでの整理の結果、箭内家文書は図1のような内部構造をもつ文書群であると思われる。まず、同家が踏瀬村の庄屋、踏瀬宿の間屋を勤めたことによって伝存した文書群がある。なお、踏瀬村と踏瀬宿とは空間的には重複するわけであるが、機能的には異なる組織体だと考えた方がよいと判断した。この点に関しては、目録（その二）の解題で詳述する予定である。

また、箭内家は、踏瀬新田村、十軒新田村、七軒新田村、二子塚村、二子塚新田村といった近隣諸村の庄屋を兼帯していた時期があり、その関係で伝存した文書群がある。さらに、同家が駒付役（当歳馬の改めなどをを行う）を勤めたことにより伝存した文書群と、同家の経営、生活に関わる文書群とがある。

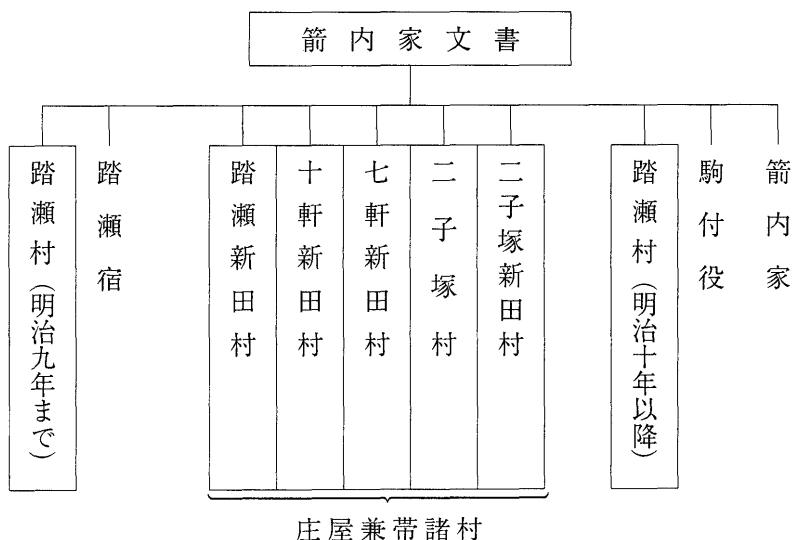
踏瀬村は、明治九（一八七六）年に踏瀬新田村、十軒新田村を合併したため、同じく踏瀬村といっても明治九年を境に村域の変更があるので、明治一〇年以降箭内家が同村の副戸長や用掛などを勤めたことによって伝存した文書群は、別の大項目を立ててそこに収めた。以上が、箭内家文書の内部構造の概略である。

本目録の作成方針

『村史目録』は、箭内家文書を支配、村、土地、人口、租税、交通、産業、酒造、駒付、治安・訴訟、宗教、凶災・救恤、金融・貸借、教育・学芸、学校、習俗、家の各主題項目別に分類しており、文書自体も『村史目録』の記載順に並べられていた。本目録には、そのうち支配、村、土地、人口、租税、宗教、凶災・救恤の各項目の史料を収載した。

『村史目録』の文書番号は各項目ごとの通し番号であるが、当館では文書番号は史料群ごとの通し番号にしている。そこで、箭内家文書についても当館の方式に従って文書番号を改めたので、『村史目録』の文書

図 1 箭内家文書の内部構造



で囲んだものは本目録に収録した部分である。

番号と本目録の文書番号との対照表を表1として掲げた。

文書整理にあたっては、文書群の内部構造の復元に努めた。そこで、目録の項目編成についても、図1の踏瀬村（明治九年まで）、踏瀬新田村、十軒新田村、七軒新田村、二子塚村、二子塚新田村、踏瀬村（明治一〇年以降）の各項をそれぞれ大項目とし、その下の中、小項目を設けた。踏瀬宿、駒付役、箭内家の各項は目録（その二）に載せる予定である。

箭内家文書のなかには、複数の大項目にまたがる文書がかなりある。それについては、※マークをつけて重出したが、すべてを重出すると目録が非常に繁雑になるので、踏瀬村と庄屋兼帯諸村の双方に関わる文書は※マークをつけて踏瀬村の項にのみ収め、二子塚村、二子塚新田村両村に関わる文書は同じく※マークをつけて二子塚村の項にのみ収めた。したがって、庄屋兼帯諸村に関わる文書については、当該村の項だけでなく、踏瀬村の項（二子塚新田村については二子塚村の項も）の※マークのついた文書をも参照されたい。また、本目録中で「踏瀬村外三ヶ村」と表記されている場合、「外三ヶ村」とは踏瀬新田村、十軒新田村、七軒新田村の三ヶ村である。

表1 『村史目録』と本目録の文書番号対照表

『村史目録』の 文書番号	本目録の 文書番号	『村史目録』の 文書番号	本目録の 文書番号
土地 1	1	}	}
}	}	村 225	622
〃 130	130	人口 1	623
〃 132	131	}	}
〃 133	132	〃 9	631
〃 135	133	〃 11	632
〃 137	134	}	}
}	}	〃 72	693
〃 145	142	租税 1	695
〃 147	143	}	}
}	}	〃 21	715
〃 241	237	〃 23	716
支配 1	240	}	}
}	}	〃 92	785
〃 54	293	〃 94	786
〃 58	294	}	}
}	}	〃 513	1205
〃 164	400	〃 515	1206
〃 166	401	}	}
}	}	〃 528	1219
〃 176	411	宗教 1	1253
村 4	412	}	}
〃 7	413	〃 18	1270
〃 14	414	〃 21	1271
}	}	}	}
〃 19	419	〃 35	1285
〃 21	420	凶災・救恤 1	1286
〃 22	421	}	}
〃 24	422	〃 33	1318
}	}		
〃 33	431		
〃 35	432		

二 踏瀬村（明治九年以前）

踏瀬村の概況

踏瀬村は陸奥国（明治二年以降磐城国）白河郡（近世には白川と書くことが多かったが、明治に入ってから白河と書くようになり、明治一二年以降西白河郡となる）に属していた。まず、弘化五（一八四八）年の「明細差出帳」（文書番号四四七一）の主要部分を示せば次のとおりである。

（前略）

一 土地之儀者田方者野土砂、畑方者赤土砂土ニ御座候。

一 御年貢者田畑同免半永半穀、永方之分米三石七升式合を以永尅貫文ニ替上納、米方者同国白川野州黒羽両所十一月六斎市平均相場金拾兩ニ付四斗四升九合入三俵安直段、右之内式分五厘通同国棚倉石川竹貫三ヶ所十月中米平均直段を以皆金納仕候。

一 魚鳥運上無御座候。

一 萱野御座候。

一 御林四ヶ所 但字天公澤尅ヶ所 石倉尅ヶ所 鍋澤尅ヶ所 宮庄司尅ヶ所

一 竹御林無御座候。

一 百姓持林之儀銘々所持仕候。松楮栗ノ雜木立ニ御座候。

一 百姓持竹藪少々有之候。

一 一村持分竹藪尅ヶ所御座候。

一 御水帳 三冊

慶安三寅年
本多能登守様 御檢地

元禄六酉年
松平大和守様 同

寛政二戌年
榊原式部大輔様 同

一溜井七ヶ所 但字二本栗入 天火沢入 小屋之入 池の入 堂の入 後の原 新池

一堰六ヶ所有之候。村内ニ而初春中ニ普請仕候。

一他村ニ用水取不申候。

一土橋六ヶ所 内式ヶ所往還筋 四ヶ所作場

(中 略)

一当村東西壱里拾八丁 南北式拾五丁

一御朱印地無御座候。

一御除地高八斗五升 真言宗 慈眼寺

但境内立五拾間横式拾間

外ニ上田式反五畝分 村寄進

上畑壹反分 右同断

一正観音堂 式間四面 別当 同 寺

但境内三丁四方村除キ此内ニ五百らかん有、弘法大師之作与申伝候。

一愛宕権現 石室 別当 同 寺

但境内壺丁四方村除キ

一熊野宮

神主

河内頭

但四尺宮板ふき

境内立三拾間横拾五間

上田壺反分

社領村寄進

畑高壺斗八合

右同斷

一古館壺ヶ所

居村^ろ西之方

但館主和田平内与申伝候。

一威鉄炮壺挺拝借仕置、猪鹿ふせき申候。

一獵師式人御座候。年々御運上相納申候。

一畑作麦粟稗大豆小豆大根蕎麦作申候。

一郷藏壺ヶ所 但横九尺立式間

一田方種入之事

上中下々田共壺反分ニ付粃式斗之積。

一畑方種入之事

上中下々畑共壺反ニ付麦式斗之積。

一田こやし 馬こへ木之葉

但苗代者酒粕荏粕大豆入申候。

一畑こやし 馬こへ米糠

一田畑仕附之時節、苗代春土用之節、田植附五月中之前後、粟稗前後、大根六月之節、麦蒔秋土用中仕附申候。

一山川献上物無御座候。

一駄場御定人馬貳拾人貳拾疋、繼立日毎月初十日上り根田宿白川宿江、下り矢吹宿江往還諸荷物継送り申候。

但人馬賃錢三割増

一御上使様并御大名様所々御家中御番代り御通行之節御入用人馬助郷貳拾七ヶ村へ寄来り申候。

一往還荷口錢之儀、御大名様方御廻米并須賀川其外在中へ商人買出売買米、諸荷物々様之荷口錢、初十日荷繼番之内上下共ニ往古へ取来申候。

一御高札場壺ヶ所

但切支丹宗門高札壺枚

ととうこうその訴人高札壺枚

往来人馬賃錢高札壺枚

野火御制禁高札壺枚

ノ四枚

一諸国并隣村々道法之事

江戸江五拾壺里 太田川江貳拾丁

日光貳拾四リ 大わく江廿三丁

黒羽拾貳リ 中新城へ壺リ

仙台四拾リ 二子塚村へ貳リ半余

壺ヶ年分
一高拾石

庄屋老人給分

但仕附之節村方^五壹軒貳人ツ、雇人足差出申候。

同
一上田三反分

組頭貳人給分

下田貳反四畝分

但前々ハ諸夫役相除候処、近年村方人少ニ相成夫役相頼候ニ付、村並ニ夫役いたし申候。

同
一高四石

長百姓貳人給分

同
一金壹両壹分

往来帳付壹人給

同
一金三両

馬指貳人給

一金貳両貳朱

小走壹人給

一穢多猿廻し無御座候。

一神子壹人御座候。

一田畑質入直段之儀者、置主取主相對を以相定申候。

一当村之儀、慶安三寅年惣家数六拾六軒、人数五百拾貳人有之候処、当時者三拾三軒、百五拾三人ニ相成、極人少困窮村ニ而年々御上様^五諸拝借御手当等被 仰付漸取続罷有申候。

(後 略)

表2 踏瀬村外三ヶ村高・反別・石盛書上

1 踏瀬村

地 種	高	反 別	石 盛
一 村 合 計	689石 0斗 8升 3合 内8升 無反別	79町 7反 4畝 24歩	
田 方 合 計	429 8 2 9	35 5 1 16	
上 田	188 1 9 9	12 5 4 20	15
中 田	76 9 3 4	5 9 1 24	13
下 田	86 9 6 6	7 9 0 18	11
下 々 田	77 7 2 9	9 1 4 14	8.5
畑 方 合 計	259 2 5 5	44 2 3 8	
上 畑	75 6 4 8	8 8 9 29	8.5
中 畑	61 2 6 6	8 7 5 7	7
下 畑	80 3 7 9	14 6 1 13	5.5
下 々 畑	41 8 8 2	11 9 6 19	3.5
元禄6年松平大和守様御代新田(下々畑)	2 8	8	
寛政2年榊原式部大輔様御代新田(下々田)	5 7 8	6 8	

2 踏瀬新田村

地 種	高	反 別	石 盛
一 村 合 計	17石 6斗 7升 5合	2町 6反 3畝	
田 方 合 計	7 7 6 1	7 4 7歩	
上 田	1 0 5	7	15
中 田	1 0 9 2	8 12	13
下 田	2 7 1 4	2 4 20	11
下 々 田	2 9 0 5	3 4 5	8.5
畑 方 合 計	9 9 1 4	1 8 8 23	
上 畑	2 0 4	2 4	8.5
中 畑	2 3 2 4	3 3 6	7
下 畑	2 6 0 1	4 7 9	5.5
下 々 畑	2 9 4 9	8 4 8	3.5

3 十 軒 新 田

地 種	高	反 別	石 盛
一 村 合 計	75 石 3 斗 4 升 5 合	11 町 0 反 8 畝 3 歩	
田 方 合 計	29 5 2 9	2 8 5 6	
中 田	9 5 0 3	7 3 3	13
下 田	8 7 8 9	7 9 27	11
下 々 田	11 2 3 7	1 3 2 6	8.5
畑 方 合 計	45 8 1 6	8 2 2 27	
上 畑	14 5 4 4	1 7 1 3	8.5
中 畑	8 8 9 7	1 2 7 3	7
下 畑	11 0 2 8	2 0 0 15	5.5
下 々 畑	11 3 4 7	3 2 4 6	3.5
元禄6年松平大和守様御代新田（下々畑）	3 1 5	9	

4 七 軒 新 田

地 種	高	反 別	石 盛
一 村 合 計	50 石 5 斗 2 升 9 合	7 町 3 反 2 畝 1 歩	
田 方 合 計	31 4 0 7	3 0 0 4	
上 田	7 7	5 1 10	15
中 田	2 3 8 7	1 8 10	13
下 田	7 6 1 2	6 9 6	11
下 々 田	13 7 0 8	1 6 1 8	8.5
畑 方 合 計	19 1 2 2	4 3 1 27	
上 畑	2 7 5	3 2 12	8.5
中 畑	1 5 1 7	2 1 20	7
下 畑	4 4 8 6	8 1 17	5.5
下 々 畑	10 3 6 9	2 9 6 8	3.5
元禄6年松平大和守様御代新田（下々畑）	3 0 1 8	8 6 7	

「明細差出帳」（447-1）より作成。

踏瀬村の高、反別、石盛を表2-1に示した。村高は、古高一石四斗八升六合に慶安三（一六五〇）年検地の改出高四七石五斗九升七合を加えた六八九石八升三合が幕末まで変わらぬ基本的な村高であり（史料により若干の数値の相違はある）、他に元禄六（一六九三）年の新田（下々畑）二斗八升と寛政二（一七九〇）年の新田（下々田）五石七斗八升がある。一九世紀には手余荒地が目立ち、寛政一〇年には二八〇石三斗一升三合が（四四〇）、文政四（一八二二）年には三三五石五斗五升七合が（一一六）、天保八（一八三七）年には二九八石七斗九升五合が（一一七）荒地であり、文久元（一八六一）年には荒地一八九石九斗三升五合、二六町五反九畝一九歩、起返取下場五六石九斗八升一合、五町四反六畝四歩であった（二五九）。また天保一〇年には三九町二反九畝一五歩が（一一八）、明治六年には二八町五畝二七歩（一〇三）が荒地であった。

支配領主については、表3を参照されたい。往古は会津藩領であったが、寛永四（一六二七）年以降歴代白河藩主の所領となり、寛保二（一七四二）年からは越後高田藩柳原家の所領となる。文政三年以降浅川代官所の管轄となり、天保六年五月野村彦右衛門代官就任の時から川俣（又）代官所管轄に変わり、さらに天保八年六月竹垣三右衛門代官就任の時に塙代官所管轄となり、以後幕末まで変化はない。享保期には新城組大庄屋の管轄下にあったが、遅くとも延享元（一七四四）年以降藩政期を通じて組外であった。

明治元年七月には黒羽藩塙民政取締所支配、同二年二月に守山藩民政取締所支配、同二年八月一八日に白河県管轄、同四年一月二日二本松県管轄、同四年一月一四日福島県管轄となる。また明治五年四月大区小区制施行により第六大区第一小区（区会所中新城）となり、同七年一月二〇日第一三区（区会所小田川）、同八年二月第九区（区会所矢吹）となる。

同村の徴租法は天保八年以降について判明するが、天保八年から嘉永元（一八四八）年までは検見法（弘化三年は史料欠）、嘉永二年以降は定免法である。定免の年季は、嘉永二年から二年、嘉永四年から三年、安政元（一八五四）年から五年、安政六年から五年、元治元（一八六四）年から五年というように切り替えられ、明治二年破免検見の後、明治三年から五年間の定免となっている。

表4には歴代村役人名を示した。寛保元年「口上書」（七二、本目録には未収録）によれば、一七世紀後半には太兵衛が庄屋を勤めていたが、彼も箭内家の人間だという（『西白河郡誌』）。一八世紀以降は文書でわかる限り、箭内家が庄屋を世襲している（一八二一―二四年の善蔵も

表3 踏瀬村支配領主・代官・役人表

年 代	領 主 ・ 代 官	代 官 所 役 人
寛永4年～ 寛永20年～ 慶安2年～ 延宝9年～ 元禄5年～ 寛保2年～ 文化6年～ 文政3年8月～ 文政5年5月25日～ 天保5年11月28日～ 天保6年5月29日～ 天保8年6月26(22)日～ 天保9年6月28日～ 天保9年8月20(29)日～ 同 13年3月9日 天保13年8月9日～	往古会津領 丹羽五郎左衛門領分 松平式部大輔領分 本多能登守領分 松平下総守領分 松平大和守領分 榊原小平太領分 上地、榊原家預所 竹内平右衛門代官所 嶋田帶刀代官所 寺西藏太、辻富次郎当分預所 野村彦右衛門代官所 竹垣三右衛門代官所 野村彦右衛門当分預所 篠田藤四郎代官所 寺西直次郎代官所 荒井清兵衛代官所 大草太郎左衛門代官所 小林藤之助預所 大竹左馬太郎代官所 内海多次郎代官所 清水孫次郎代官所 森孫三郎預所 中村勘兵衛代官所 森孫三郎代官所 安井伊平代官所 多田銃三郎代官所	 山岡兵平、篠崎直一、原 要助 森 誠市、秋葉和十郎、水野利八郎 篠崎直一、奥野藤次郎 森恵十郎、久保寺順平、三嶋耕作、平塚一太郎、原田純平、内田良平、針谷豊三郎 仁井田定蔵、土屋佐七郎、斎藤騏助、木村元治、増田市蔵、谷口逸平、原田純平、内田良平、三嶋耕作、平嶋一太郎、針谷豊三郎、松田孝平、斎藤弥一郎、大橋健次郎、沢又左衛門、田中新左衛門、秋元源助、今井三右衛門 黒田節兵衛、瀬戸順一郎、奈良松太郎、嶋田匡蔵、西村平之丞、堀越俊平、三嶋耕作 中田新九郎、佐野彦七郎、吉田圓平、小嶋周平、前羽彦六、田中民蔵 安藤所平、桑田貢三郎、大木陽三郎 森戸十郎(恵十郎)、小林権六、飯田縫蔵、関口良蔵、本庄市三郎、渡辺勝三郎、森嶋慎三、竹山新平、森脇尚平、小磯錠助 杉浦武助、乗井鉄五郎、森嶋慎三、山田又太郎、多久礼左衛門、高梨子丹次、松永三郎助 川村良作、柴田民三、富永鉄三郎、飯塚左吉、重田柄之丞、鈴木誠助、松永三郎助 田口安五郎、富永鉄三郎、飯塚左吉、鈴木誠助、曾根幸吉 斎藤甫十郎、吉岡賢助、新井守右衛門、佐賀奎之助、鈴木誠助、藤浪勇五郎 吉岡賢助、瀬戸熊次郎、佐賀奎之助、田口安五郎、吉岡四郎、鈴木誠助、藤浪勇五郎 坂田芳助、松野莊三郎、辻知次郎、山田演平、近藤為之助 戸叶五一郎、友澤政蔵、松野莊三郎、中村奥之助、辻知次郎、廣田戸三郎、相沢林八郎、望月忠三郎、山田善四郎、小原徹之輔、近藤為之助、野田右衛門、金原惣太郎、中村岩太郎、真壁干蔵、森田莫八郎
弘化5年2月29日(3月1日)～ 嘉永2年12月20(晦)日～ 嘉永6年8月26日一時之内 嘉永6年8月26日～		
安政7年2月28日～ 文久元年5月晦日～ 文久3年2月28日～ 文久3年5月28日～ 文久4年2月25日～ 元治元年5月29日～ 元治元年10月20日～		

「明細差出帳」(447-1)、「塙代々御代官記」(265)、「御代官様代々御名書留帳」(262)より作成。双方の史料で月日の異なる場合は、一方を()に入れて示した。

表4 踏瀬村村役人表

年 代	庄 屋	組 頭	組 頭	長 百 姓	長 百 姓
1709	箭内名左衛門	仁			
10	〃				
11	〃	仁 兵 衛	六左衛門		
12	〃				
13	〃				
1729	箭内名左衛門				
32	〃				
36	〃				
1780	箭内名左衛門	利 惣 次	平右衛門		
87	〃	儀左衛門	武左衛門		
93	〃	利 助	市左衛門	清 藏	友 七
96	〃	利 惣 次	六左衛門		
98	〃	〃	〃	清 藏	利 八 吉
1802	〃	利 八	〃	〃	直 吉
03	〃				
07	〃				
12	名左衛門	利 八 吉	六左衛門	清 八	直 吉 吉
21	〃	清 吉	丑 藏	清 次 郎	惣 吉
22	善 藏	〃	〃		
23	〃	〃	〃		
24	〃				
25	名左衛門				
26	〃				
27	箭内名左衛門	清 次 郎	丑 藏		
28	〃	富 八	〃	林 平	
29	〃	〃	〃		
30	〃				
35	名左衛門	利 八	清 次 郎	庄右衛門	
37	箭内名左衛門	理 八	〃	〃	
38	名左衛門	〃	庄右衛門	平右衛門	惣右衛門
39	〃	〃	〃	〃	〃
40	〃	〃	覺右衛門	〃	
41	〃	〃	〃	〃	
42	〃	〃	〃	〃	
43	〃	〃	覺右衛門(本藏)	富 八	大 助
44	〃	〃	覺右衛門	〃	〃
45	〃	〃	〃	〃	
46	〃	〃	〃	〃	
47					
48	名左衛門	理 八	覺右衛門	金 藏	平右衛門
49	〃	〃	〃	富 八	〃
50	〃				
51	〃	理 八	覺右衛門	富 八	平右衛門
52	〃	〃	〃	〃	〃
53	〃	〃	〃	富 八	〃
54	〃	〃	〃	〃	〃
55					
56	名左衛門	理 八		本 藏	
57	箭内名左衛門	〃	本 藏	馬 之 助	
58	〃	〃			
59					
60	箭内名左衛門	利 八	馬 之 助	本 藏	
61	名左衛門	利(理)八	〃	惣右衛門	
62	箭内名左衛門	利 八	〃	〃	
63	〃	〃	〃	鹿 藏	由右衛門
64	〃	〃	〃	〃	源右衛門
65	〃	〃	〃	〃	
66	〃				
67	〃	利 八		鹿 藏	
68	〃	〃		〃	
69	名左衛門	〃	馬 之 助	〃	
70	箭内名左衛門	白 岩 利 八		丸 山 鹿 藏	
71	〃	〃	丸 山 鹿 藏	五十嵐源右衛門	

箭内家の者である。村役人としては、庄屋一名・組頭二名、長百姓二名のほか、御林山守、村勘定人（年貢勘定などをおこなう）、小走、供番、使番、状持待番などがあり、宿役人として問屋、帳付、馬差がいた。なお、庄屋給分として一〇石の給田があり、他に持高の内二〇石が無役地とされた。明治五年には箭内名左衛門は副戸長となり、同七年以降は用掛兼什長となっている。

表5-1には、踏瀬村の家数、人口、馬数を示した。慶安三年には五二二人、宝永八（一七一）年には二五三人あった人口も一八世紀後半には激減し、天明八（一七八八）年には新百姓を迎え入れたものの定着せず、文政・天保期に人口は最低となる。天保末年以降人口は増加傾向を示すが、慶安、宝永の水準は回復できないまま明治を迎える。こうした文政・天保期を極とする農村荒廃現象と天保末年以降のそこからの幾分の回復とは、年貢量の変遷や先にみた荒地の状況からも窺うことができる。

表6には、踏瀬村の階層構成表を示した。一見してわかるように一九世紀を通じて農民層分解は進んでおらず、一〇〜二〇石の中農層が村民の過半を占めている。箭内家は、寛政一〇年二八石六斗八升一合、天保六年二八石一斗八升、文久三年三〇石、明治三年三〇石五升五勺と一貫して村内一、二の高持である。なお、箭内家の来歴や経営については、目録（その二）の解題で述べるので了承されたい。

寺は経覚山慈眼寺がある。同寺は真言宗で、白河郡小田川村宝積院の末寺であり、本尊は馬頭観世音であった。踏瀬村民は基本的には皆同寺の檀家であったが、宝永八年に一軒松倉村宝蔵院の檀家があり（六二三）、寛政元年に一軒白河大工町常瑞寺の檀家があった（六二五）ように、若干の例外があった。明治七年の檀家数は四九軒であった。住職はいる時期と無住の時期とがあった。神社は熊野社があり、本殿・拝殿・鳥居をもっていた。祭礼は九月九日、境内末社に神明社、稲荷社、痘瘡神社があった。村に住む村上家が代々神主を勤めた。村内の祠堂には、正観音堂、八雲社、愛宕社、足尾社、軽井沢神社、山神社、天満宮があった。また、踏瀬村は、奥州道中の宿駅でもあったが、踏瀬宿については目録（その二）の解題で述べる予定なのでご了承願いたい。

なお、同村の矢内忠宗家にも七点の近世文書が伝存しており、その目録は『村史目録』に収められている。

表5 踏瀬村外三ヶ村家数・人口・馬数書上

1 踏瀬村

年代	家数	人口	男性人口	女性人口	馬数
宝永8	53軒	253人	150人	103人	
天明7		157	83	74	
〃 8		290 内135人新百姓	158 内76人新百姓	132 内59人新百姓	
寛政元		295	160	135	
〃 2		285	155	130	
〃 8		195	101	94	
〃 12		204	103	101	
文政3	28	113	61	52	
〃 4	29	109	58	51	
〃 5	29	114	60	54	
〃 6	29	112	59	53	
〃 7	30	124	63	61	
〃 8	30	123	63	60	
〃 9	31	124	65	59	
〃 10	31	131	70	61	
〃 11	32	130	68	62	
〃 12	31	133	69	64	
〃 13	32	129	67	62	
天保2	33	125	64	61	
〃 3	33	127	66	61	
〃 4	33 内明家1	132	69	63	
〃 5	33	138 (132)	70 (69)	68 (63)	
〃 6	33 内明家2 (3)	136 (127)	70 (66)	66 (61)	45疋
〃 7	33 〃 3	124	65	59	
〃 8	31	130	69	61	44
〃 9	34 内明家7	115	61	54	
〃 10	30	120	64	56	
〃 11	30	132	68	64	41
〃 13	31	148	75	73	
〃 14	33	150	79	71	42
弘化5	33	153	81	72	43
万延元	35	167	80	87	44
〃 2	35	172	82	90	43
文久2	36	181	87	94	43
〃 3	36	176	84	92	43
〃 4	36	186	92	94	51
慶応4	38	198	98	100	
明治4	37	205	102	103	61
〃 6	39	219	111	108	

2 踏瀬新田村

年代	家数	人口	男性人口	女性人口	馬数
文政3	6軒	22人	12人	10人	
〃 4	6	22	12	10	
〃 5	6	22	12	10	
〃 6	6	21	12	9	
〃 7	5	19	11	8	
〃 8	5	19	11	8	
〃 9	5	19	11	8	
〃 10	5	17	10	7	
〃 11	5	16	9	7	
〃 12	5	16	8	8	
〃 13	5	16	8	8	
天保2	5	17	8	9	
〃 3	5	19	9	10	
〃 4	5	19	9	10	
〃 5	5	20 (19)	11 (9)	9 (10)	
〃 6	5	20 (20)	11 (10)	9 (10)	5疋
〃 7	5	19	9	10	
〃 8	5	20	11	9	4
〃 9	5 内明家2	18	10	8	
〃 10	4	16	9	7	
〃 11	5 内明家1	15	8	7	0
〃 13	4	14	7	7	
〃 14	4	14	7	7	0
弘化5	5	21	11	10	4
万延元	6	18	10	8	4
〃 2	6	15	9	6	0
文久2	6	17	9	8	0
〃 3	6	18	10	8	0
〃 4	7	27	14	13	0
明治4	7	21	11	10	1
〃 6	7	19	9	10	

(表5の続き)

3 十軒新田

年代	家数	人口	男性人口	女性人口	馬数
天保4	4軒	22人	13人	9人	
〃 5	4	22	13	9	
〃 6	4	22 (23)	13 (14)	9 (9)	8疋
〃 7	4	23	13	10	
〃 8	4	24	14	10	8
〃 9	4	22	13	9	
〃 10	4	23	15	8	
〃 11	4	24	16	8	7
〃 13	4	24	16	8	
〃 14	4	22	14	8	7
弘化5	4	22	14	8	6
万延元	4	28	13	15	6
〃 2	4	28	13	15	
文久2	4	29	13	16	6
〃 3	4	28	13	15	6
〃 4	4	29	13	16	6
明治4	4	27	11	16	8
〃 6	4	34	16	18	

4 七軒新田

年代	家数	人口	男性人口	女性人口	馬数
天保4	2軒	5人	2人	3人	
〃 5	2	6	3	3	
〃 6	2	6	3	3	2疋
〃 7	2	6	3	3	
〃 8	2	6	3	3	2
〃 9	2 内明家1	6	3	3	
〃 10	2	6	3	3	
〃 11	2	6	3	3	2
〃 13	2	6	3	3	
〃 14	2	7	4	3	2
弘化5	2 内明家1	6	3	3	2
万延元	3 〃 1	14	7	7	2
〃 2	3	13	7	6	2
文久2	3	12	6	6	2
〃 3	2	10	6	4	2
〃 4	2	11	6	5	2
明治4	2	9	5	4	1
〃 6	2	9	5	4	

- ・踏瀬村外三ヶ村の戸口の項所収の諸史料より作成。
- ・同一年次の複数の史料で記載されている数値が異なる場合は、その一方を()に入れて示した。

表 6 踏瀬村階層構成表

所持石高	寛 政 10	天保 6	文久 3	明治 3
30石～	0 人	1 人	1 人	1 人
25石～	1	1	0	0
20石～	3	3	1	0
15石～	3	1 1	9	1 1
10石～	1 5	8	2 1	1 8
5石～	1 2	2	0	6
0石～	4	6	4	1 0
計	3 8	3 2	3 6	4 6

・寛政10年は「午年持高并働人数書上帳 組外踏瀬村」(440)、天保6年は「宗門人別御改帳」(628)、文久3年は「宗門人別御改帳」(633)、明治3年は「午年田畑永楽差引帳 踏瀬村、三ツ谷四ツ谷古新田」(967)より作成。

文書の配列と概要

大項目「踏瀬村(明治九年以前)」は、土地、年貢諸役・村入用、支配、村政、戸口、寺社の六つの中項目からなっている。

「土地」の中では、割地関係の史料の存在が注目される。踏瀬村では、地租改正は明治六年から始まっているが、地租改正関係の文書はすべて「踏瀬村(明治一〇年以降)」の方にまわした。年貢諸役・村入用は村民の公的負担ということで一括して中項目とし、年貢についてはほぼ割付・徴収のプロセスに沿う形で小項目を配列した。「支配」のうち「救恤」、「積穀・積金」の小項目は領主主導の色彩が強いのでここに配した。「村政」のうち「死亡・埋葬」の小項目は、死者の村内への埋葬許可を村役人に願った文書が大部分で、人口調査や信仰の性格はないためここに配した。なお、庄屋兼帯諸村の文書の配列は、踏瀬村のそれに準拠している。

三 庄屋兼帯諸村

踏瀬新田村

同村は、延宝年間に須賀川の相楽甚左衛門が中心となって開発したもので、当時の領主本多氏も御普請で用水池を造成するなどの助力をした。十軒新田、七軒新田もこのとき開発されたい。踏瀬新田は三ツ屋(谷)、四ツ屋(谷)の両集落からなり、三ツ屋は踏瀬村地内にあって踏瀬、太田川両村の地内を開発し、四ツ屋は太田川地内にあって太田川地内の土地を開発した。そこで、同村は三ツ屋四ツ屋古新田とも呼ばれる。貞享四(一六八七)年以降踏瀬村庄屋太兵衛の支配下に入り、以後幕末まで

一貫して踏瀬村庄屋の管轄下にあったと思われる（七二）。兼帯庄屋の外には、五人組頭がいるだけで、村役人はいない。次に、同村の弘化五年「明細差出帳」（四四七―一）から主要部分を引用しておこう。

（前略）

一土地之儀者田方者野土砂、畑方者赤土砂土ニ御座候。太田川村踏瀬村入会罷有候。

一御年貢上納方之儀者本郷踏瀬村同断。

一御検地帳之儀、何之時代紛失仕候哉相見得不申候ニ付、先々御支配中其段御届申上置候事。

一百姓持林無御座候。屋敷裏山居久根或者本郷踏瀬村山ニ而、年中薪入用伐り取申候。

一百姓持竹藪壺ヶ所御座候。

一溜井壺ヶ所有之、堰無御座候。

一当村之儀、前々〆踏瀬村壺村ニ御座候処、文化六巳年御上地ニ被仰付候砌〆分村ニ相成候ニ付、都而諸夫役等踏瀬村江助合罷有候。

一諸職人并馬喰旁医師等無御座候。

（中略）

一御朱印御除地高無御座候。

一寺院社家無御座候。

一熊野権現宮壺ヶ所有之候。

一獵師威鉄炮無御座候。

一畑作麦粟稗大豆小豆大根蕎麦作申候。

一田方種入之事

上中下々田共壺反分ニ付初式斗之積。

一畑方種入之事

上中下々畑共壹反ニ付麦式斗之積。

一田畑こやし并仕附之時節苗代等踏瀬村同断。

一御高札場并郷藏等無御座候。

一庄屋給分無御座候。

(後 略)

同村の高・反別・石盛を表2-2に示した。支配領主・代官の変遷は踏瀬村と同様である。徴租法は天保八年以降判明する(弘化二〜四年史料欠)が、天保八〜弘化元年、嘉永元年検見法、嘉永二年以降定免法で、定免の年季は嘉永二年は一年、嘉永三年から三年、嘉永六年から三年、安政三年から三年、安政六年から三年、文久二年から三年、慶応元(一八六五)年から三年、明治元年から二年(ただし明治二年は破免検見、明治三年から五年であった。同村の家数・人口・馬数を表5-2に示した。なお、三ツ屋、四ツ屋の名称から、同村の成立当初の家数は七軒だったと思われる。天保六年の五軒の所持石高は四石六斗、四石四斗六升、三石八斗九升、二石八斗六升、一石一斗七升であり(六二八)、文久三年の六軒のそれは四石六斗二升、三石八斗九升、二石八斗六升、一石一斗七升、三斗七升であった(六三三)。檀那寺はいずれも慈眼寺である。同村は、明治九年六月踏瀬村に合併された。

十(拾) 軒新田村

陸奥国白河郡の内。同村は延宝年間相築甚左衛門が中心となって開発した新田で、集落も耕地も泉崎村地内に開かれた。次に、弘化五年の「明細差出帳」(四四七-一)から関連部分を引用しよう。

(前 略)

一土地之儀者、田方野土砂畑方赤土砂土三御座候。泉崎村松倉村中畑村入会罷在候。

一当村東西八丁、南北八丁。

一御年貢上納方踏瀬村同断之事。

一御檢地帳之儀、何時頃紛失仕候哉相見得不申候ニ付、先々御支配中其段御届申上置候事。

一百姓持林御座候。

一百姓持竹藪壺ヶ所御座候。

一溜井壺ヶ所御座候。

一当村之儀、何年以前何之年開発新田ニ御座候哉、年号等相分不申候。諸夫役等相除ヶ来リ申候。

当申三月改
一家数四軒

同

一人数式拾式人 内 男拾四人 馬数六疋
女八人

一諸職人并獵師威鉄炮其外馬喰勞医等無御座候。

一御朱印地御除地高無御座候。

一寺院社家無御座候。

一鎮守八幡宮御座候。

一畑作麦粟稗大豆小豆荏油大根蕎麦作り申候。

一田方種入之事 中下下々田共壺反ニ付粃式斗五升之積。

一畑方種入之事 上中下下々畑共壺反ニ付麦式斗之積。

一御高札場無御座候。

一郷藏無御座候。

一金式分 庄屋給分

(後略)

表213に、同村の高・反別・石盛を示した。支配は、古い時期はよくわからないが、遅くとも天保八年以降はずっと幕領である。同村の家数・人口・馬数は表513のとおりである。村名から、成立当初の家数は十軒だったと思われる。寛延三（一七五〇）年には石川郡中畑村庄屋の管轄下にあり、文化六（一八〇九）年には二子塚村の庄屋が庄屋を兼帯していた。その後、箭内名左衛門が兼帯庄屋となり、文政四年一二月には中畑村庄屋岡崎長左衛門に兼帯庄屋を引き継ぎ、さらに天保六年五月長左衛門から文書を引き継いで名左衛門が再び兼帯庄屋となって幕末に及んだ。兼帯庄屋の外には、五人組頭がいるだけで、村役人はいない。天保三年以降の徴租法は天保三、四年定免法（年季二年）、同五〜七年定免法（年季三年）、同八、九年検見法、同二〇、一一年定免法（二年季）、同二二年〜弘化元年検見法、弘化二〜四年史料欠、嘉永元年検見法、同二年以降定免法で、年季は嘉永二年が一年、嘉永三年から三年、同六年から三年、安政三年から三年、同六年から三年、文久二年から三年、慶応元年から三年、明治元年から三年（但し明治二年は破免検見）、明治四年から五年である。天保六年の四軒の持高は二六石四斗二升一合、二二石二斗九升七合、一九石一斗六升四合五勺、一一石一斗九升八合九勺であり（六二九）、文久三年の四軒の持高は二四石六斗、二一石八斗一升、一八石二斗八升、一〇石六斗六升であった（六三三）。檀那寺は、天保六、文久三兩年とも、三軒が慈眼寺、一軒が白河郡松倉村の真言宗白幡山宝蔵院であった。神社は八幡宮があり、末社に八雲神社、稲荷社、疱瘡神社があった。同村は、明治九年六月に踏瀬村に合併された。

七軒新田村

陸奥国白河郡の内。踏瀬新田、十軒新田と同じ頃開発されたものと思われる。集落は泉崎村地内に、耕地は松倉、泉崎、関和久、北平山各村地内に開かれた。村名から、開発当初は家数七軒だったと思われる。次に弘化五年の「明細差出帳」（四四七―一）から関連部分を引用しよう。

（前略）

一土地之儀者、田方野土砂畑方赤土砂土ニ御座候。泉崎村北平山村松倉村入会罷在候。

一御年貢米金納方踏瀬村同断ニ御座候。

一御検地帳之儀、何之時代紛失仕候哉相見得不申候ニ付、先々御支配中其段御届ケ申上置候事。

一 百姓持林之儀、東西八丁、南北拾丁。他所境迄松雜木立ニ御座候。

一 竹藪沓ヶ所御座候。

一 溜井無御座候。関和久村松倉村ニ用水引取申候。

一 当村之儀、何年開発新田ニ御座候哉、年号等相分リ不申候。諸夫役相除ヶ来申候。

一 御朱印御除地高無御座候。

当申三月改

一家数貳軒 内沓軒明家

同

一人別六人 内 男三人 馬数貳疋
女三人

一 諸職人并獵師威鉄炮其外諸稼等無御座候。

一 寺院社家無御座候。

一 鎮守近津大明神宮沓ヶ所御座候。

一 畑作麦粟稗大豆小豆大根蕎麦作申候。

一 田畑種入之事

上中下々々田畑共沓反分ニ付昶貳斗之積、麦貳斗之積。

一 御高札場無御座候。

一 郷藏無御座候。

一金沓分

庄屋給分

(後略)

表2-4に、同村の高・反別・石盛を示した。また表5-4には、同村の家数・人口・馬数を示した。支配は、天保八年以降幕末まで幕領であったことが確認できる。享保一七（一七三二）年には松倉村庄屋、寛延三年には中畑村庄屋の管轄下にあり、文化六年には二子塚村の庄屋が兼帯庄屋をしていた。以後は、十軒新田と同様、文政四年十二月に箭内名左衛門から中畑村庄屋長左衛門に兼帯庄屋を引き継ぎ、天保六年五月には名左衛門が再び兼帯庄屋となって幕末に及んでいる。兼帯庄屋の外には五人組頭がいるだけで、村役人はいない。徴租法は、天保三、四年定免法（年季二年）、同五・七年定免法（年季三年）、同八年史料欠、同九年検見法、同一〇、一一年定免法（年季二年）、同一二年・嘉永元年検見法（弘化三年史料欠）、嘉永二年以降定免法で年季は十軒新田の場合と全く同じである。天保六年の二軒の持高はいずれも二六石七斗七升三合五勺であり（六二九）、文久三年には二軒とも二二石八斗七升であった（六三三）。檀那寺は、天保六年には一軒が中畑村の曹洞宗青林山澄江寺、一軒が中畑村真言宗長慶山正福寺であり、文久三年には二軒とも正福寺であった。同村は、明治九年六月松倉村に合併された。

二子塚村・二子塚新田村

陸奥国白河郡の内。まず、両村の文久元年の村明細帳（四五三―一、二）を次に掲げる。二子塚村の明細帳のなかで、一つ書の上に※マークを付したものは、二子塚新田村の明細帳にも同様の記載がある箇条である。

陸奥国白川郡

二子塚村

江戸江五拾巷里余

私領并知行所分郷ニ者無御座候。

去ル未^レ丑迄七ヶ年定免

合高七百六十九石八斗六升三合

但小物成高入無御座候。

辰^ノ申迄五ヶ年平均

此物成

内米百式拾四石四斗式升

永四拾貫五百壺文式分

但三石七升式合代

一御年貢米之儀者半石半永、米納之内定石代青米石代其余米納ニ候得共、大豆代米御渡御座候ニ付、皆金納村ニ御座候。

一米怔之儀者赤米青米交リ下米ニ御座候。

一金銀銅鉄并砥山稼無御座候。

一田方之儀者年ニ寄旱損御座候。用水之儀白川御領関和久村地内字瀬知房淵阿武隈川を堰上ケ、并溜井五ヶ所有之右方も用水引取申候。組合之儀者当村川原田村滑津村高田御領吉岡村右四ヶ村組合ニ御座候。尤組合村引離候而も差支無御座候。

※一賑ひ候町場市場無御座候。

※一高持百姓并有徳之もの無御座候。

一道中筋宿々助郷之義、小田川太田川踏瀬大和久右四ヶ宿江定助郷、勤高式百拾四石ニ御座候。

※一御蔵米引替当分上ヶ知御用地ニ上候儀無御座候。

※一小物成之儀者、去申年御割附之通相違無御座候。

※一村々入会之義、滑津村川原田村釜子御領吉岡村白川御領松倉村松平石見守様御知行中畑村右村々入会秣場ニ御座候。尤見取場其外小物成之類無御座候。

※一右村方地味之儀、薄地困窮村ニ御座候。

一家数五拾三軒、人数 男百五拾六人 馬七拾六疋
女百四拾式人 牛 な し

※一新田願并鋤下等無御座候。

※一 堤川除 御普請所無御座候。

※一 用悪水埵樋御普請所無御座、尤自普請所御座候。

※一 当時公事出入無御座候。

※一 農業之外、男女共助成ニ成候稼無御座候。

※一 御関所并口留御番所無御座候。

※一 村惣作地無御座候。

※一 十分一納物無御座候。

字東塚山

一 御林沓ヶ所 反別八町四反分 松木八拾四本 何れも節曲リ木ニ而御用材ニ者不相成義与奉存候。

此木数六拾六本 但長式間五六間迄、目通り沓尺廻五六尺廻り迄

一 無反別高八斗五升六合 無石盛無御座候。

(後略)

陸奥国白川郡

二子塚新田村

江戸江五拾沓里余

私領并知行所分郷ニ者無御座候。

去ル巳五亥迄七ヶ年定免

一 高百六拾六石六斗五升九合

但小物成高入無御座候。

辰^ろ申迄五ヶ年平均

此物成

田米貳拾九石三斗三升四合

畑永九貫五百四拾八文九分

但三石七升貳合代

一御年貢米之儀者半石半永、米方者定石代青米石代其余米納ニ候得共、大豆代米御渡相成候ニ付、皆金納ニ御座候。

一米怔之儀者、赤米青米交リ下米ニ御座候。

一金銀銅鉄并砥山稼無御座候。

一当村田方之儀者、年ニ寄旱損御座候。用水之儀、白川御領関和久村地内字瀬知房淵阿武隈川を堰上、井溜井五ヶ所有之右^ろも用水引取申候。組合之儀、当村川原田村滑津村高田御領吉岡村右四ヶ村組合ニ御座候。

尤組合村引離候而も差支無御座候。

(中略)

一道中筋宿々助郷加宿等無御座候。

(中略)

一家数人数無御座候。

(中略)

一御林無御座候。

一無反別、無石盛無御座候。

(後略)

二子塚村の支配は、はじめ会津領、寛永四年以降白河藩領、寛保二年以降越後高田藩領、文政三年以降幕領代官支配であった。寺院は真言宗法性寺、鎮守は御霊大権現である。二子塚新田村は、支配は二子塚村同様で、耕地のみで人の住まない村であった。明治九年、二子塚村に合併された。箭内名左衛門は、天保一〇、一三、一四、嘉永四の各年に二子塚村の庄屋後見を勤めていたことが確認できるが、嘉永七年四月一七日に先庄屋小林良助から諸帳面の引き渡しを受けて兼帯庄屋となっている。そして、文久三年一月に先庄屋良助の養子小林惣兵衛に諸帳面を引き渡して、庄屋役を降りている(庄屋役の交代は文久二年の末かもしれない)。

四 踏瀬村(明治一〇年以降)

明治九年に踏瀬新田村、十軒新田村を合併した踏瀬村は、明治一二年一月二七日に区制廃止・郡制施行とともに西白河郡役所の統括下に入り、太田川村と組合をつくって太田川村に戸長役場をおいた。明治一六年二月一六日には太田川村外一ヶ村戸長役場の管下に属し、明治二二年四月二日、町村制施行とともに踏瀬、太田川、泉崎の三村が合併して川崎村となった。そして、昭和二九(一九五四)年、川崎村は関平村と合併して泉崎村となり、現在に至っている。

箭内名左衛門は明治一一年まで踏瀬村用掛を勤め、同年戸長と名称を改め、明治一二年には太田川村の戸長も兼任している。そして、明治一五年には踏瀬村、太田川村の戸長職を退いたが、翌一六年には踏瀬村の在勤用掛となっている。

文書の配列については、土地、租税・村費、支配、村政、寺社の五つの中項目を設けた。「土地」のなかの「地租改正」・「公有地」、「支配」のなかの「徴兵」・「巡幸」、「村政」のなかの「戸籍」の各小項目は、維新政府の新政策であることが明らかであり、また明治九、一〇年の前後にわたって史料が連続して残っているものが多いため、これらに関する史料は明治九年以前ののものであっても一括して「踏瀬村(明治一〇年以降)」のなかに収めた。

また、箭内名左衛門が明治一二年以降太田川村の戸長を勤めたことにより伝存した文書（つまり、踏瀬村には関係なく太田川村にのみ関係する文書）がごくわずかだが存在する。こうした文書は、厳密に考えれば「太田川村」という大項目を設けてそこに配するべきであるが、点数が少ないため便宜上「踏瀬村（明治一〇年以降）」のなかに含め、〇マークをつけてそれとわかるようにした。また、川崎村時代の史料も若干残っているが、これも数が少ないので便宜的に「踏瀬村（明治一〇年以降）」のなかに含めた。

（付記）本目録の作成は渡邊尚志が担当した。解題執筆に当たっては、『西白河郡誌』（大正四年、昭和四八年名著出版より復刻）、『目で見る泉崎村のあゆみ』（泉崎村、昭和五二年）を参照した。

箭内家文書目録 解題



地理調査所発行五万分の一地形図（明治41年測図、昭和8年要部修正測図、昭和22年印刷発行）「須賀川」、「棚倉」より転載。